

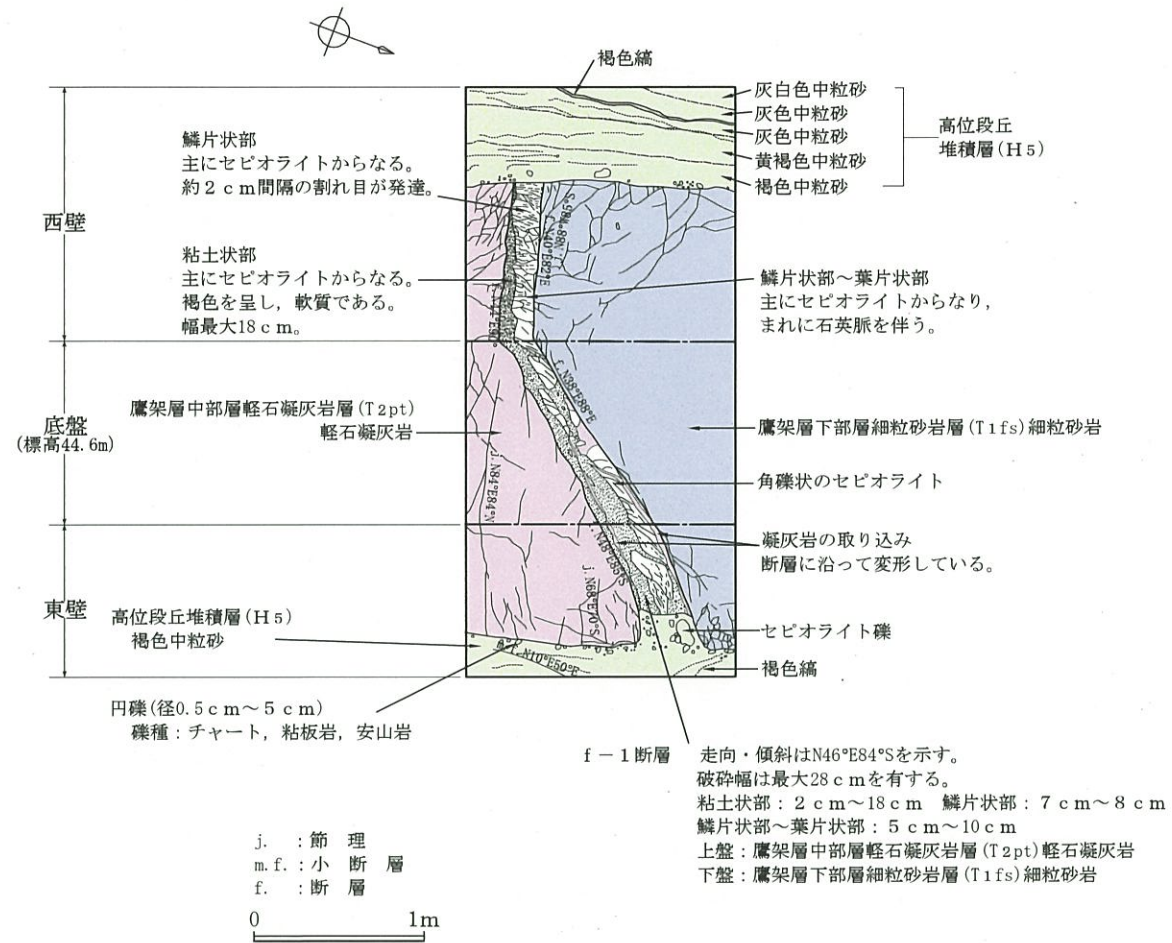
スケッチ位置

スケッチ位置図

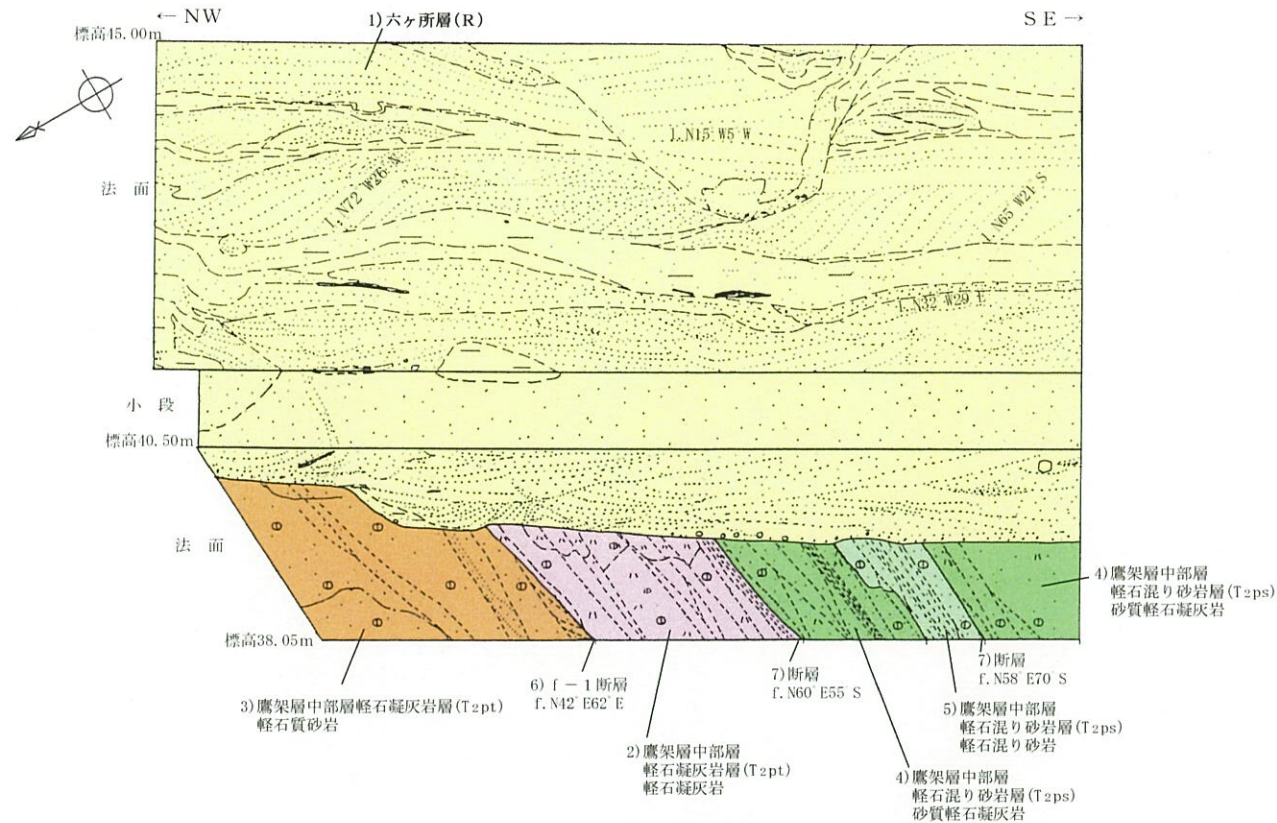
	1) 黒ボク土	: 腐植を多く含む。
	2) 火山灰層(1m)	: 粘土質火山灰からなる。
	3) 赤橙色スコリア層	: 径0.1cm~0.3cmのスコリアを含む。
	4) 高位段丘堆積層(H5)	: 淘汰の良い中粒砂からなる。
	5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt) 軽石凝灰岩	: 径0.5cm~1cmの軽石を含む。
	6) 鷹架層下部層細粒砂岩層(T1fs) 細粒砂岩	: 塊状の細粒砂岩からなる。
	7) f-1断層	: 走向・傾斜はN46°E84°Sを示し、 破砕幅は最大28cmを有する。
	8) 小断層	: 断層面は密着し、鏡肌、条線は認められない。 高位段丘堆積層中で消滅している。

b. : 層理 f. : 断層
j. : 節理 m.f. : 小断層

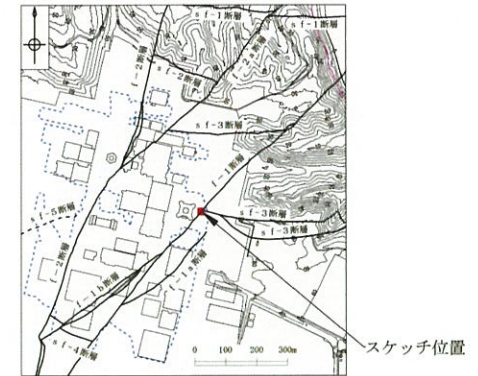
第3.4-15図(1) f-1断層トレンチ調査スケッチ図



第3.4-15図(2) f-1断層トレンチ調査拡大スケッチ図

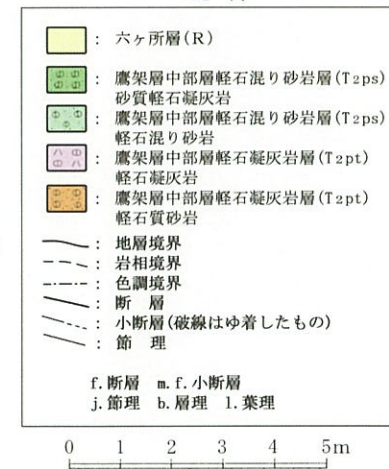


- 1) 六ヶ所層(R) : 黄褐～灰色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩等の礫を含む。また、シルトの薄層を挟在する。
- 2) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt) 軽石凝灰岩 : 径1cm～10cm程度の白色軽石を多く含む灰白色軽石凝灰岩からなる。
- 3) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt) 軽石質砂岩 : 径0.5cm程度の白色軽石を含む軽石質砂岩からなる。
- 4) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層(T2ps) 砂質軽石凝灰岩 : 径1cm～5cm程度の白色軽石を多く含む灰白色砂質軽石凝灰岩からなる。
- 5) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層(T2ps) 軽石混り砂岩 : 径1cm～5cm程度の軽石を含む軽石混り中～粗粒砂岩からなる。
- 6) f-1断層 : 軽石凝灰岩と軽石質砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN42° E62° Eを示す。破碎部は認められず、断層面は密着している。f-1断層沿いには同系統の断層が数条分布するが、最大変位を有する箇所をf-1断層として示した。
- 7) 断層 : 軽石凝灰岩と砂質軽石凝灰岩を境する断層であり、走向・傾斜はN60° E55° Sを示す。砂質軽石凝灰岩と軽石混り砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN58° E70° Sを示す。f-1断層と同系統の断層であり、断層面は密着している。

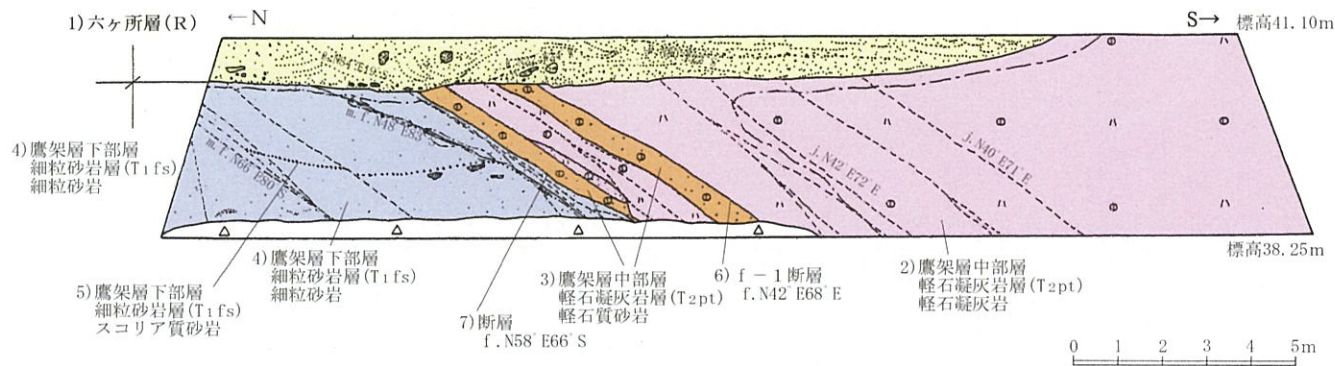


スケッチ位置図

凡例



第3.4-16図(1) f-1断層敷地切取面調査結果図

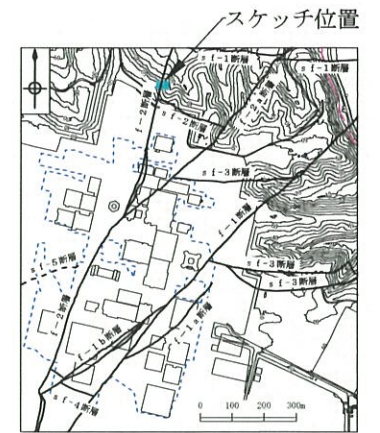
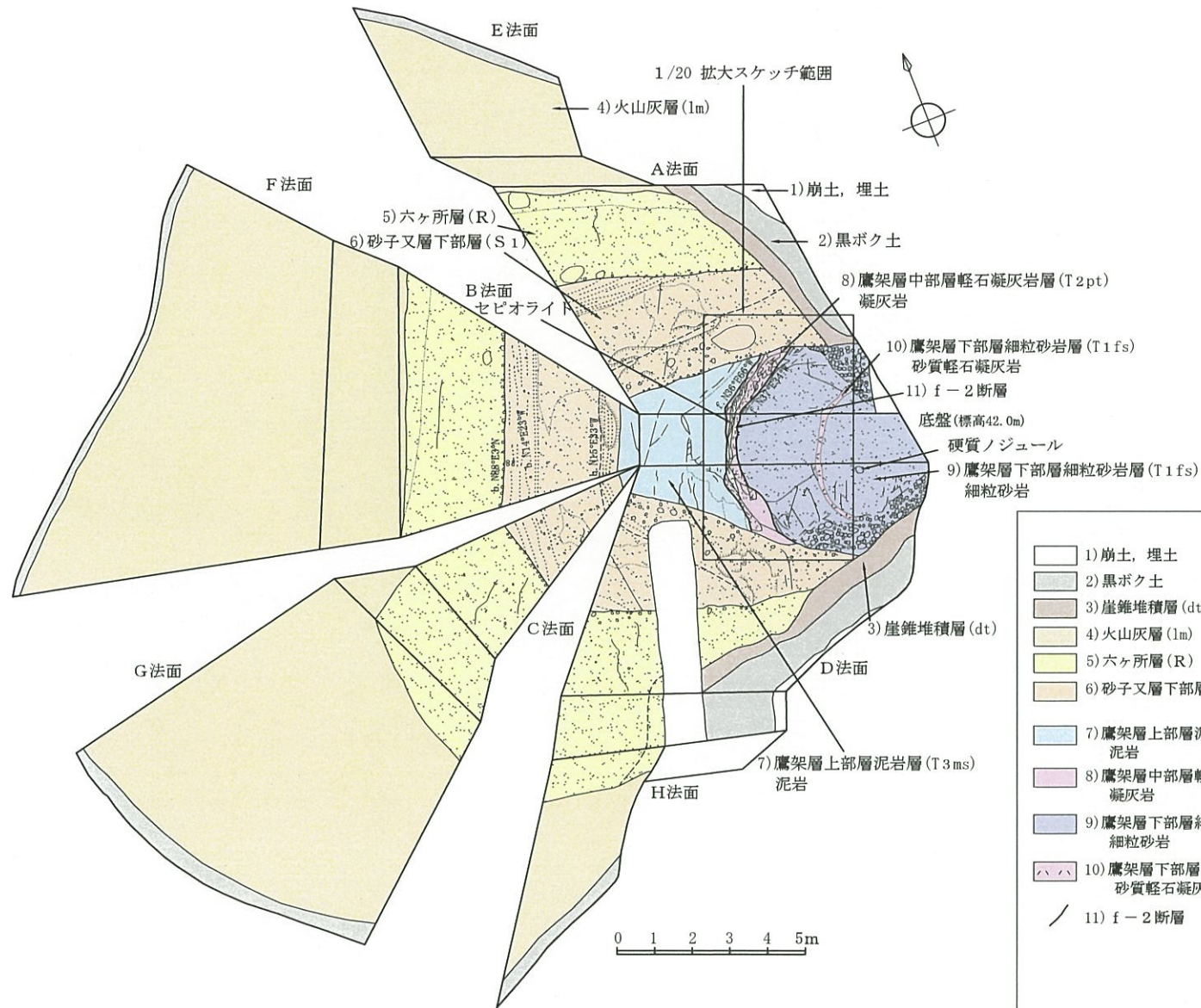


凡例

	六ヶ所層 (R)
	鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石凝灰岩
	鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石質砂岩
	鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩
	鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) スコリア質砂岩
	地層境界
	岩相境界
	色調境界
	断層
	小断層 (破線はゆ着したもの)
	節理
f. 断層 m. f. 小断層	
j. 節理 b. 層理 l. 葉理	

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1) 六ヶ所層 (R) | : 黄褐～灰色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩等の礫を含む。 |
| 2) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石凝灰岩 | : 径1cm～10cm程度の白色軽石を多く含む灰白色軽石凝灰岩からなる。 |
| 3) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石質砂岩 | : 径0.5cm程度の白色軽石を含む軽石質砂岩からなる。 |
| 4) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩 | : 塊状の暗黄灰～暗灰色細粒砂岩からなる。 |
| 5) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) スコリア質砂岩 | : 黒色スコリアを多く含む粗粒砂岩の薄層からなる。 |
| 6) f-1 断層 | : 軽石凝灰岩と軽石質砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN42° E68° Eを示す。破碎部は認められず、断層面は密着している。f-1断層沿いには同系統の断層が数条分布するが、最大変位を有する箇所をf-1断層として示した。 |
| 7) 断層 | : 軽石質砂岩と細粒砂岩を境する断層であり、走向・傾斜はN58° E66° Sを示す。f-1断層と同系統の断層であり、断層面は密着している。 |

第3.4-16図(2) f-1断層敷地切取面調査結果図

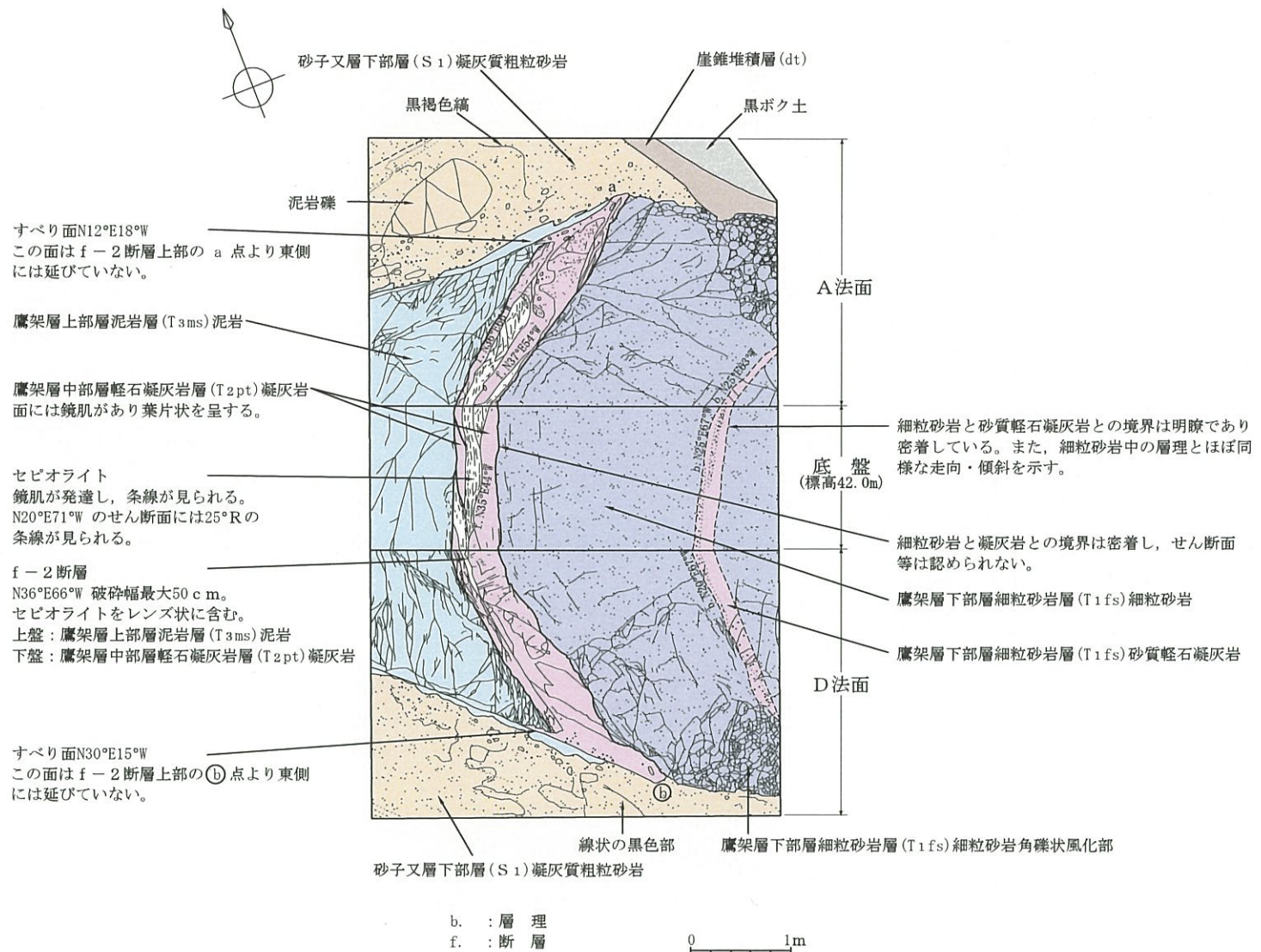


スケッチ位置図

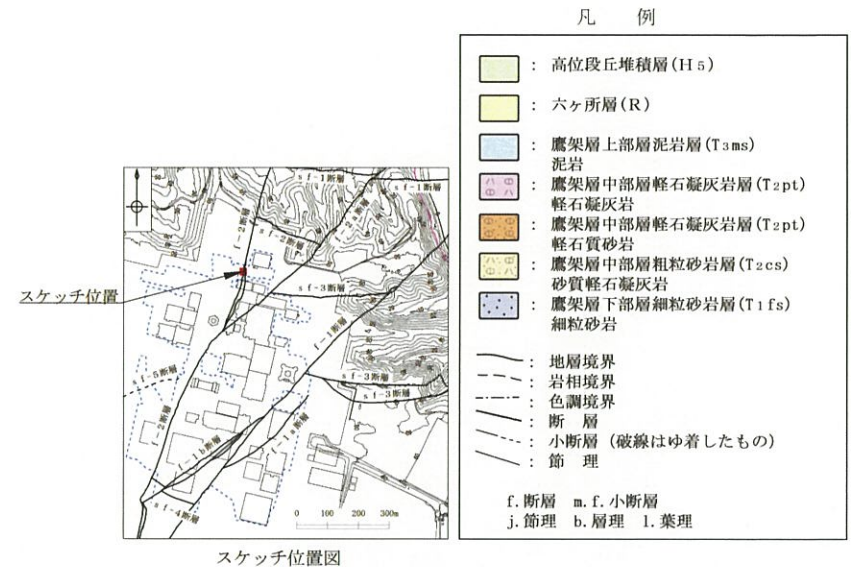
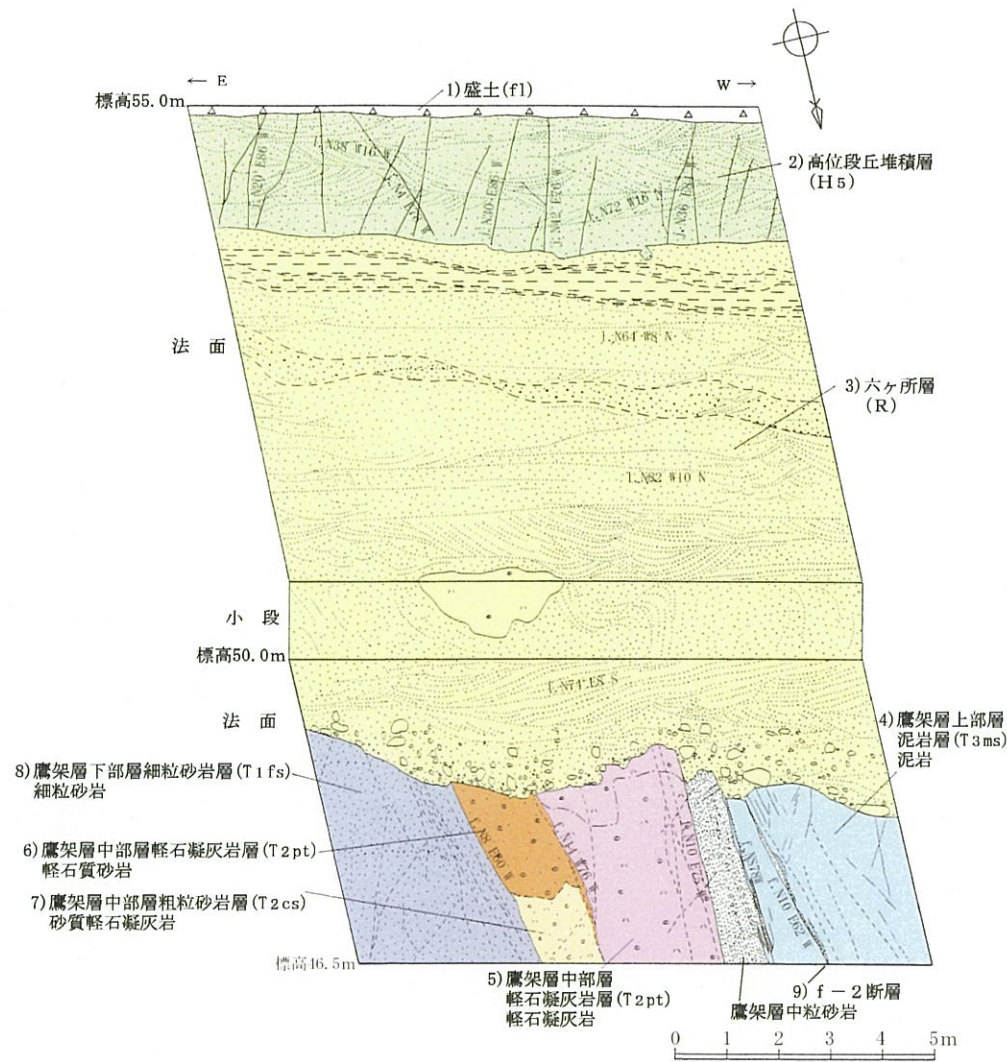
凡 例	
	1) 崩土, 埋土 : 礫混り砂質シルトからなる。
	2) 黒ボク土 : 腐植を多く含む。
	3) 崖堆積層 (dt) : 黄褐色シルト質砂からなる。
	4) 火山灰層 (1m) : 黄褐色～褐色砂混り火山灰からなる。
	5) 六ヶ所層 (R) : 浅黄橙色～黄橙色中粒砂からなる。
	6) 砂子又層下部層 (S1) : 緑灰色～明黄褐色凝灰質中粒～粗粒砂岩からなる。
	7) 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) : 塊状の灰白色～黄橙色凝灰質泥岩からなる。
	8) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) : 白色軽石を含む緑灰色凝灰岩からなる。凝灰岩
	9) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) : 塊状の暗緑色細粒砂岩からなる。細粒砂岩
	10) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) : 白色軽石を含む緑灰色砂質軽石凝灰岩からなる。砂質軽石凝灰岩
	11) f-2断層 : 走向・傾斜はN36°E66°Wを示す。破碎幅は最大50cmである。
	: 岩相境界
	: 砂子又層下部層中の黒褐色変色部
	: 色の違いによる境界

b. : 層理, 葉理 f. : 断層

第3.4-17図(1) f-2断層トレンチ調査スケッチ図

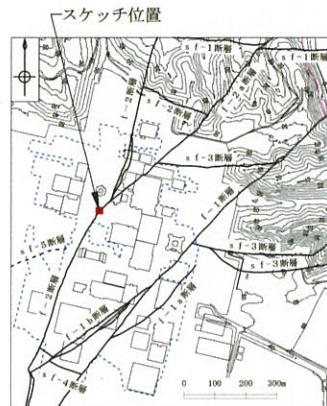
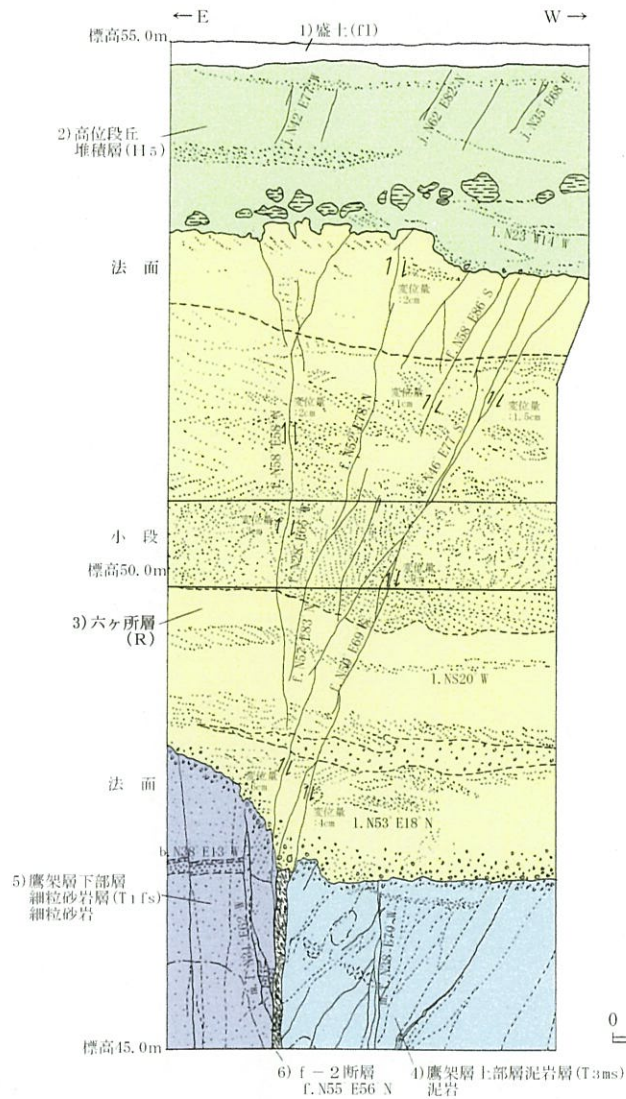


第3.4-17図(2) f-2断層トレンチ調査拡大スケッチ図



- | | |
|------------------------|---|
| 1) 盛土 (f1) | : 礫混り砂からなる。 |
| 2) 高位段丘堆積層 (H5) | : 灰色の淘汰の良い中～粗粒砂からなる。 |
| 3) 六ヶ所層 (R) | : 黄褐～灰色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩、泥岩等の礫を含む。また、シルト岩の薄層を挟在する。 |
| 4) 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) | : 塊状の暗黄灰色泥岩からなる。 |
| 5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) | : 径1cm～10cm程度の白色軽石を多く含む灰白色軽石凝灰岩からなる。 |
| 6) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) | : 径0.5cm程度の白色軽石を含む暗灰色軽石質砂岩からなる。 |
| 7) 鷹架層中部層粗粒砂岩層 (T2cs) | : 径1cm～5cm程度の白色軽石を多く含む灰白色砂質軽石凝灰岩からなる。 |
| 8) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) | : 塊状の暗黄灰～暗灰色細粒砂岩からなる。 |
| 9) f-2 断層 | : 走向・傾斜はN10°E62°Wを示す。セピオライト(幅5cm～8cm)を伴い、鏡肌、条線がみられる。断層沿いに中粒砂岩を伴う。 |

第3.4-18図(1) f-2断層敷地切取面調査結果図

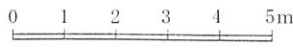


スケッチ位置図

凡 例

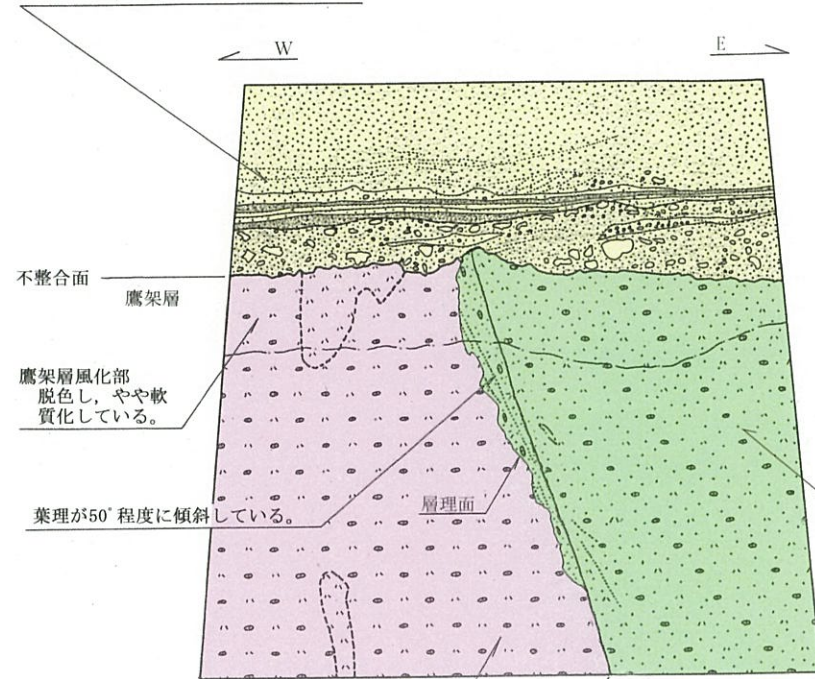
	高位段丘堆積層 (H5)
	六ヶ所層 (R)
	鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) 泥岩
	鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩
	鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 凝灰岩, 中粒砂岩
	地層境界
	岩相境界
	色調境界
	断層
	小断層 (破線はゆ着したもの)
	節理
f. 断層 m. f. 小断層 j. 節理 b. 層理 l. 葉理	

1) 盛土 (f1)	: 灰褐色シルトからなり草根を含む。
2) 高位段丘堆積層 (H5)	: 灰褐～灰色の淘汰の良い中～粗粒砂からなる。基底部に礫を伴う。黄褐色シルト塊を含む。
3) 六ヶ所層 (R)	: 黄褐色細粒～中粒砂からなる。葉理構造が明瞭で、基底部付近に安山岩、泥岩等の礫を含む。また、シルトの薄層を挟む。六ヶ所層中には見かけの変位量が約1cm～6cmの西落ちの断層が数条確認され、分岐・会合しながら高位段丘堆積層の下限まで連続する。なお、小段においては見かけの変位量が約3cmの右横ずれが確認された。
4) 鷹架層上部層泥岩層 (T3ms) 泥岩	: 塊状の暗黄灰～暗灰色を呈する泥岩からなる。
5) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩	: 塊状の暗黄灰～暗灰色を呈する細粒砂岩からなる。一部に凝灰岩、中粒砂岩の薄層を挟む。
6) f-2 断層	: 走向・傾斜はN55°E56°Nを示す。セピオライト(幅13cm～20cm)を伴い、鏡肌、条線(54°R)がみられる。



第3.4-18図(2) f-2断層敷地切取面調査結果図

六ヶ所層(R)
 下位より礫, 砂からなる。
 礫は, 径0.2cm~5cm(最大11cm)の
 凝灰岩, 軽石, 安山岩, チャート
 などの礫を含む。
 基質は, 黒色の粗粒砂である。
 砂は, 中粒~粗粒砂からなり,
 下部には明瞭な葉理が見られる。



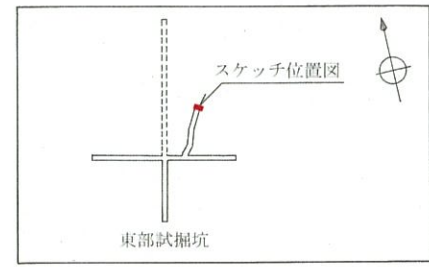
不整合面
 鷹架層

鷹架層風化部
 脱色し, やや軟
 質化している。

葉理が50°程度に傾斜している。

層理面

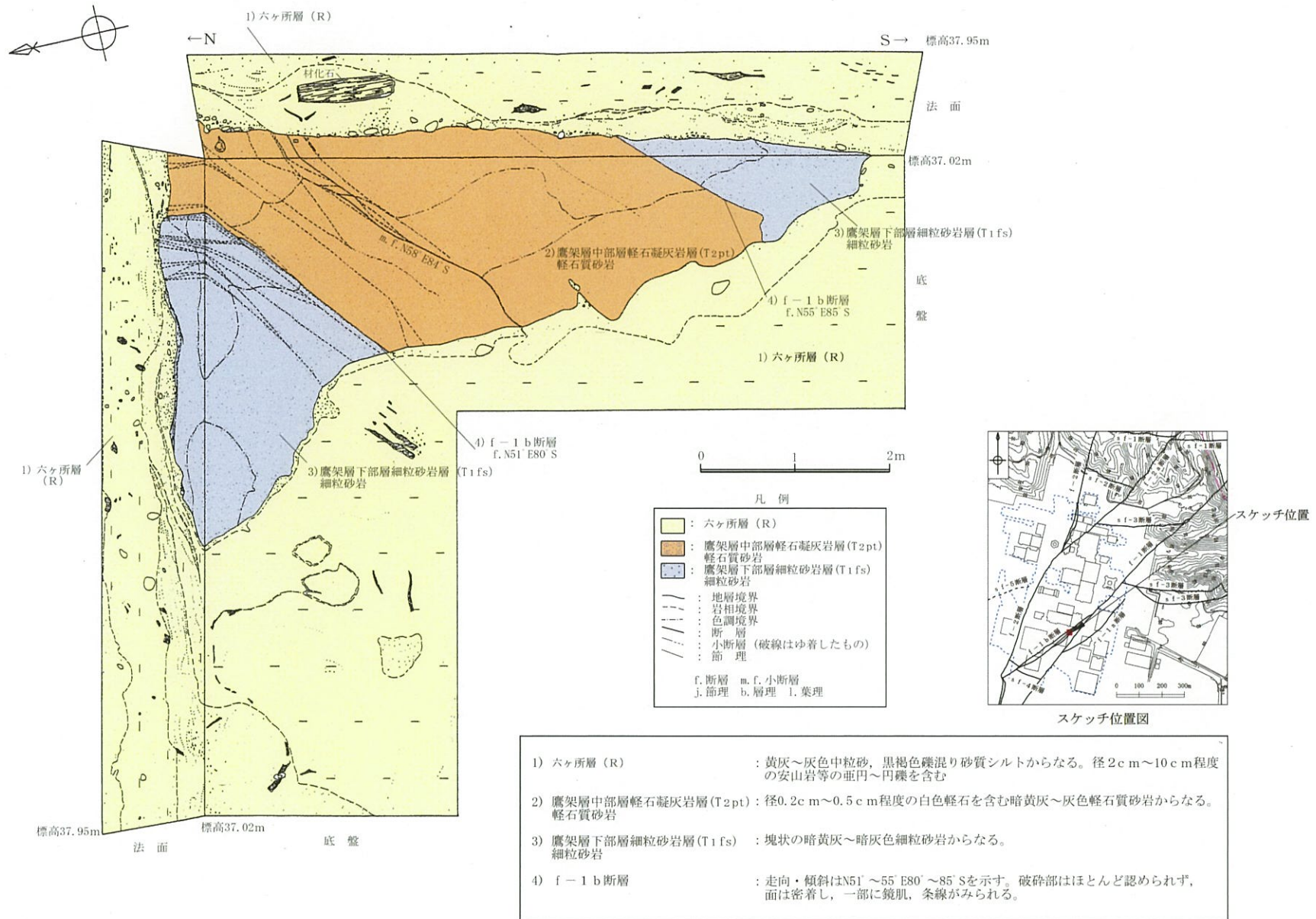
鷹架層中部層軽石凝灰岩層(T2pt)
 軽石凝灰岩
 主に軽石凝灰岩からなり, 部分的に
 凝灰岩を含む。
 軽石凝灰岩は, 径0.2cm~1.0cmの
 軽石を含み, 基質は黄灰色の凝灰岩
 である。



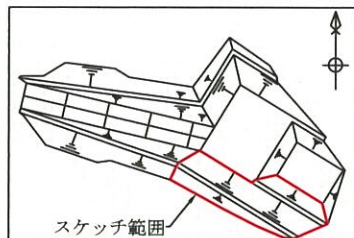
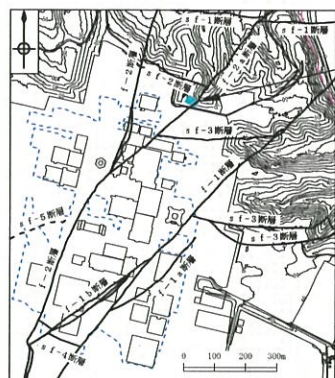
鷹架層中部層軽石混り砂岩層(T2ps)
 砂質軽石凝灰岩
 砂質軽石凝灰岩からなり, 径0.2cm
 ~3cmの軽石, 安山岩礫を含む。
 基質は, 火山性の粗粒砂岩である。

f-1a断層
 面は平滑で, 一部はゆ着している。
 走向傾斜はN25°E75°Eで, 10°~20°の
 条線がみられる。
 断層面付近は, 幅0.5cm~3cmにわたって,
 周囲と比較して細粒であり, 硬質となっ
 ている。
 断層面は鷹架層内に限られ, 六ヶ所層
 中に連続しない。

第3.4-19図 f-1a断層追跡坑切羽スケッチ図(東部試掘坑追跡坑)

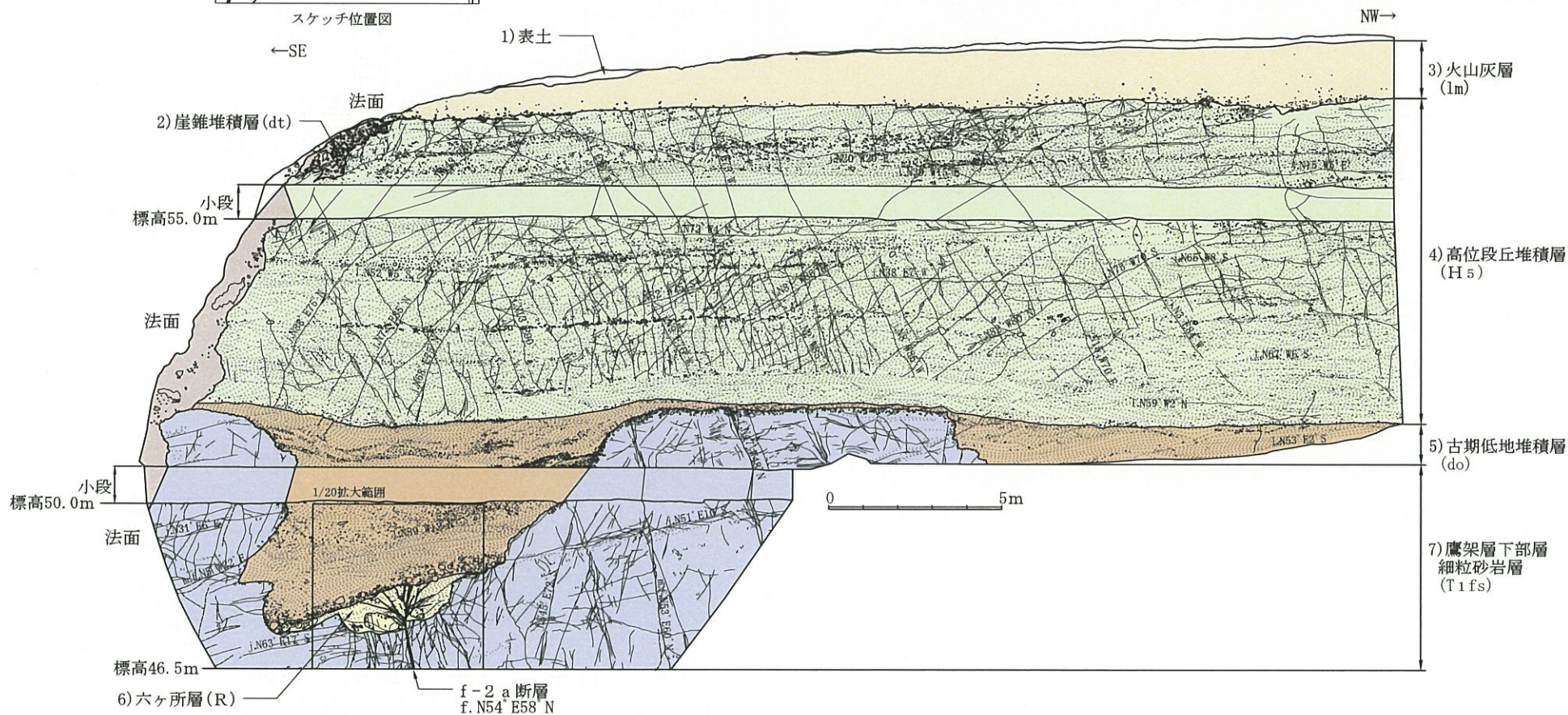


第3.4-20図 f-1b断層敷地切取面調査結果図

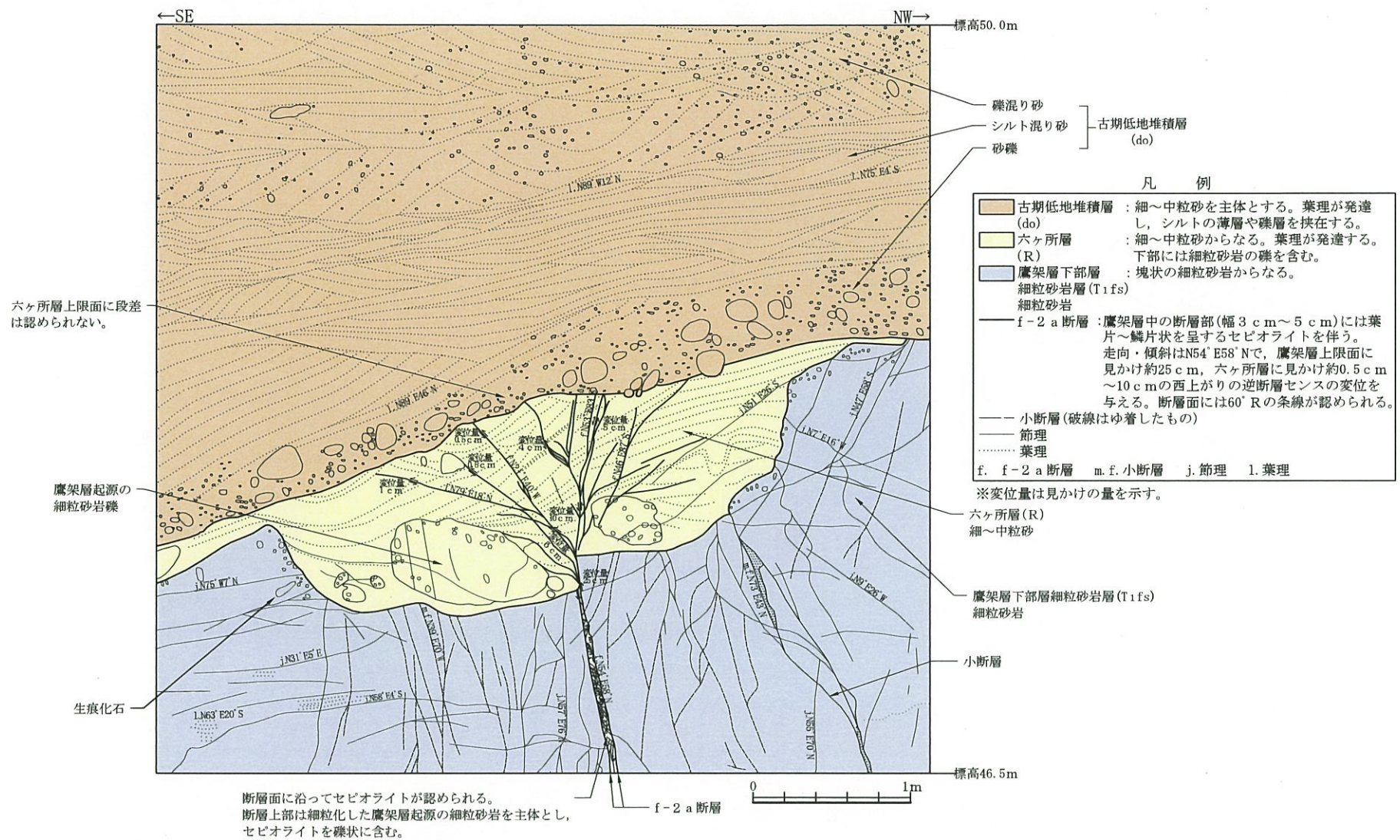


凡例

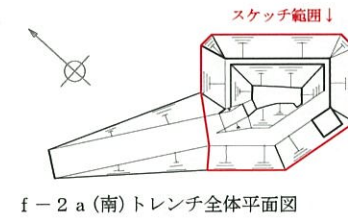
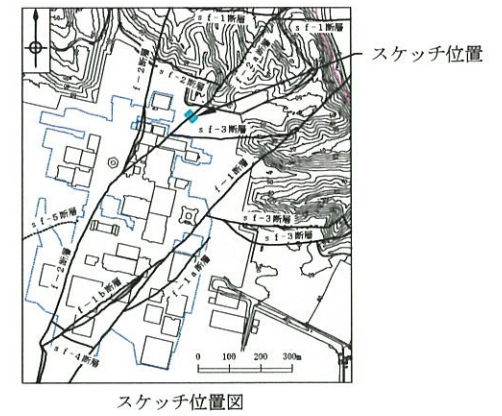
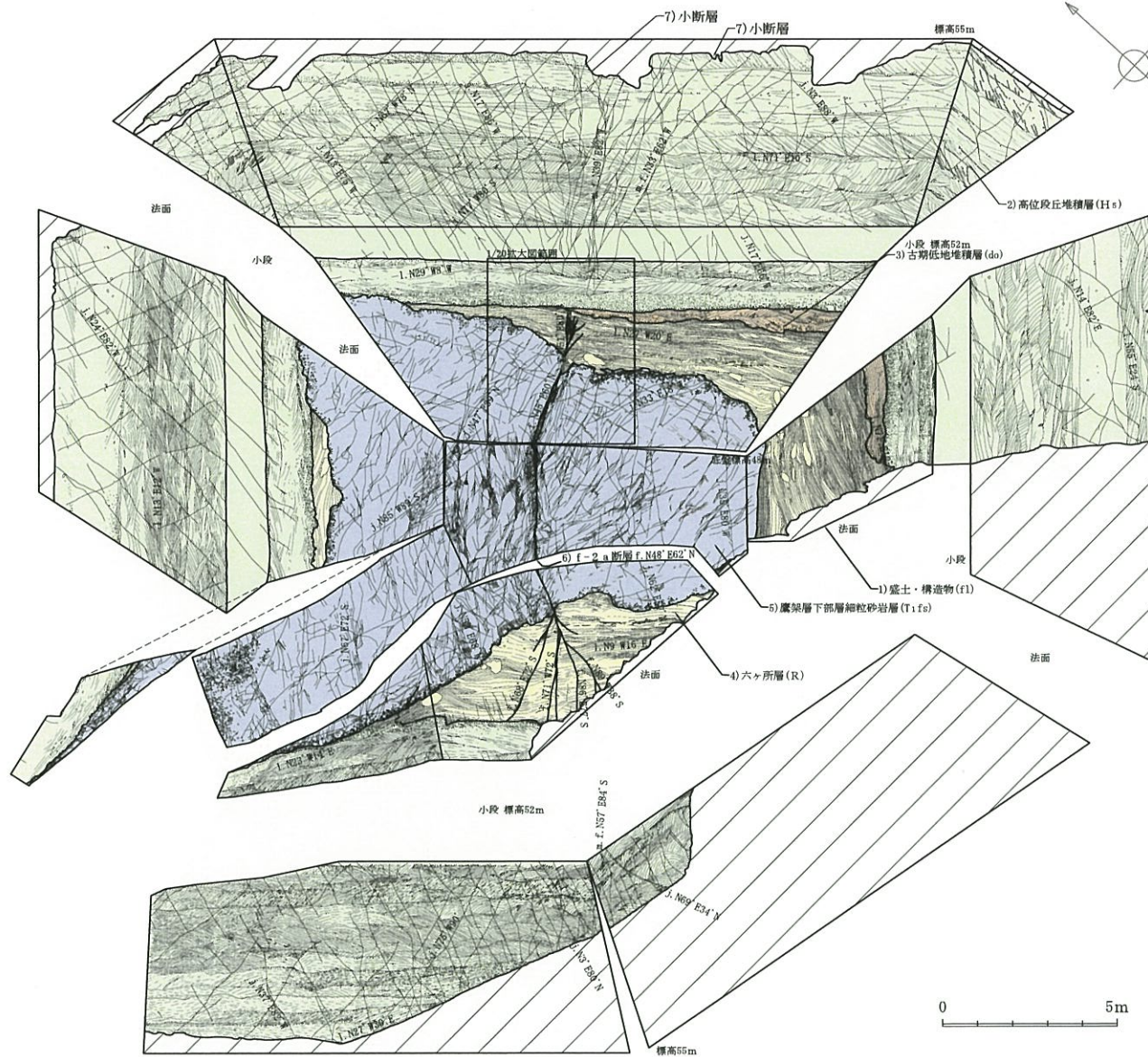
1) 表土	: 腐植質な礫混りシルト質砂からなる。
2) 崖錐堆積層(dt)	: 淘汰の悪いシルト混りの粗粒砂からなる。
3) 火山灰層(1m)	: 塊状な火山灰からなる。全体に砂が混じる。
4) 高位段丘堆積層(H5)	: 葉理の発達した淘汰の良い中粒～粗粒砂からなる。
5) 古期低地堆積層(do)	: 細～中粒砂を主体とし、シルトの薄層や礫層を挟む。
6) 六ヶ所層(R)	: 細～中粒砂からなる。葉理が発達する。下部には細粒砂岩の礫を含む。
7) 鷹架層下部層 細粒砂岩層(T1fs)	: 塊状の細粒砂岩からなる。
— f-2 a 断層	f. f-2 a 断層
- - - 小断層(破線はゆ着したもの)	m. f. 小断層
— 節理	j. 節理
..... 葉理	l. 葉理



第3.4-21図(1) f-2 a 断層トレンチ調査スケッチ図

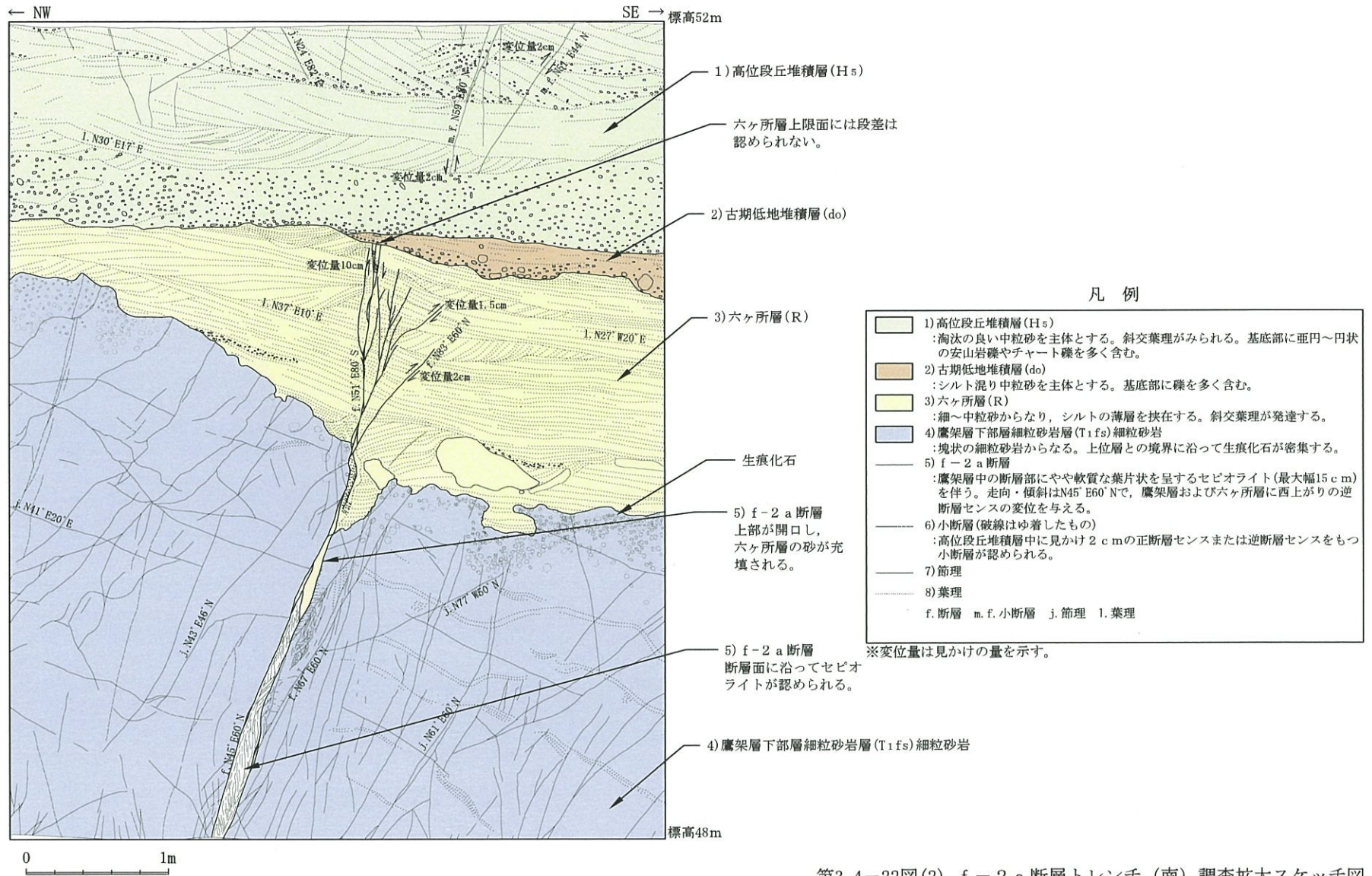


第3.4-21図(2) f-2 a断層トレンチ調査拡大スケッチ図

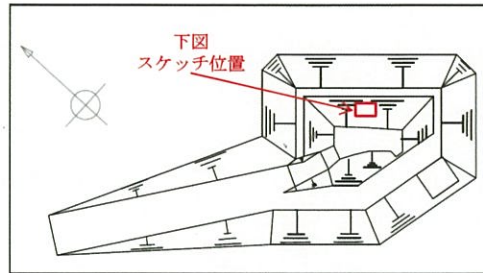


- 凡例
- 1) 盛土・構造物 (f1)
: 碎石を主体とした敷均し土や構造物からなる。
 - 2) 高位段丘堆積層 (Hs)
: 淘汰の良い中粒砂を主体とする。斜交葉理がみられる。基底部に亜円～円状の安山岩礫やチャート礫を多く含む。
 - 3) 古期低地堆積層 (do)
: シルト混り中粒砂を主体とする。基底部に礫を多く含む。
 - 4) 六ヶ所層 (R)
: 細～中粒砂からなり、シルトの薄層を挟在する。斜交葉理が発達する。
 - 5) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs)
: 塊状の細粒砂岩からなる。上位層との境界に沿って生痕化石が密集する。
 - 6) f-2 a 断層
 - 7) 小断層 (破線はゆ着したもの)
 - 8) 節理
 - 9) 葉理
- f. 断層 m. f. 小断層 j. 節理 l. 葉理

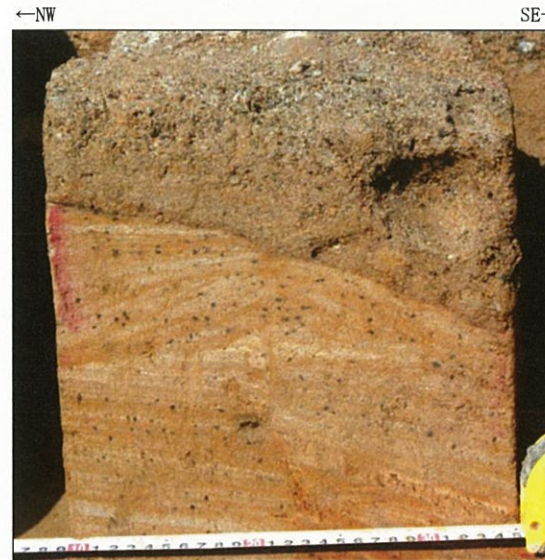
第3.4-22図(1) f-2 a 断層トレンチ (南) 調査スケッチ図



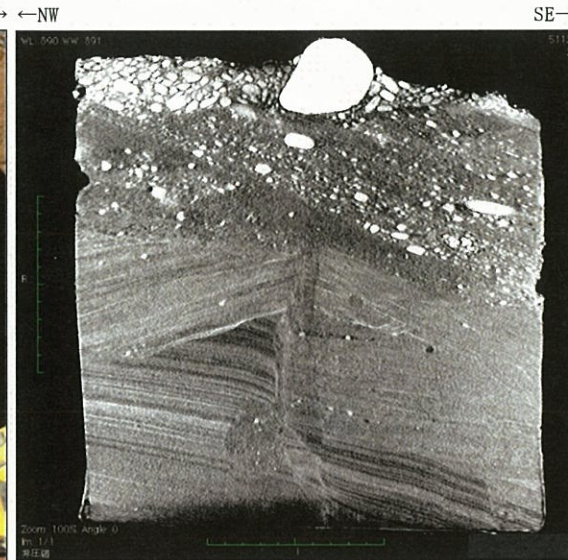
第3.4-22図(2) f-2 a 断層トレンチ (南) 調査拡大スケッチ図



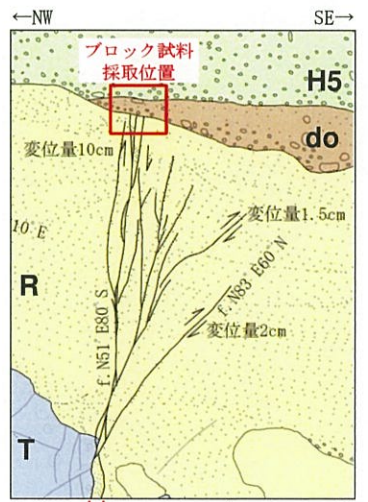
f-2 a 断層トレンチ(南)
全体平面図



ブロック試料写真
(法面奥側約0.3m)

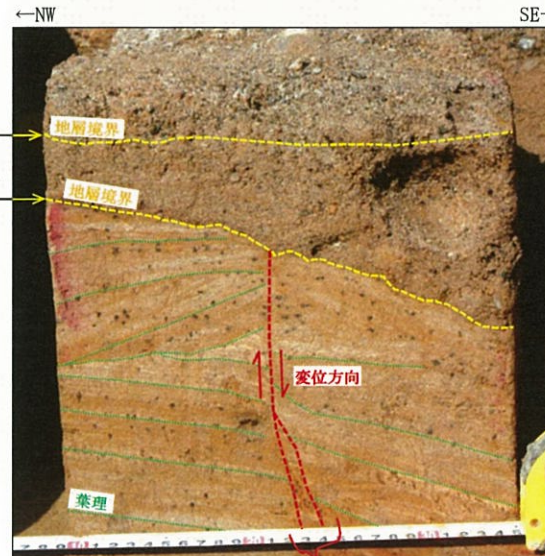


ブロック試料CT画像
(ブロック試料中央部)

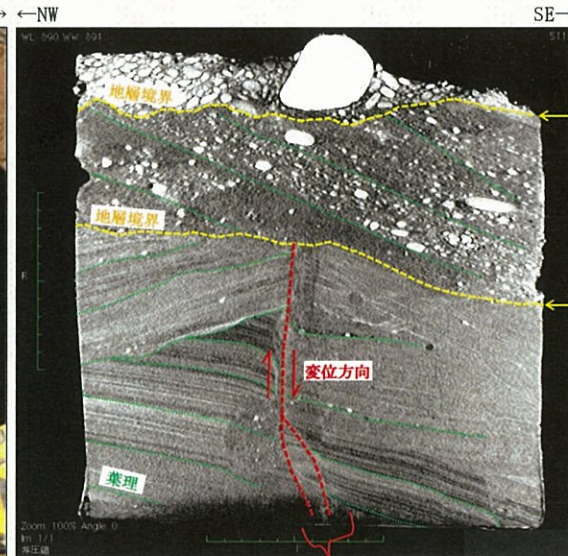


f-2 a 断層
f-2 a 断層トレンチ(南)北面
スケッチ(断層部拡大)

高位段丘
堆積層(H5)
↓
古期低地
堆積層(do)
↑
六ヶ所層
(R)



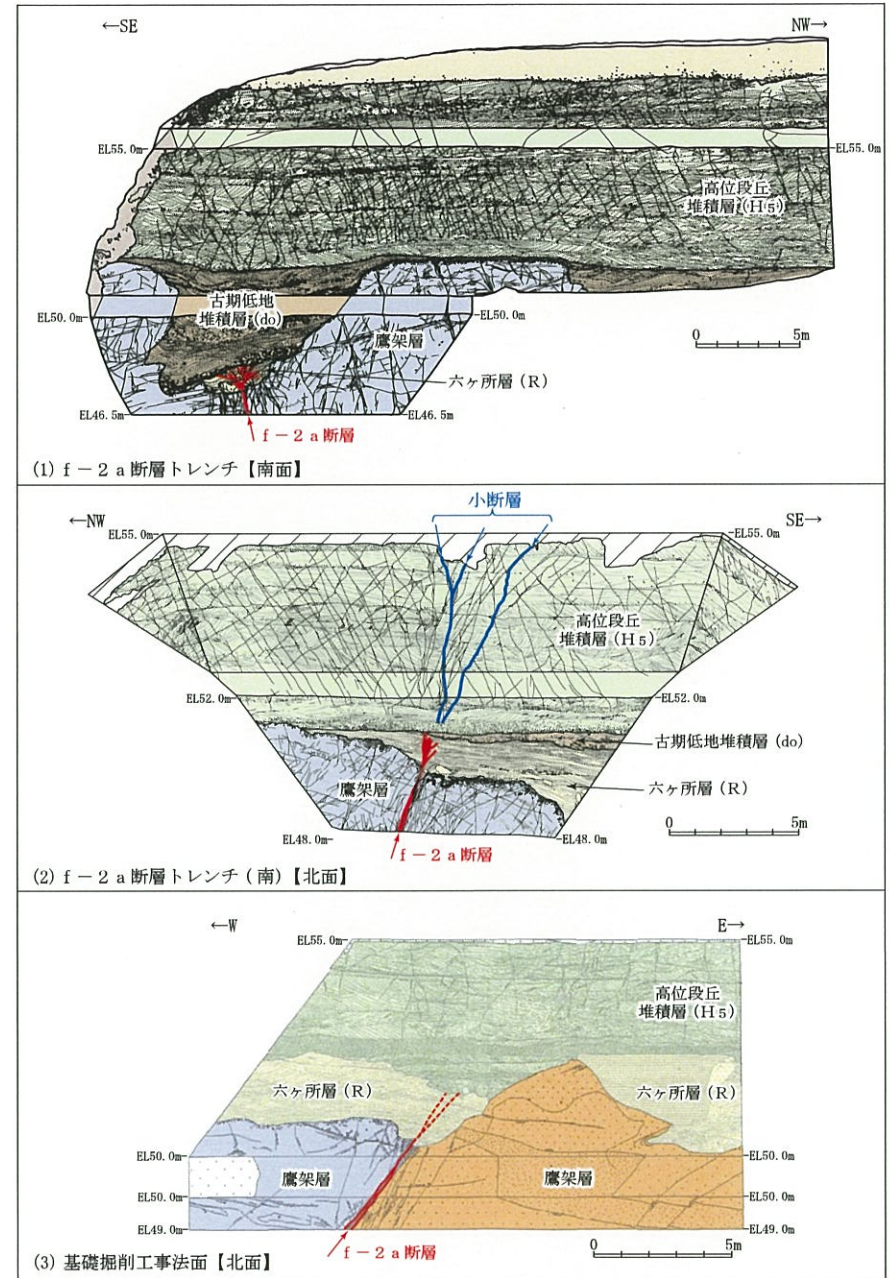
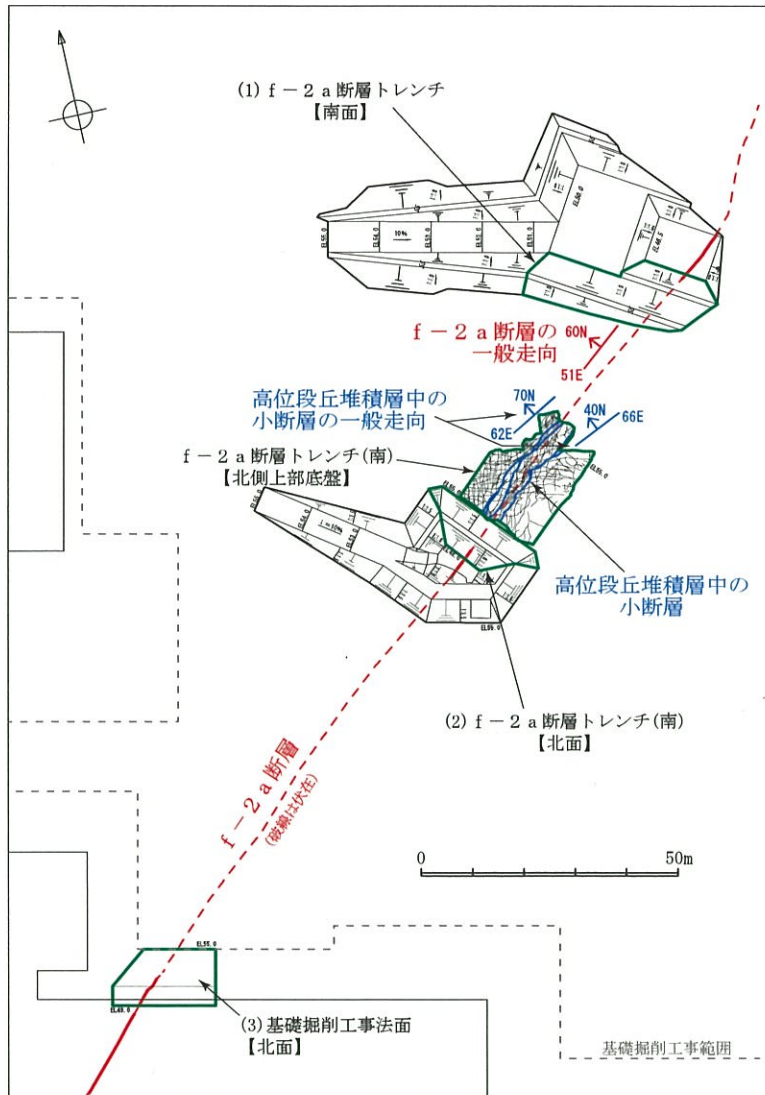
ブロック試料写真
(解釈入り)



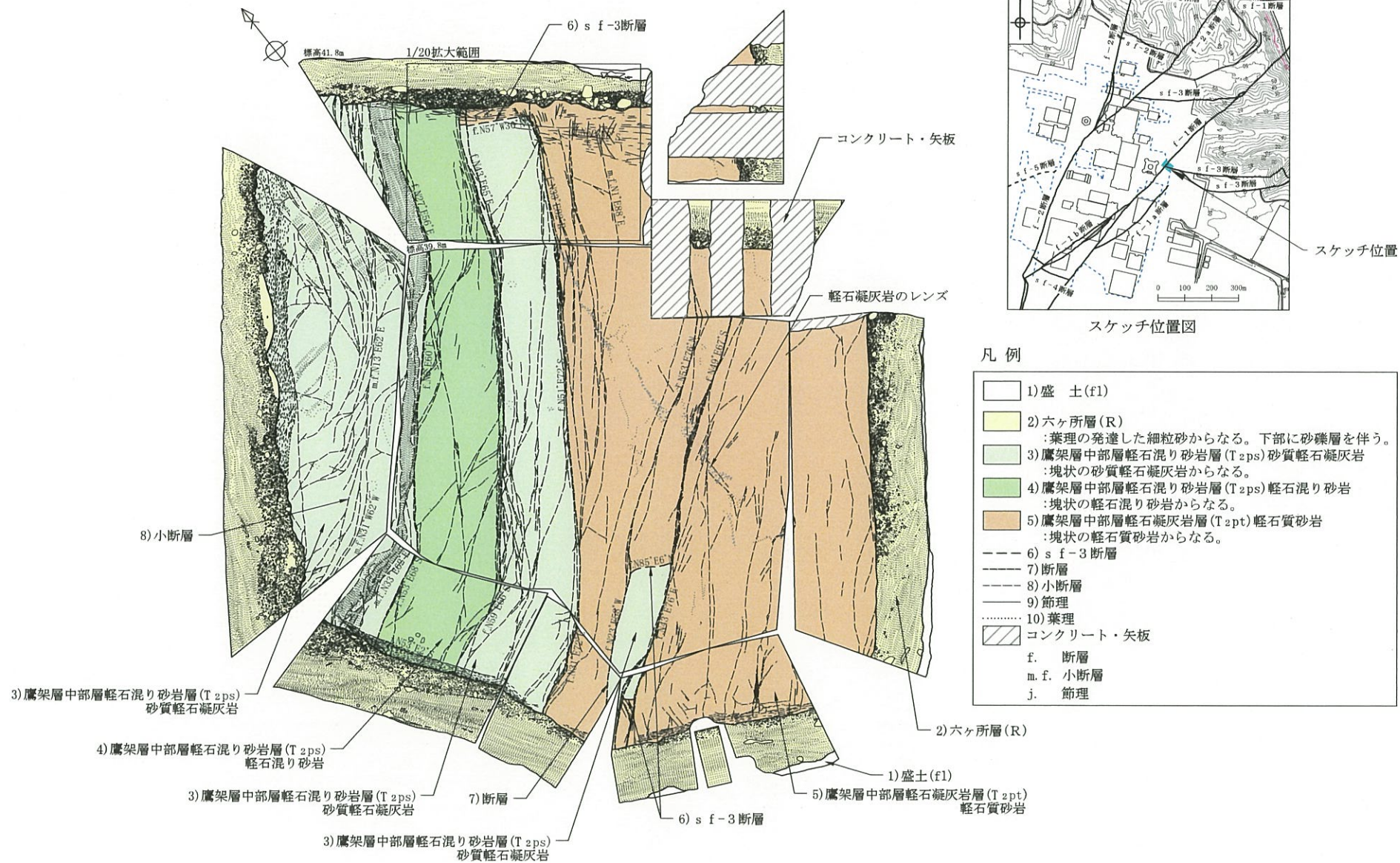
ブロック試料CT画像
(解釈入り, ブロック試料中央部)

高位段丘
堆積層(H5)
↑
古期低地
堆積層(do)
↓
六ヶ所層
(R)

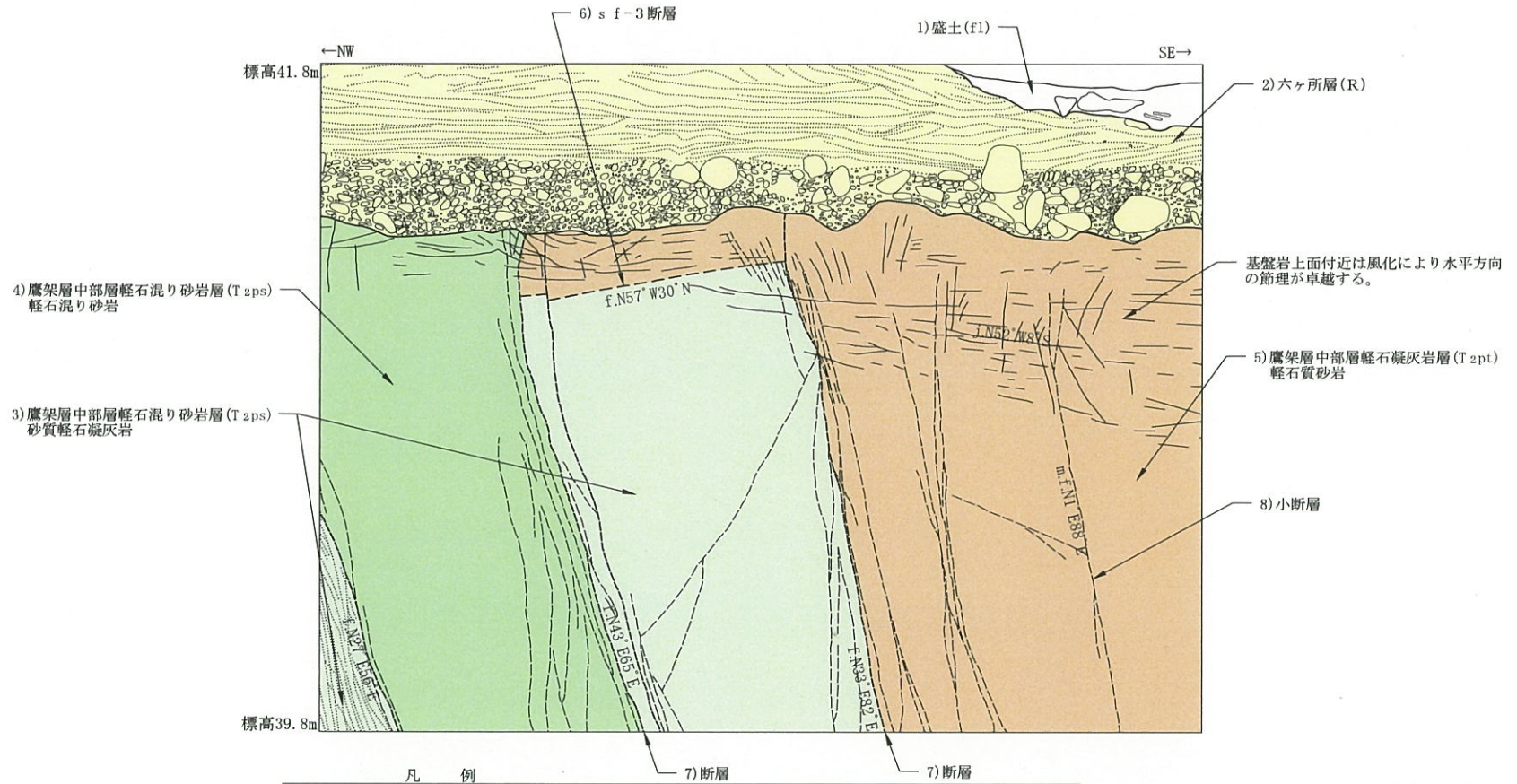
第3.4-22図(3) f-2 a 断層トレンチ(南)北面ブロック試料観察結果図



第 3.4-23 図 f-2 a 断層トレンチ(南)で確認された高位段丘堆積層中の小断層分布範囲図

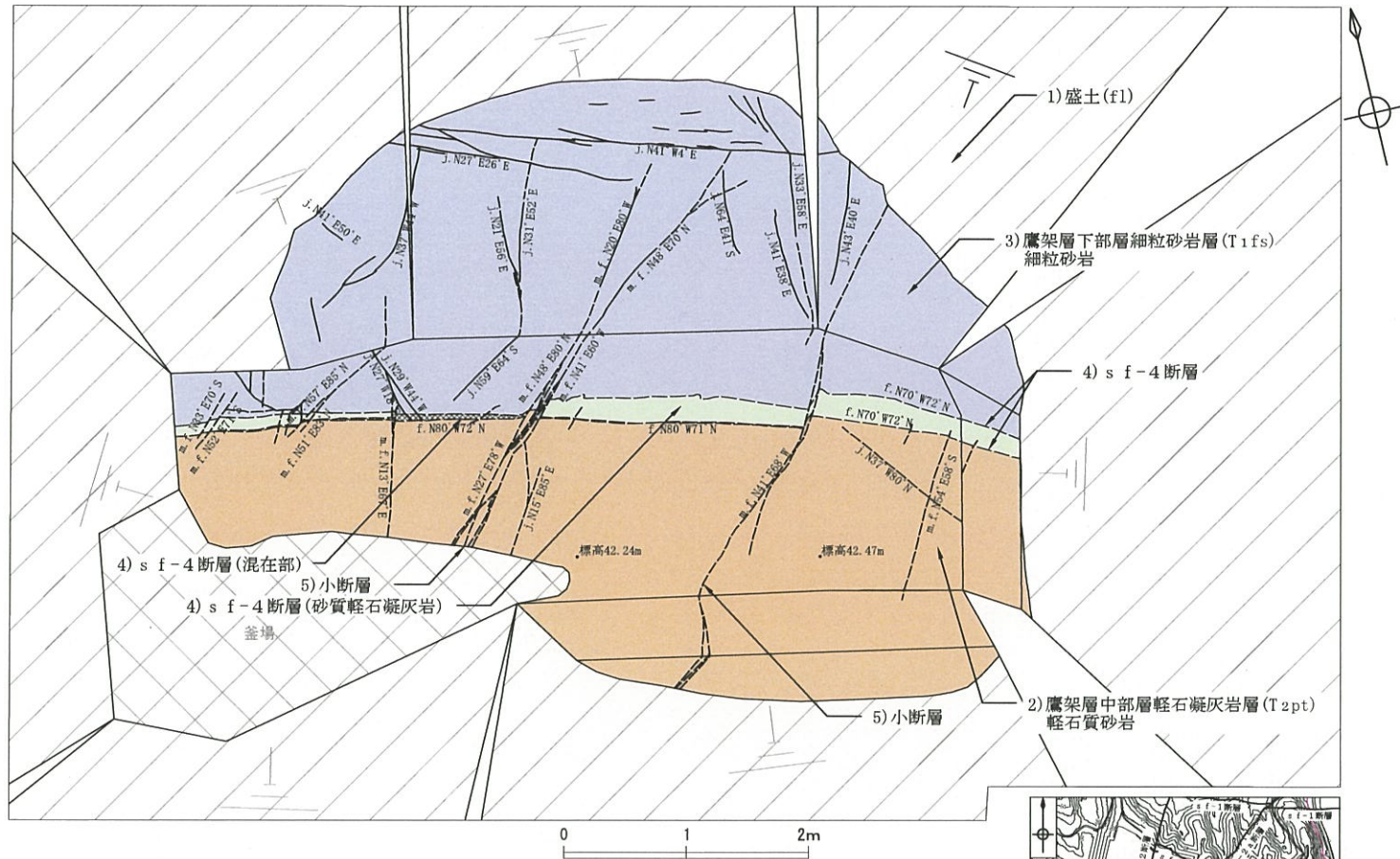


第3.4-24図(1) sf-3断層トレンチ調査スケッチ図



- 凡 例
- 1) 盛土 (f1)
 - 2) 六ヶ所層 (R) : 葉理の発達した細粒砂からなる。下部に砂礫層を伴う。
 - 3) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T2ps) : 塊状の砂質軽石凝灰岩からなる。砂質軽石凝灰岩
 - 4) 鷹架層中部層軽石混り砂岩層 (T2ps) : 塊状の軽石混り砂岩からなる。軽石混り砂岩
 - 5) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) : 塊状の軽石質砂岩からなる。軽石質砂岩
 - 6) s f-3 断層 : 走向・傾斜はN57°W30°Nを示す。断層面はゆ着している。固結した混在層を伴うが、破砕部は伴わない。f-1断層と同系統の断層に切られる。
 - 7) 断層 : s f-3断層を変位させるf-1断層と同系統の断層。断層面はゆ着ないし密着しており、軟質な破砕部は認められない。
 - 8) 小断層 : 連続性に乏しい小規模な断層で、f-1断層と同系統の断層に並走して分布する。断層面はゆ着ないし密着しており、軟質な破砕部は認められない。
 - 9) 節理
 - 10) 葉理
- f. 断層 m.f. 小断層 j. 節理

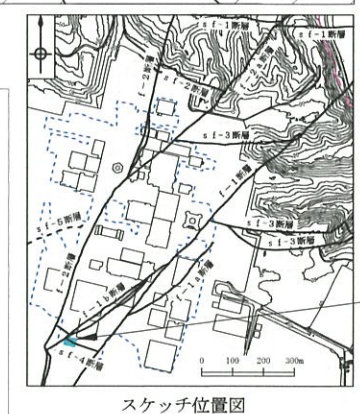
第3.4-24図(2) s f-3断層トレンチ調査拡大スケッチ図



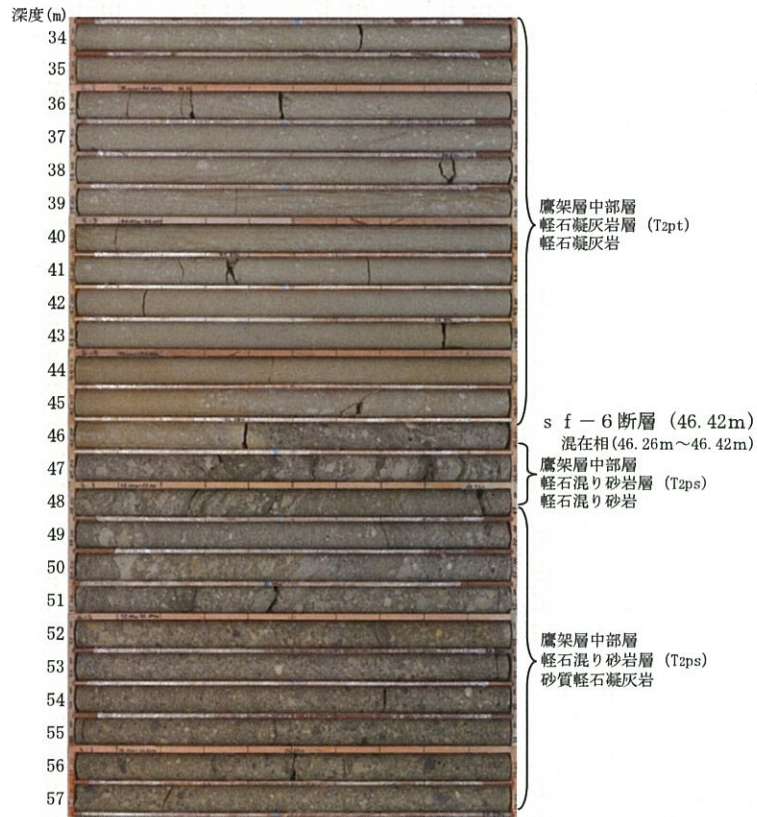
凡 例

1) 盛土 (f1)	: 礫混り砂質シルトからなり、不均質である。
2) 鷹架層中部層軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石質砂岩	: 径0.2cm~0.5cmの灰白色軽石を含み塊状である。全体に軟質である。
3) 鷹架層下部層細粒砂岩層 (T1fs) 細粒砂岩	: 均質で塊状。一部風化により褐色を呈するが、全体に硬質である。
4) s f-4 断層 (破線はゆ着したもの)	: 走向・傾斜はN70~80' W71~72' Nを示す。 幅約5cm~20cmの径0.2cm~1cmの軽石からなり、砂分を含む塊状な砂質軽石凝灰岩を伴う。その下位には細粒砂岩の基質中に径0.2cm~0.5cmの変形の認められない軽石を含む幅約1cm~5cmの混在層を伴う。混在部は塊状で硬質である。
5) 小断層 (破線はゆ着したもの)	: s f-4断層を変位させる小断層群。変位量は約1cm~10cm程度で、底盤で見かけ右及び左の両方向の横ずれ成分が確認される。一部で開口するが、ほとんどのものが面はゆ着している。軟質破砕部を伴わない。

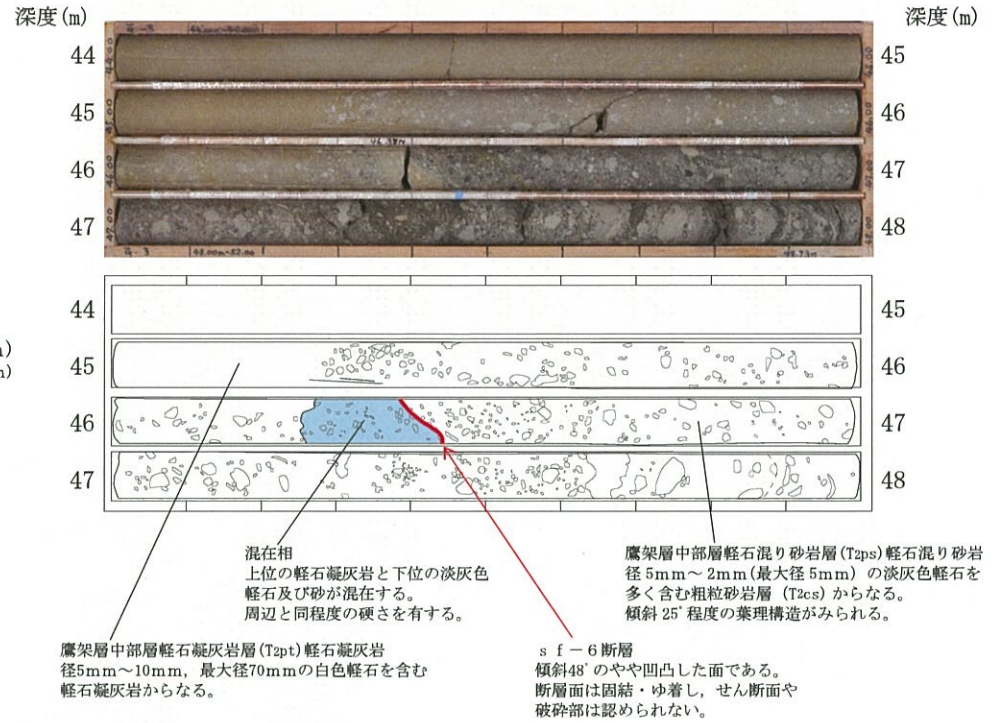
f. 断層 m.f. 小断層 j. 節理



第3.4-25図 s f-4断層トレンチ調査スケッチ図



(1) ボーリングコア写真 (G-3孔 : 深度34.00m~58.00m)

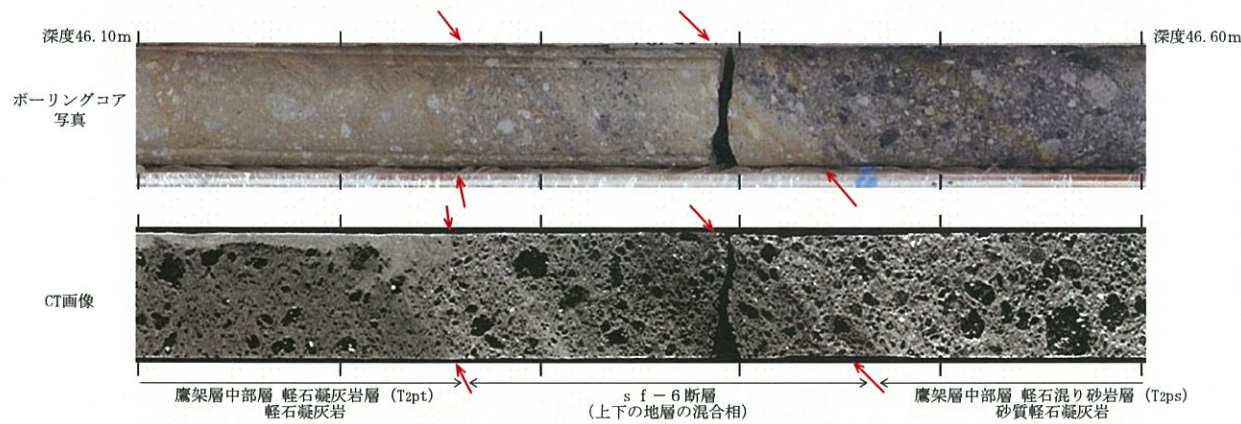


鷹架層中部層 軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石凝灰岩
径5mm~10mm, 最大径70mmの白色軽石を含む
軽石凝灰岩からなる。

混在相
上位の軽石凝灰岩と下位の淡灰色
軽石及び砂が混在する。
周辺と同程度の硬さを有する。

鷹架層中部層 軽石混り砂岩層 (T2ps) 軽石混り砂岩
径5mm~2mm (最大径5mm) の淡灰色軽石を
多く含む粗粒砂岩層 (T2cs) からなる。
傾斜25°程度の葉理構造がみられる。

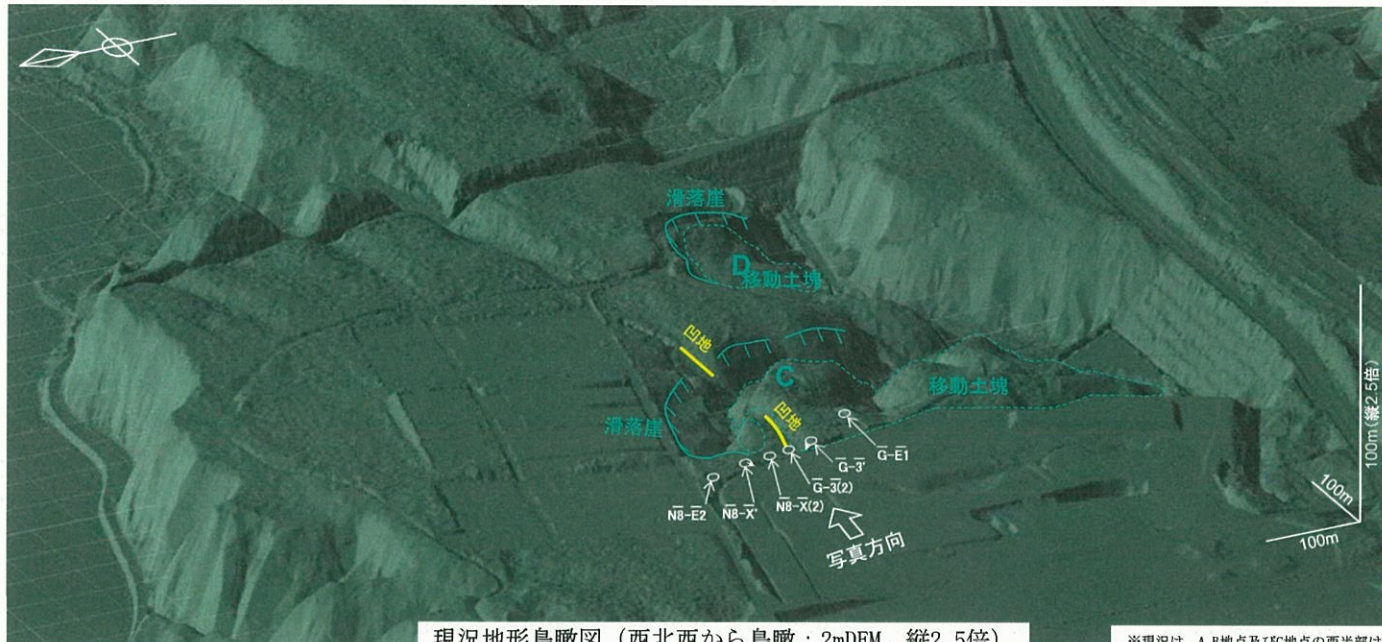
s f - 6 断層
傾斜48°のやや凹凸した面である。
断層面は固結・ゆ着し、せん断面や
破砕部は認められない。



(3) s f - 6 断層部拡大写真及びCT画像

- ・断層面はゆ着して固結しており、せん断面等は認められない。
- ・深度46.26m~46.42mには上位層及び下位層の岩相の混在相が存在する。
- ・断層の上盤には、本来下位層準の鷹架層中部層 軽石凝灰岩層 (T2pt) 軽石凝灰岩が分布し、下盤には本来上位層準の鷹架層中部層 軽石混り砂岩層 (T2ps) 軽石混り砂岩が分布する。

第3.4-26図 s f - 6 断層ボーリングコア詳細観察結果図 (G-3孔)

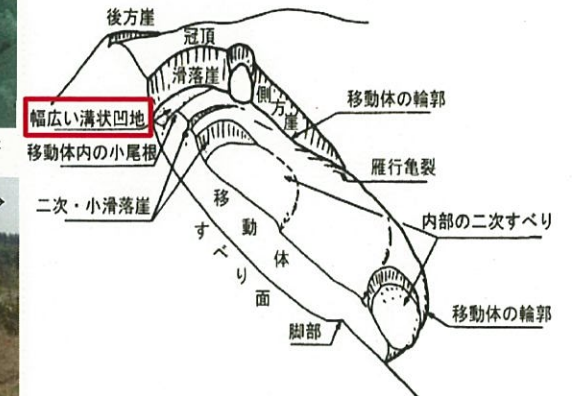


現況地形鳥瞰図（西北西から鳥瞰；2mDEM 縦2.5倍）

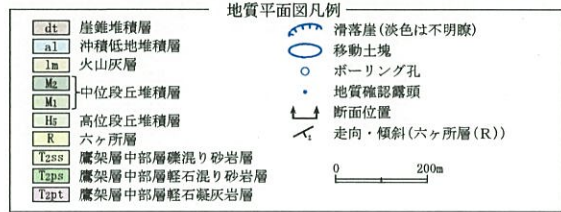
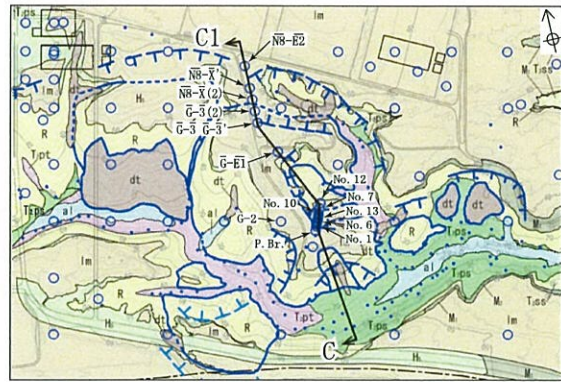
※現況は、A、B地点及びC地点の西半部は造成により原地形は残されていない。



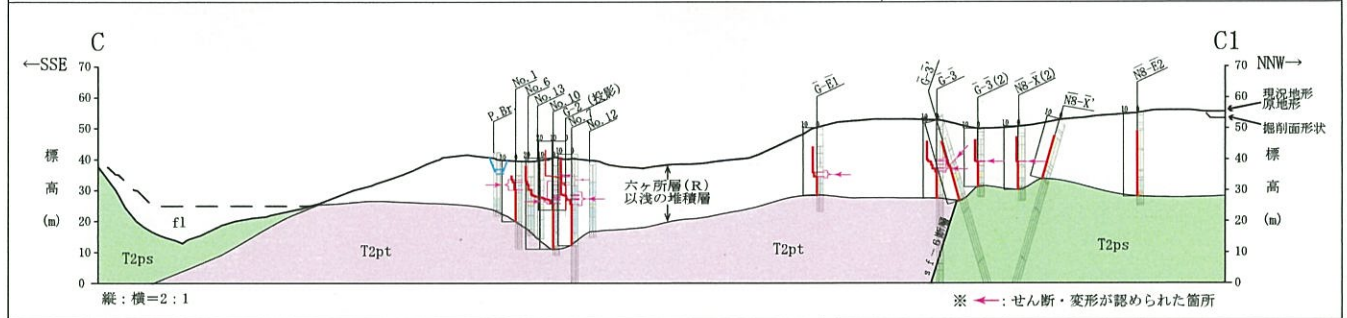
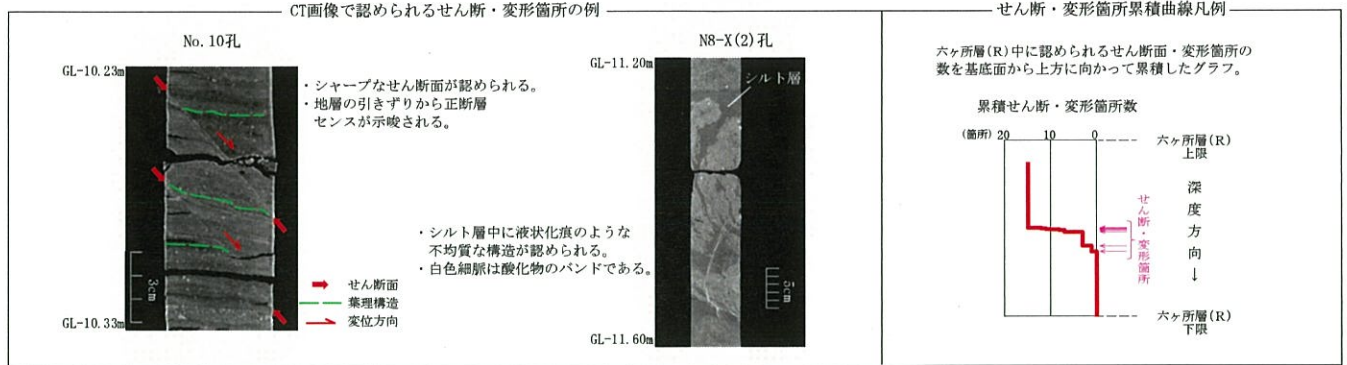
C地点頭部の現況写真



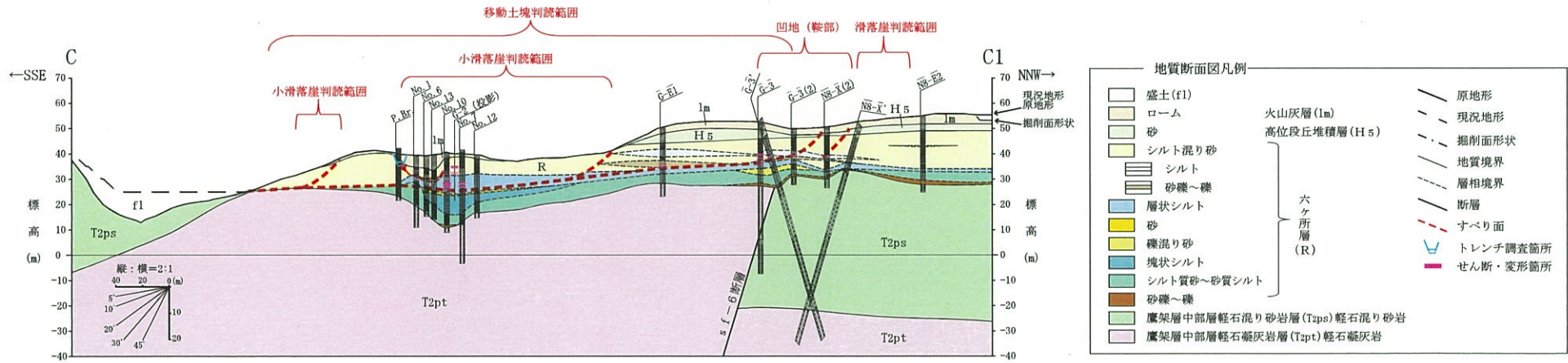
地すべり地形の模式図
(防災科学技術研究所, 2015に加筆)



(1) C-C1 断面位置図(地質平面図)

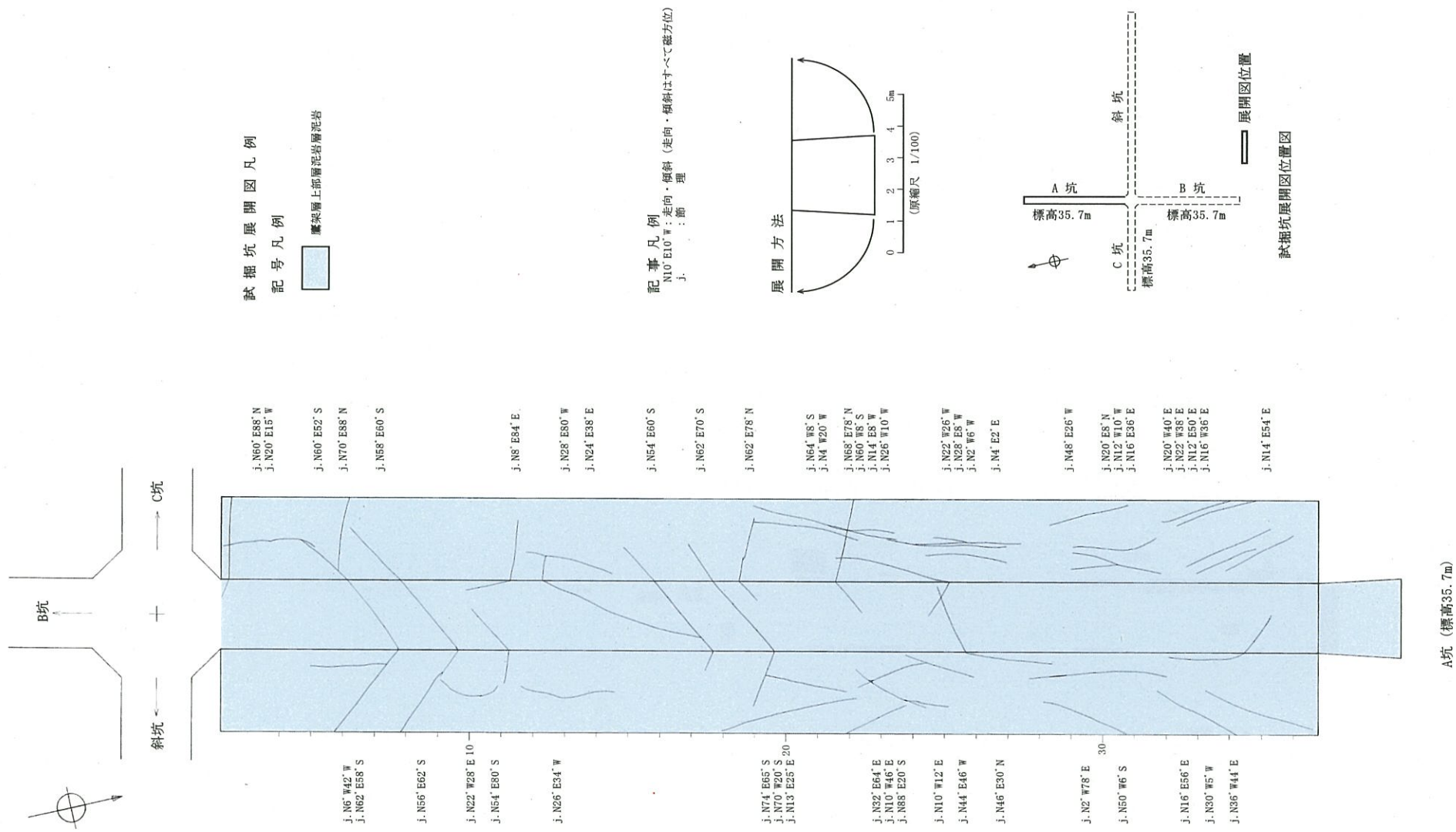


(2) せん断・変形箇所検討結果(C-C1断面)

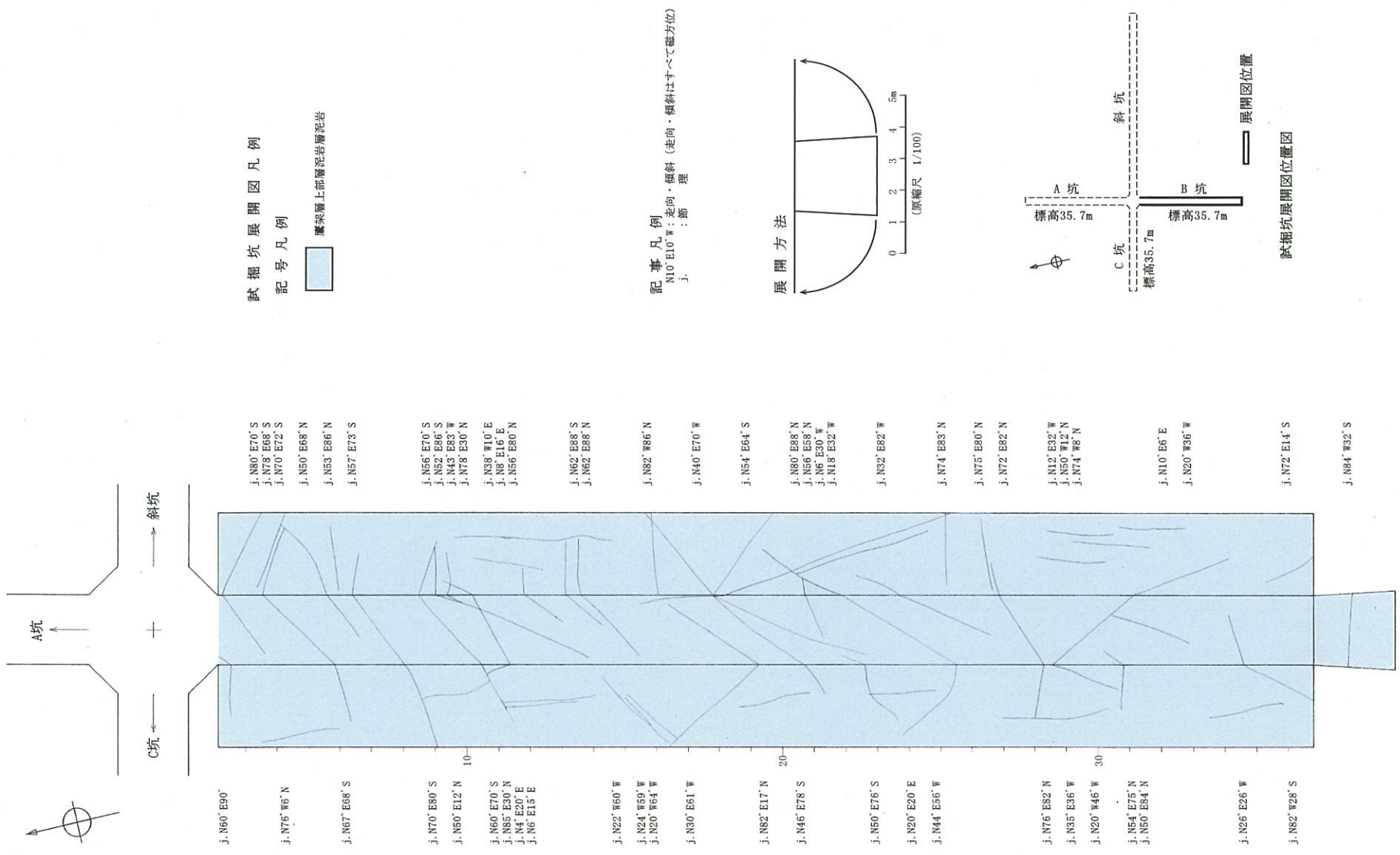


(3) 想定される地すべり構造(C-C1断面)

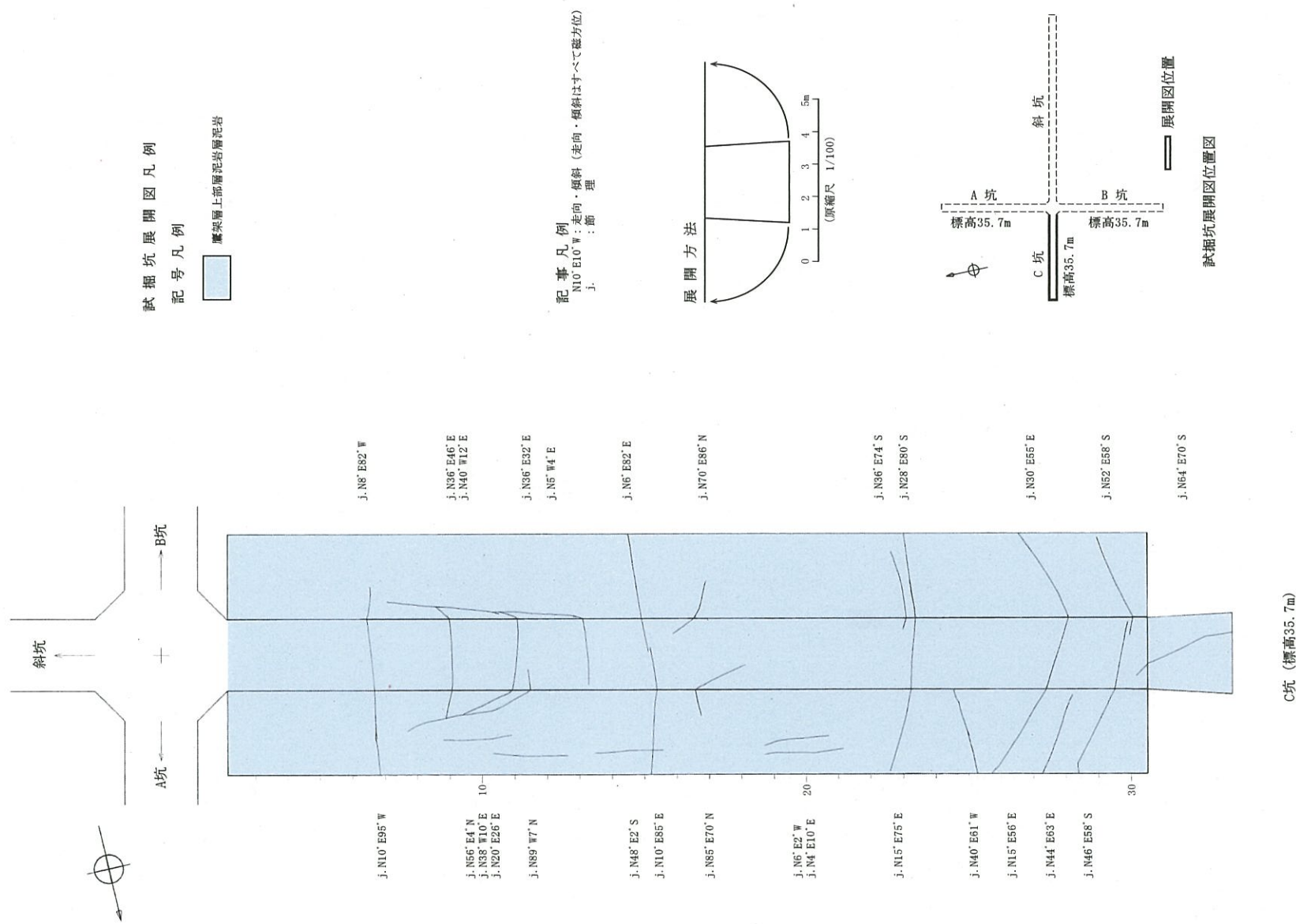
第 3.4-27 図 (2) 敷地南東部の地すべり地形付近地質構造検討結果図



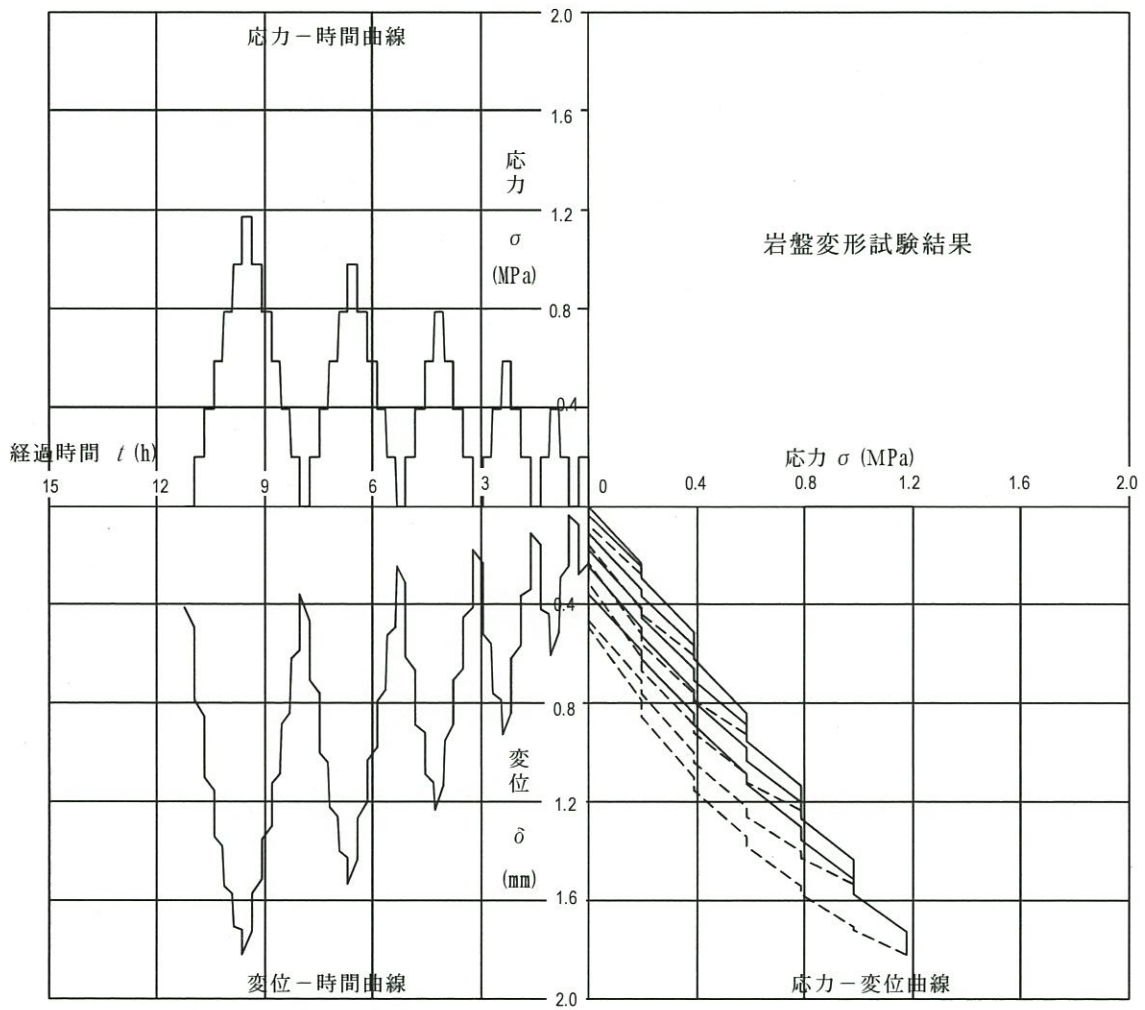
第3.4-28図(1) 試掘坑地質展開図(西部試掘坑A坑)



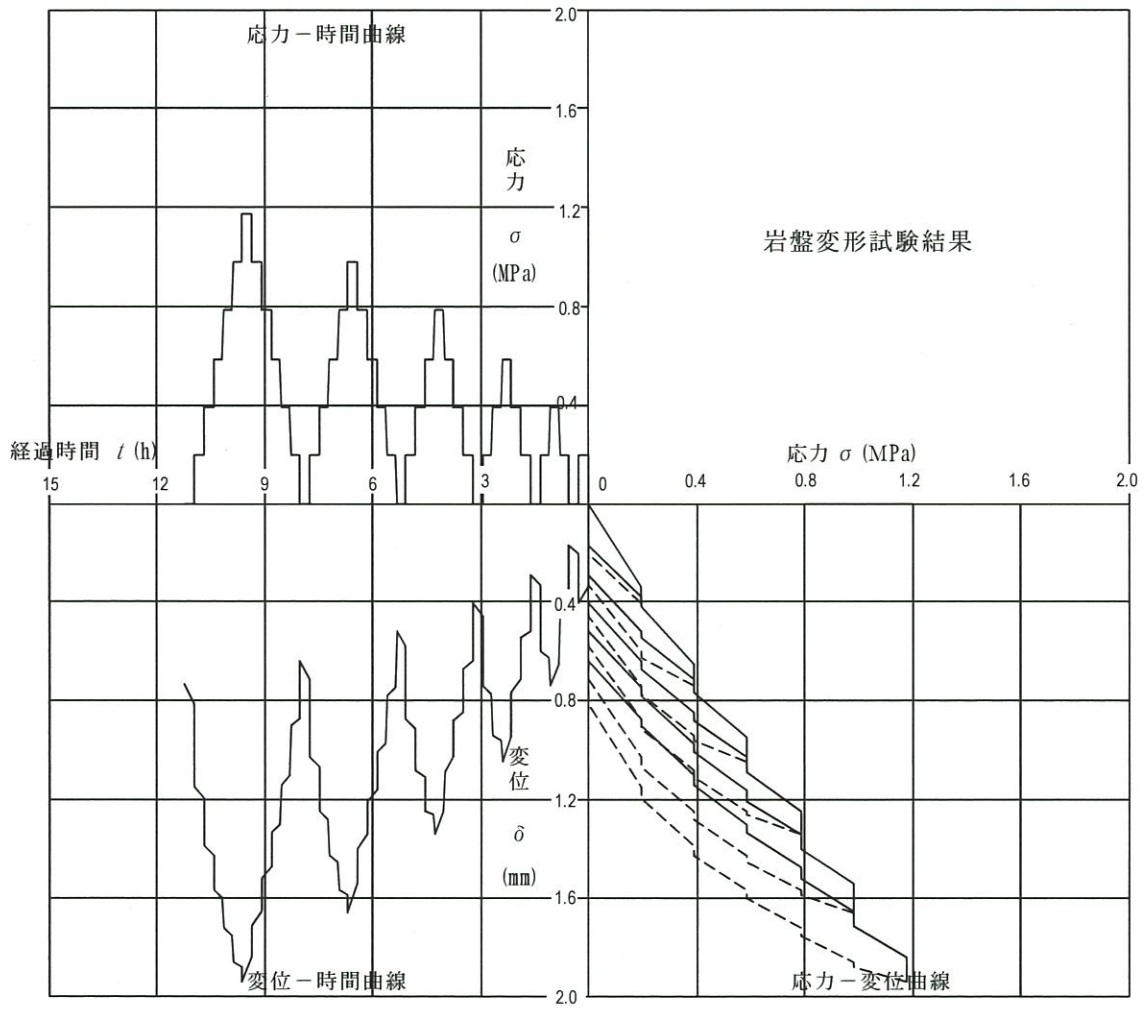
第 3.4-28 圖 (2) 試掘坑地質展開圖 (西部試掘坑B坑)



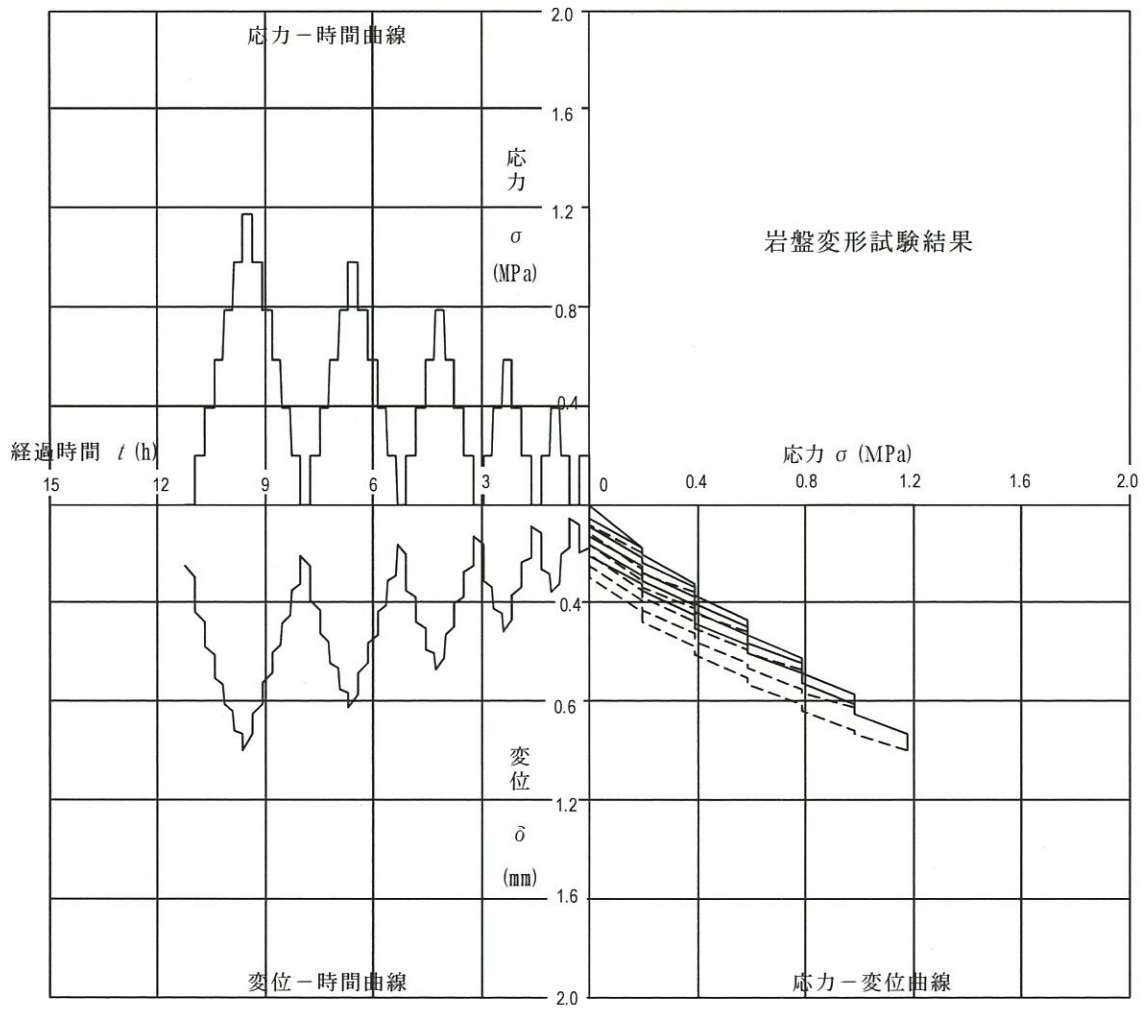
第 3.4-28 図 (3) 試掘坑地質展開圖 (西部試掘坑 C 坑)



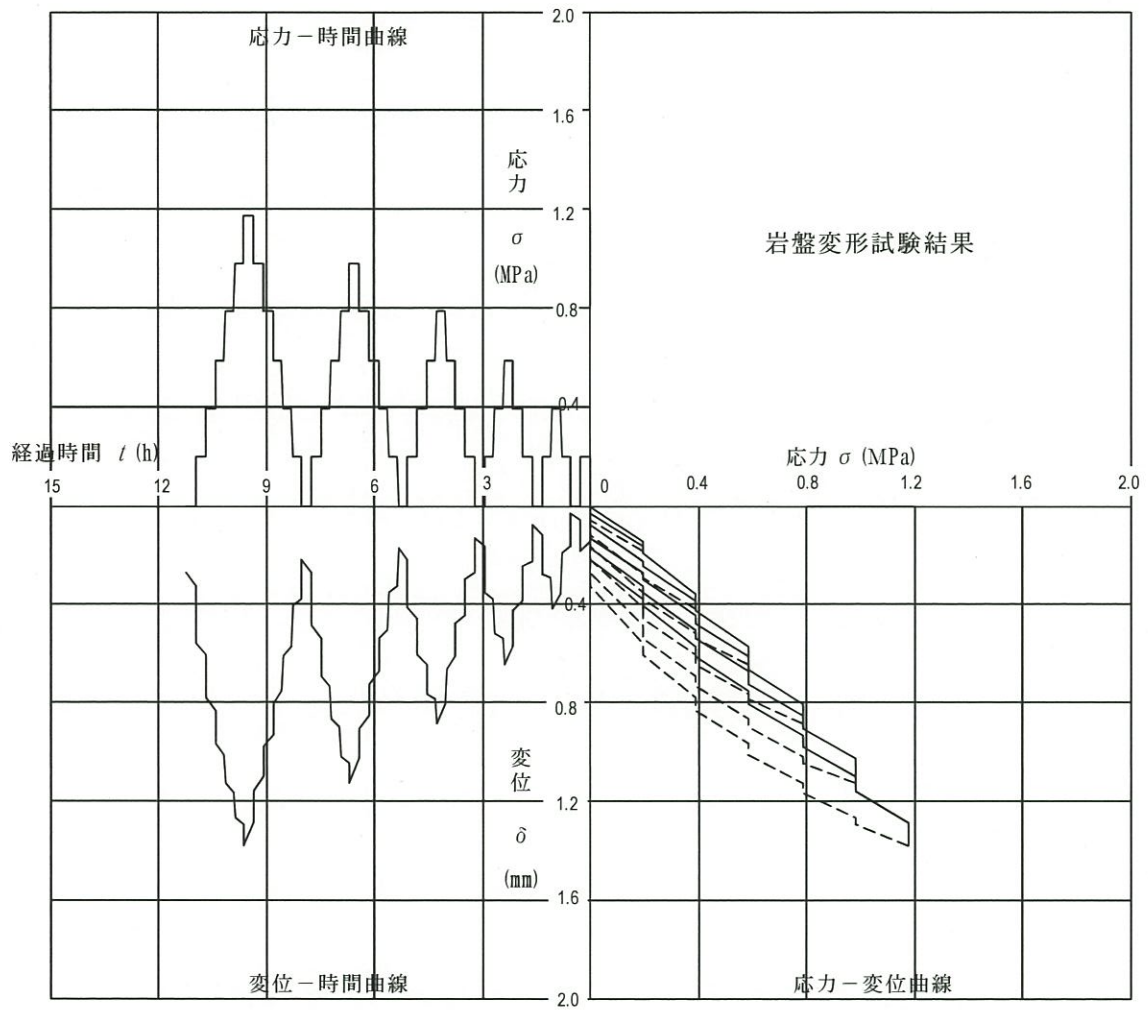
第 3.4-29 図(1) 岩盤変形試験結果 (J - 1)



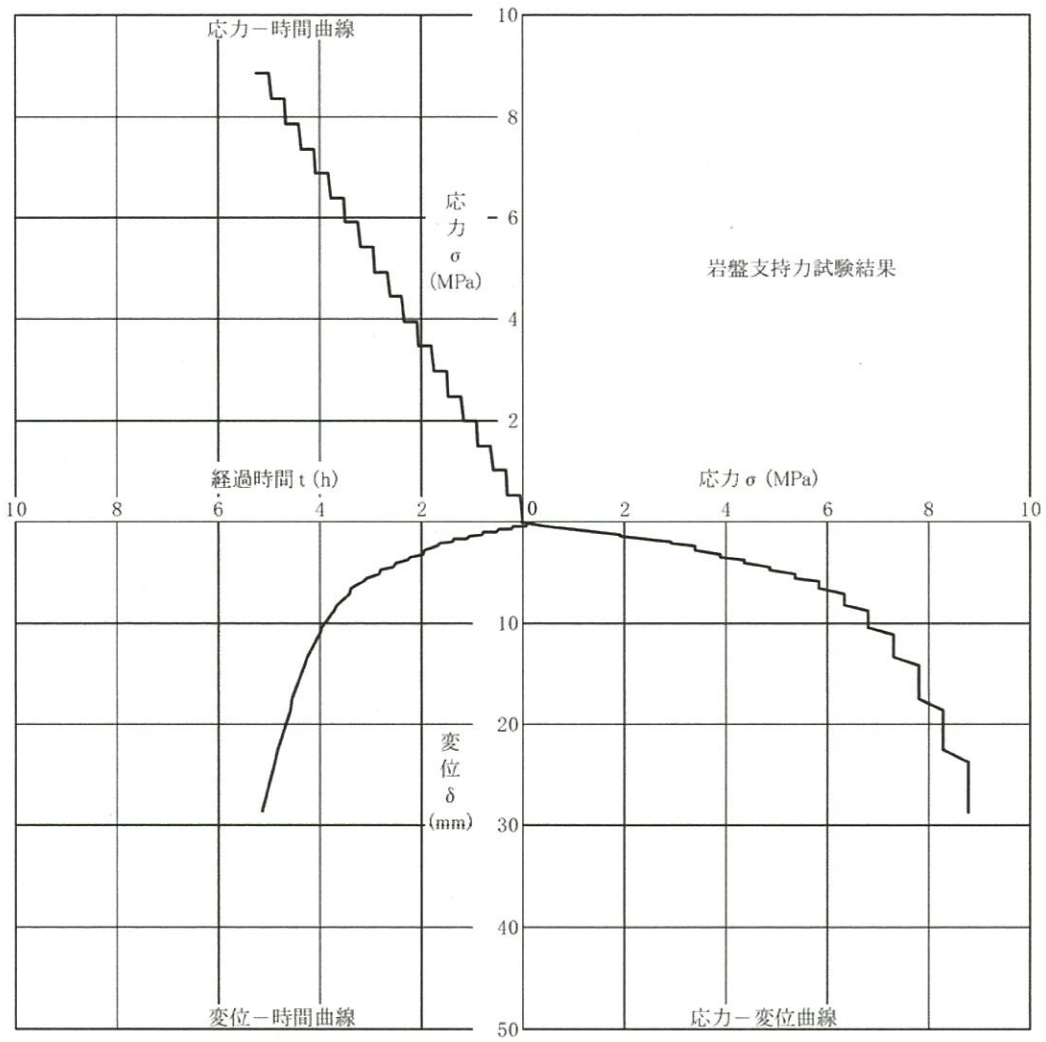
第 3.4-29 図(2) 岩盤変形試験結果 (J-2)



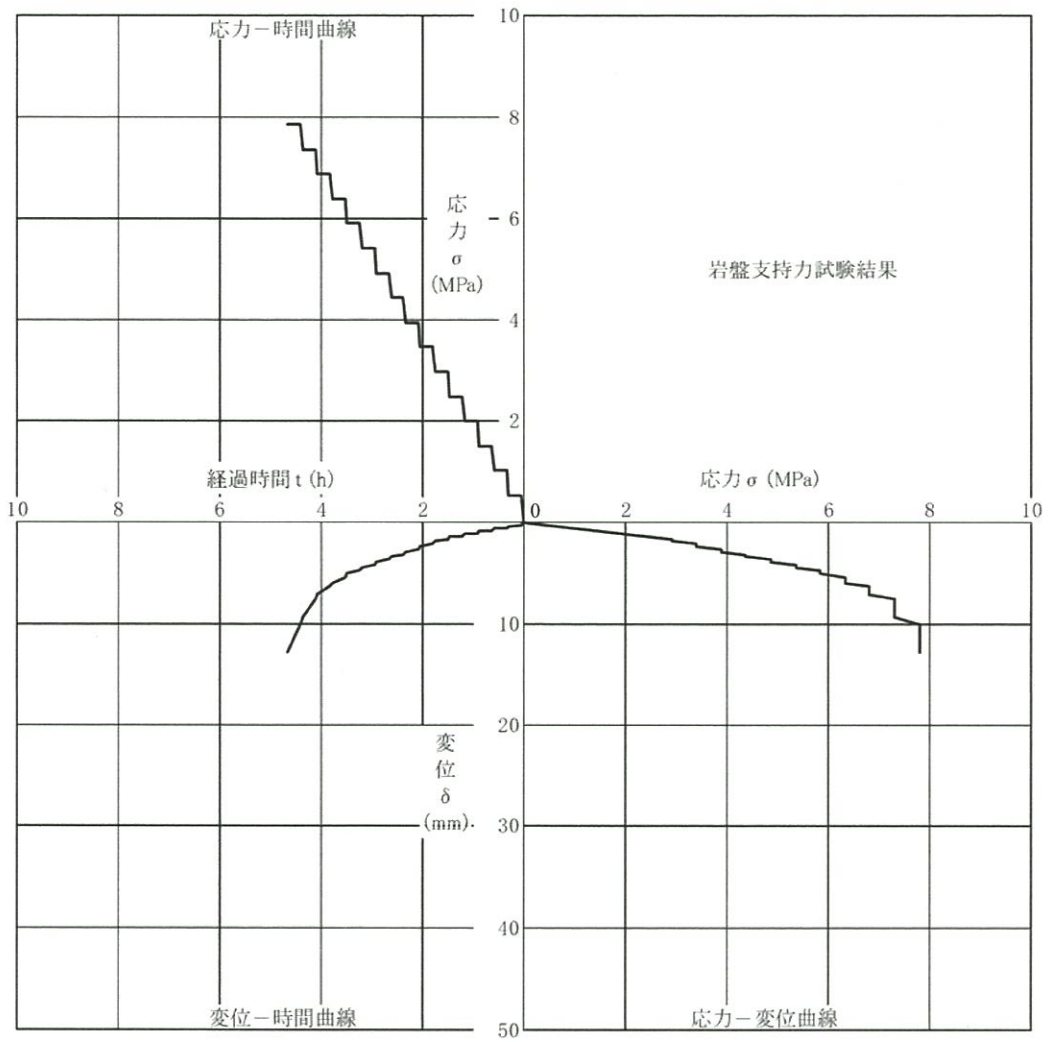
第 3.4-29 図(3) 岩盤変形試験結果 (J-3)



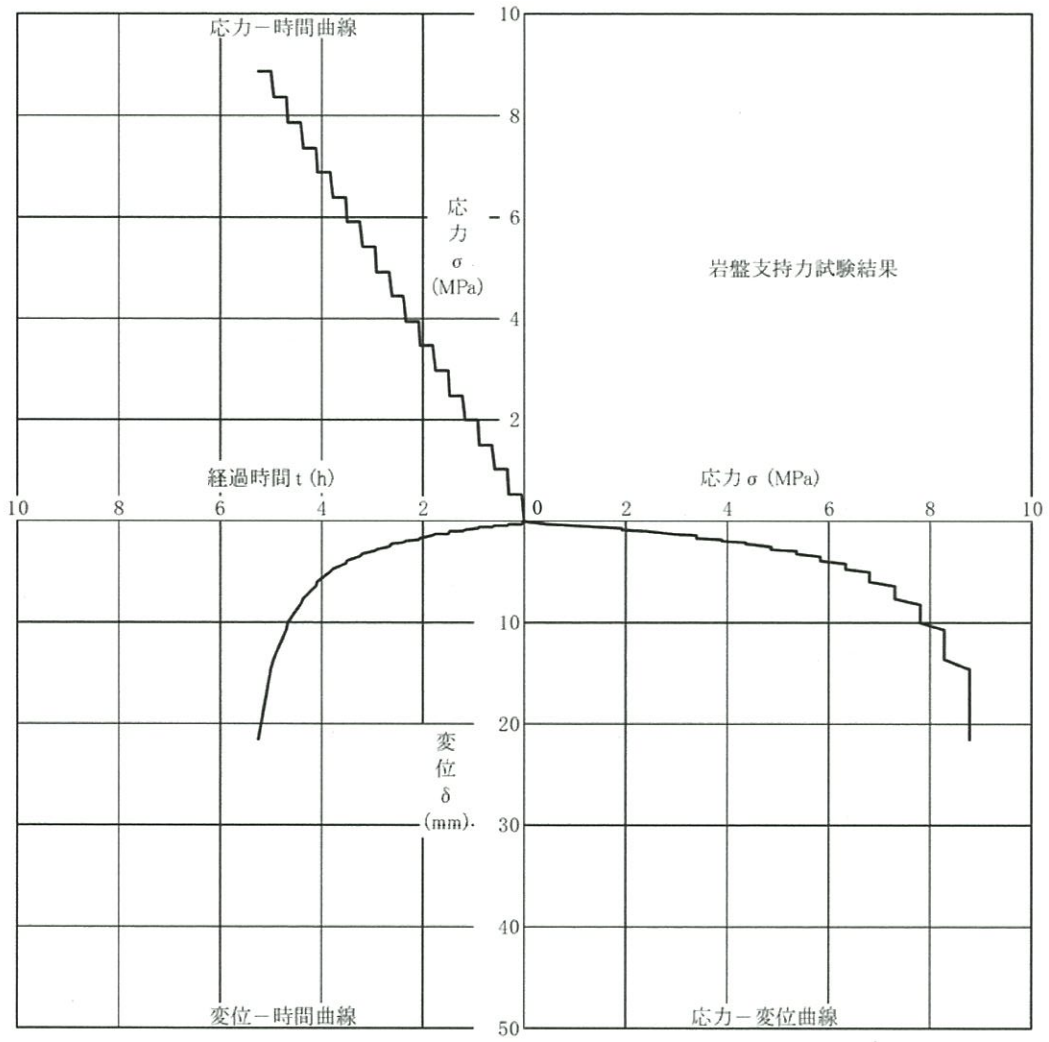
第 3.4-29 図(4) 岩盤変形試験結果 (J-4)



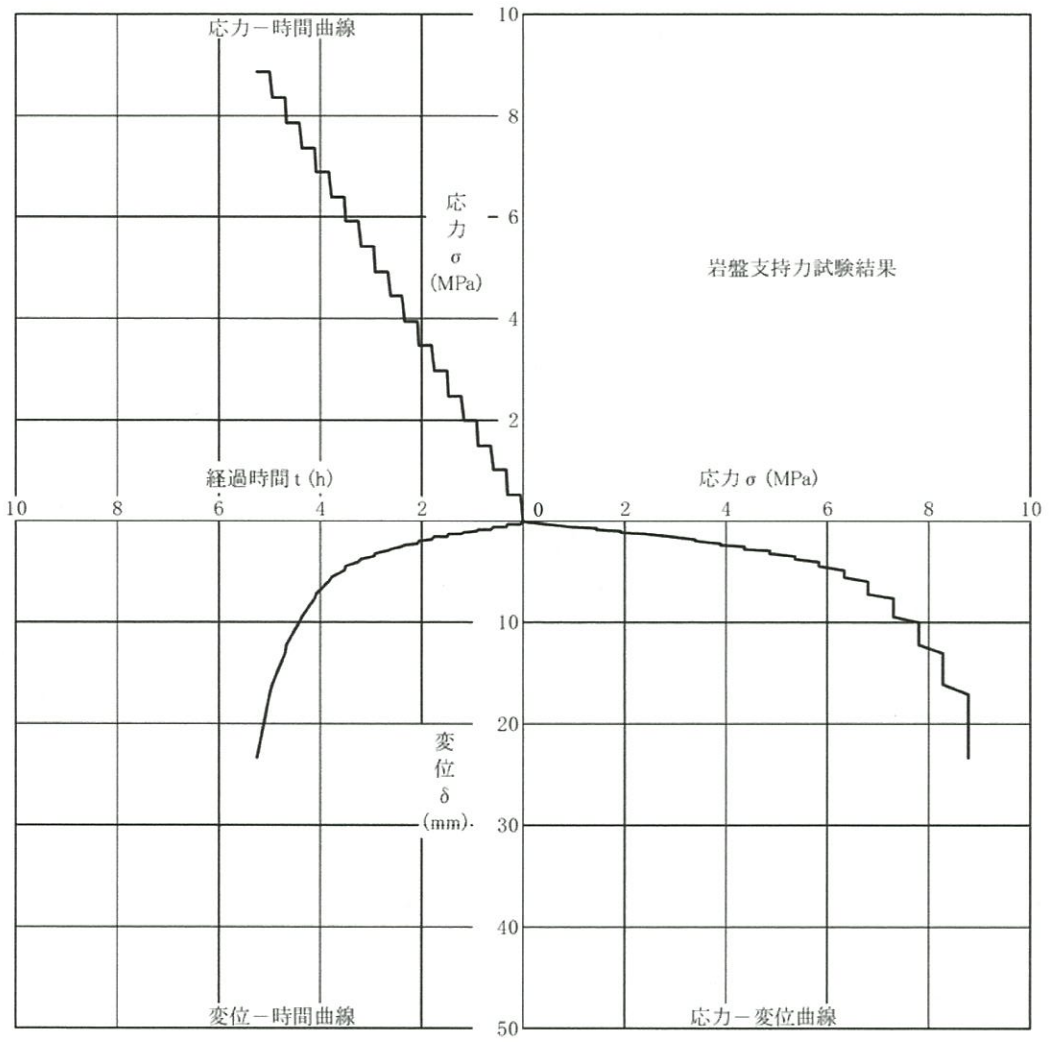
第 3.4-30 図(1) 岩盤支持力試験結果 (JB-1)



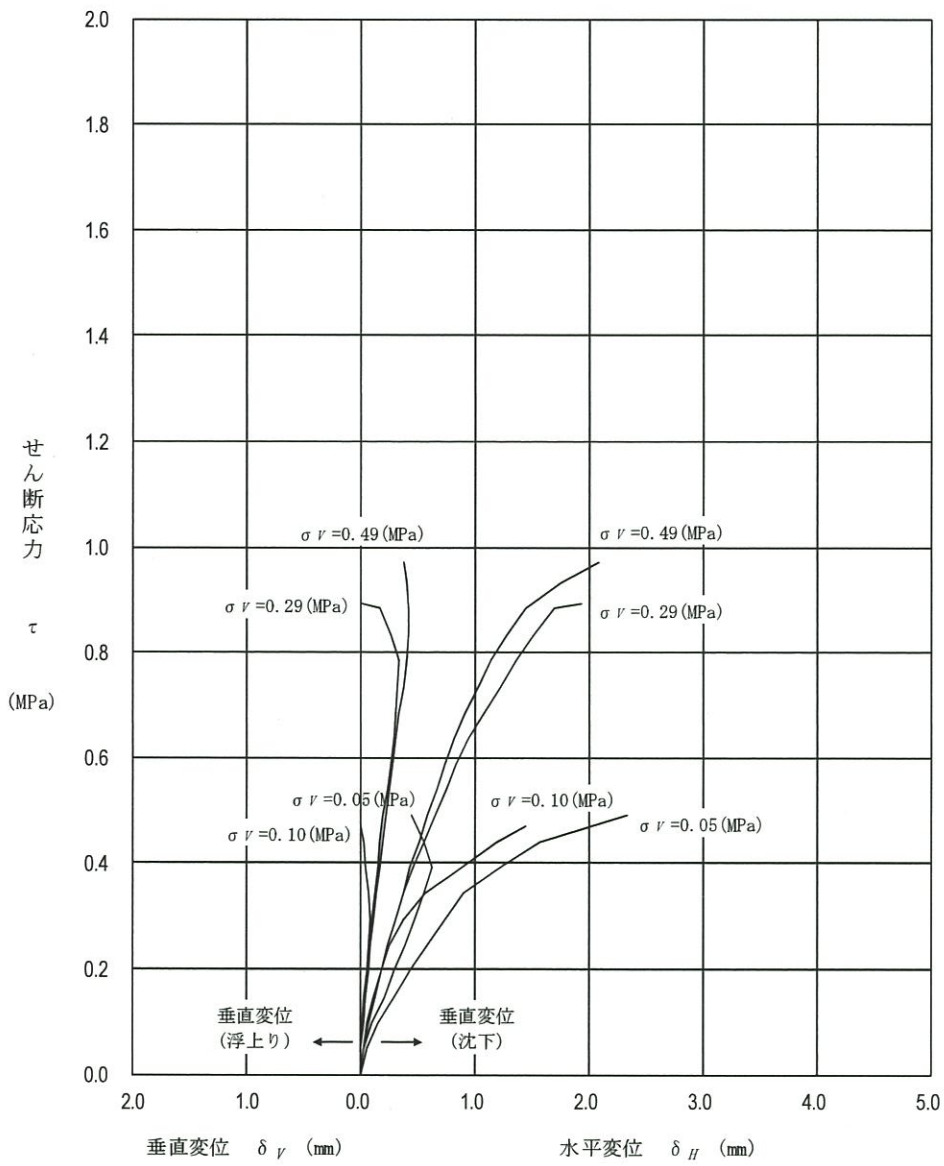
第 3.4-30 図(2) 岩盤支持力試験結果 (JB-2)



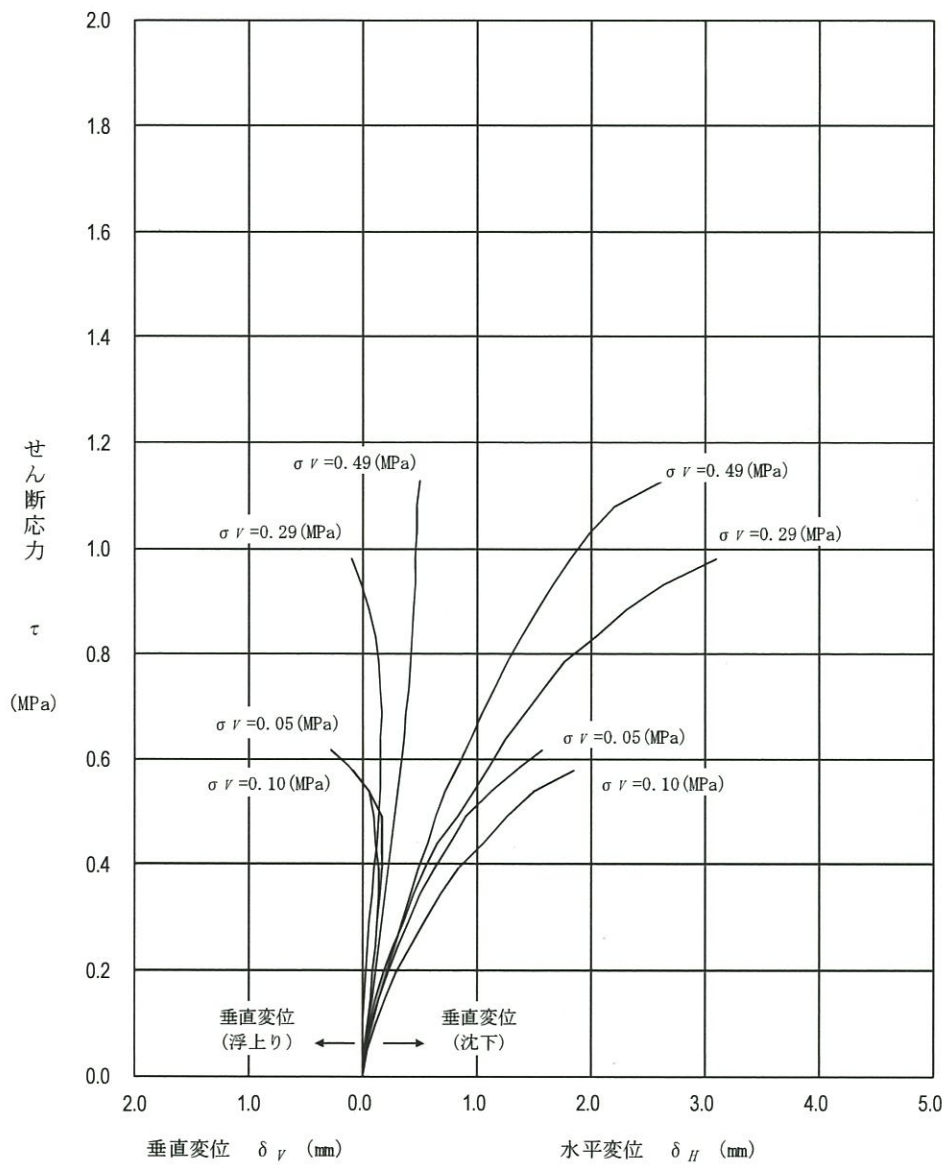
第 3.4-30 図(3) 岩盤支持力試験結果 (JB-3)



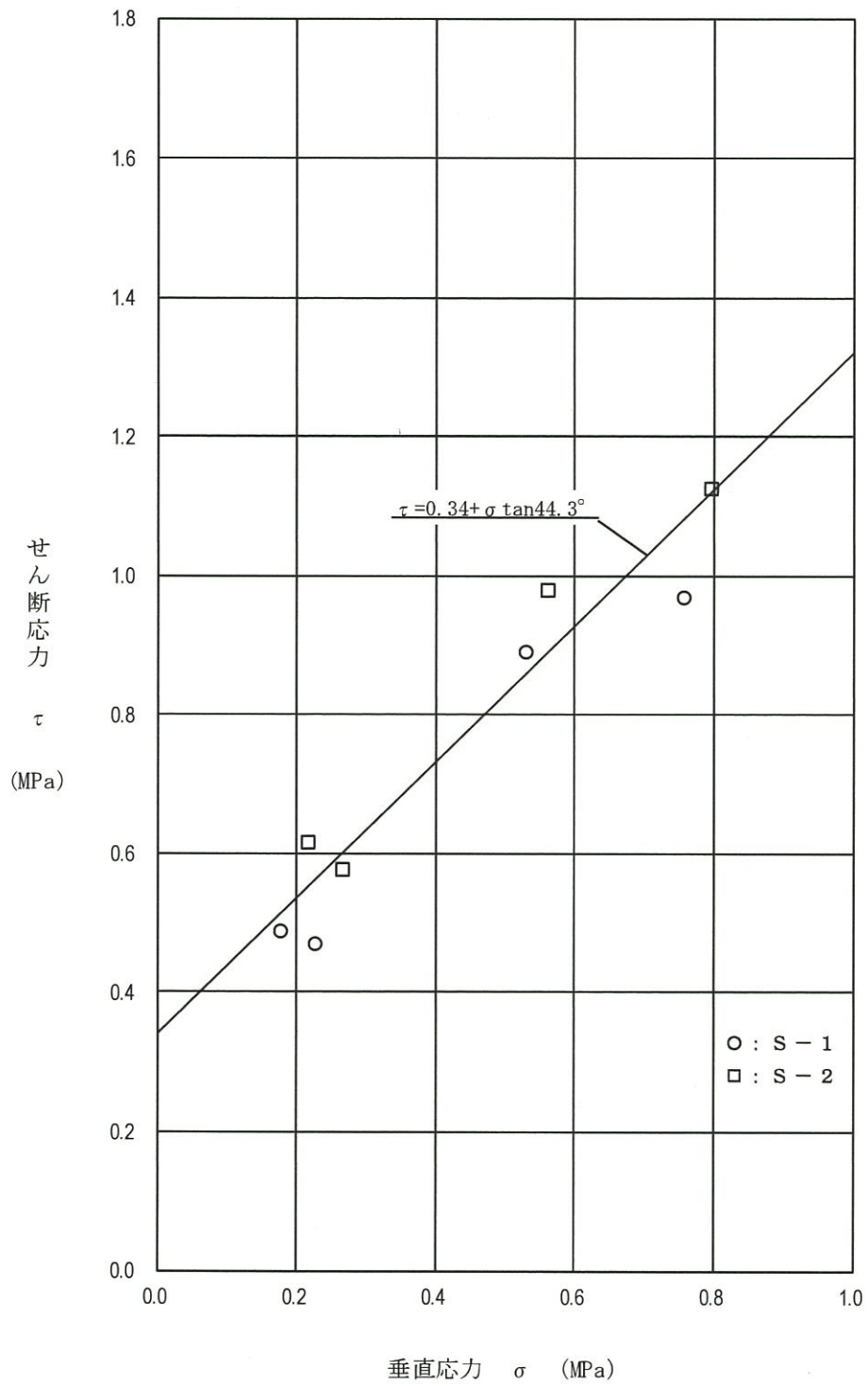
第 3.4-30 図(4) 岩盤支持力試験結果 (JB-4)



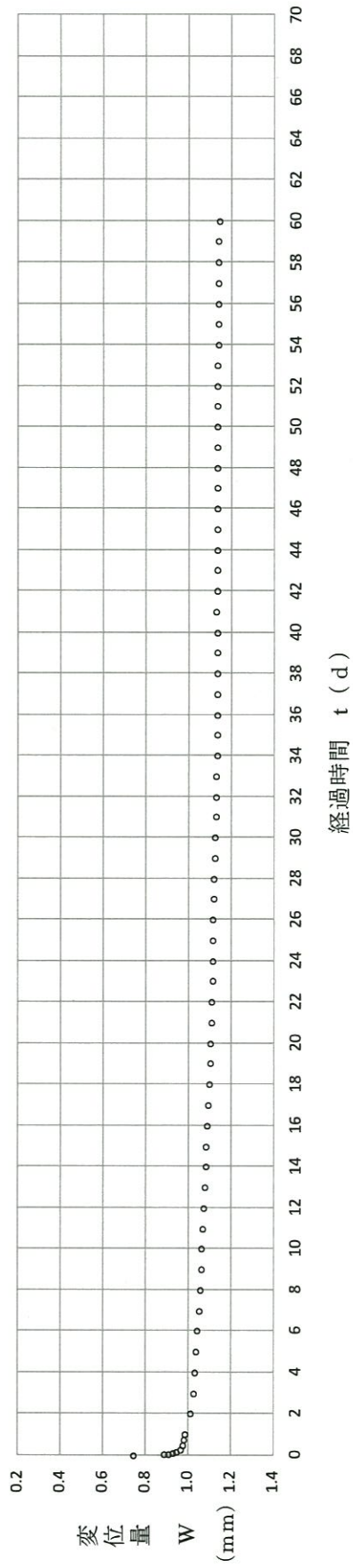
第 3.4-31 図(1) 岩盤せん断試験によるせん断応力-変位曲線 (S-1)



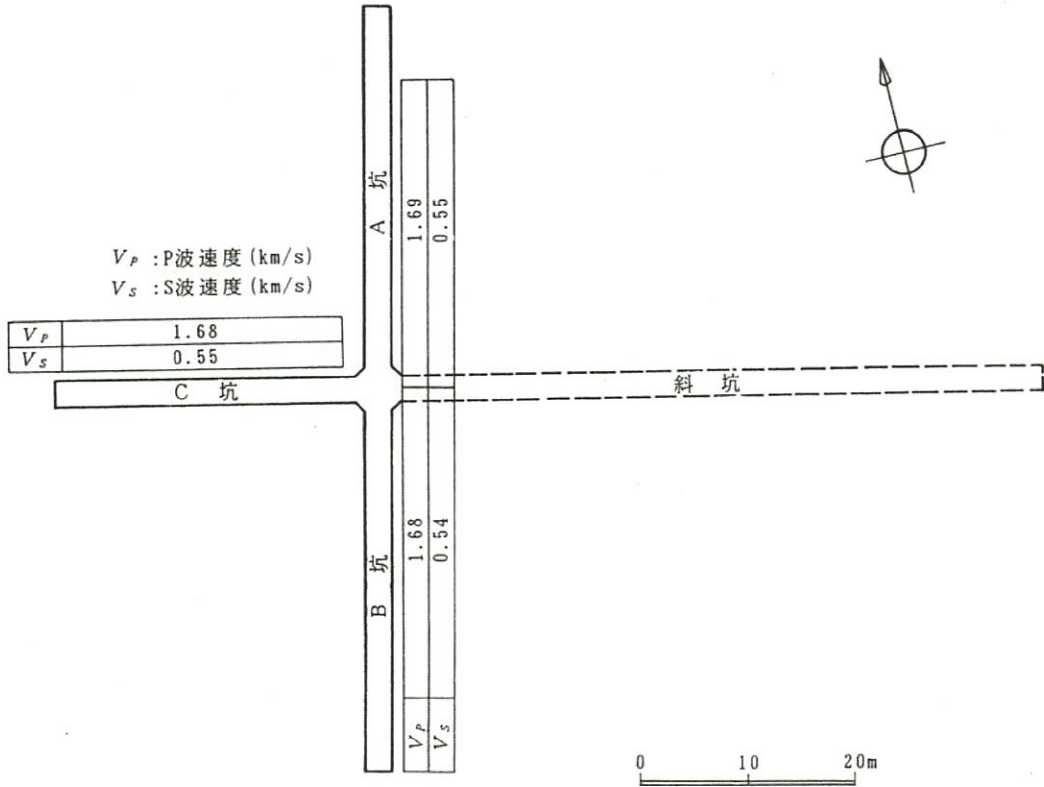
第 3.4-31 図(2) 岩盤せん断試験によるせん断応力-変位曲線 (S-2)



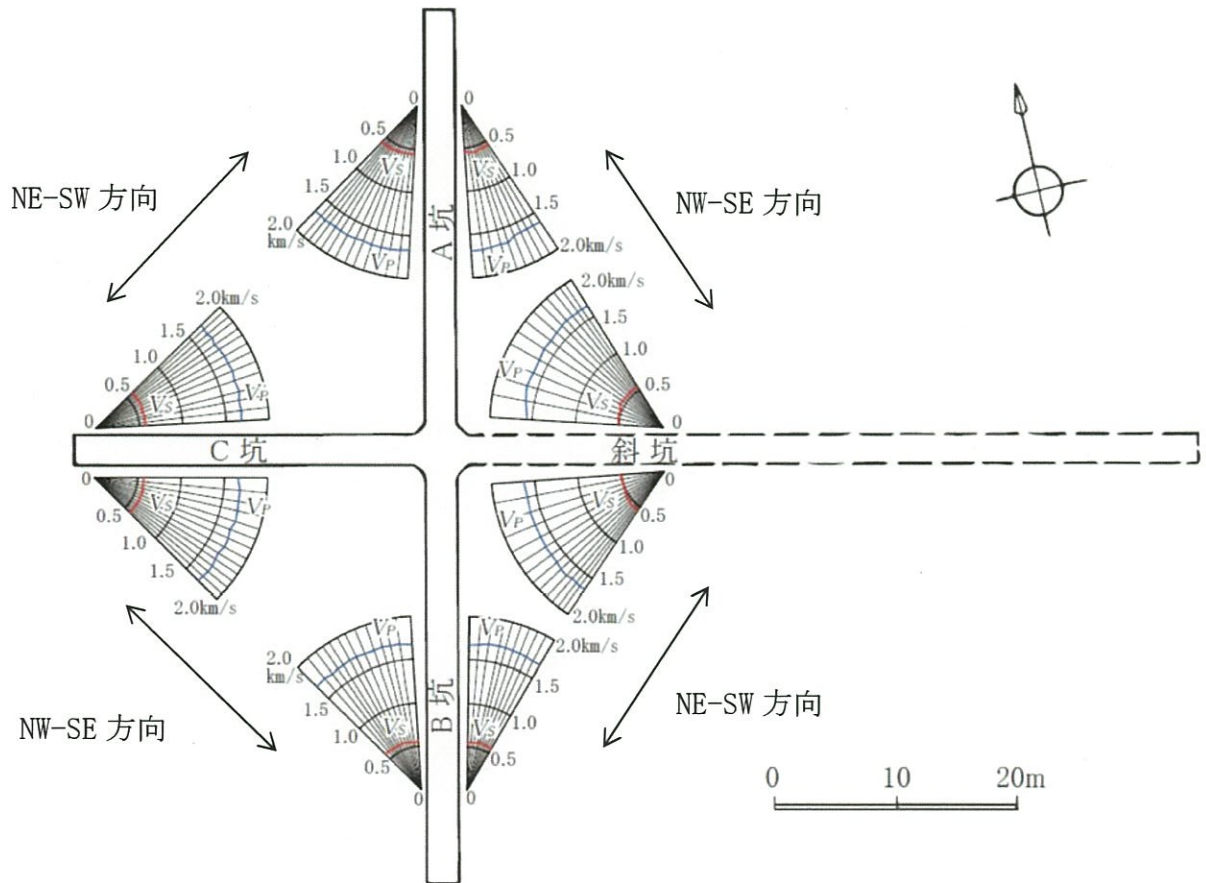
第 3.4-32 図 岩盤せん断強度及び破壊包絡線



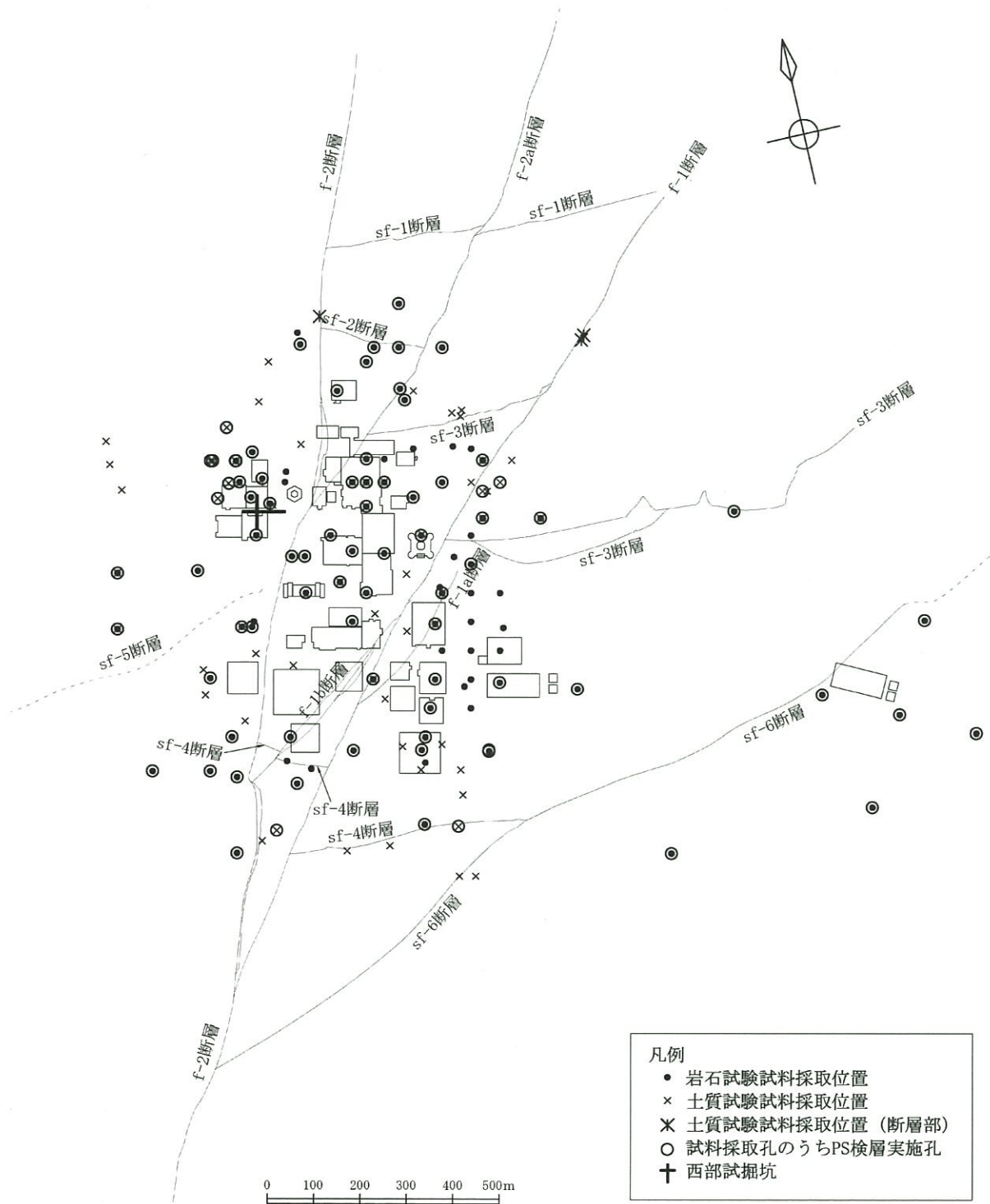
第3.4-33 図 岩盤クリープ試験結果



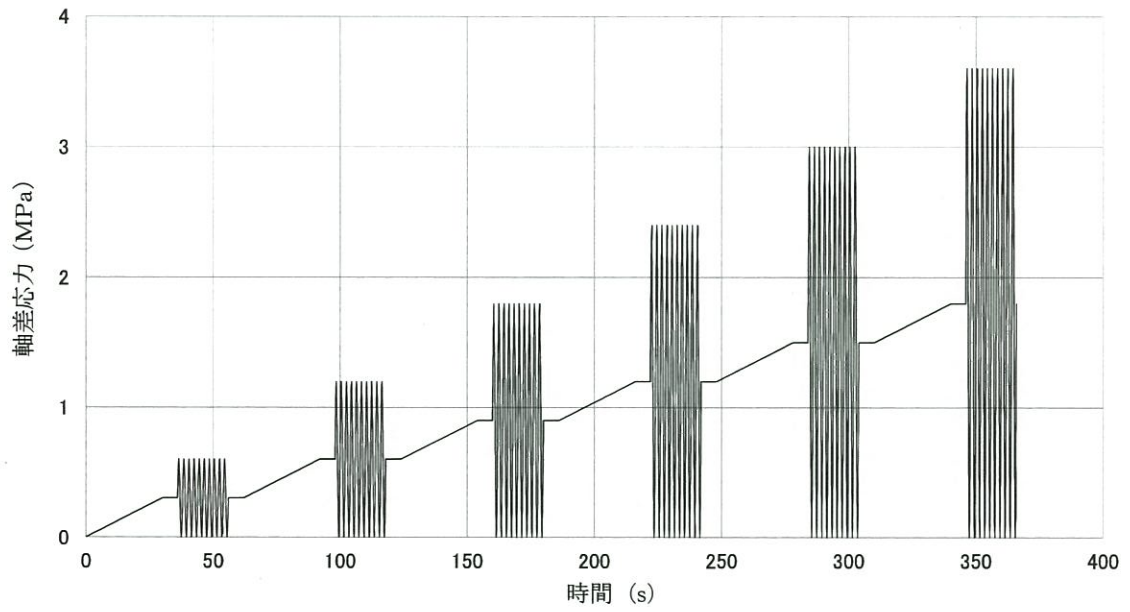
第 3.4-34 图 弹性波试验结果



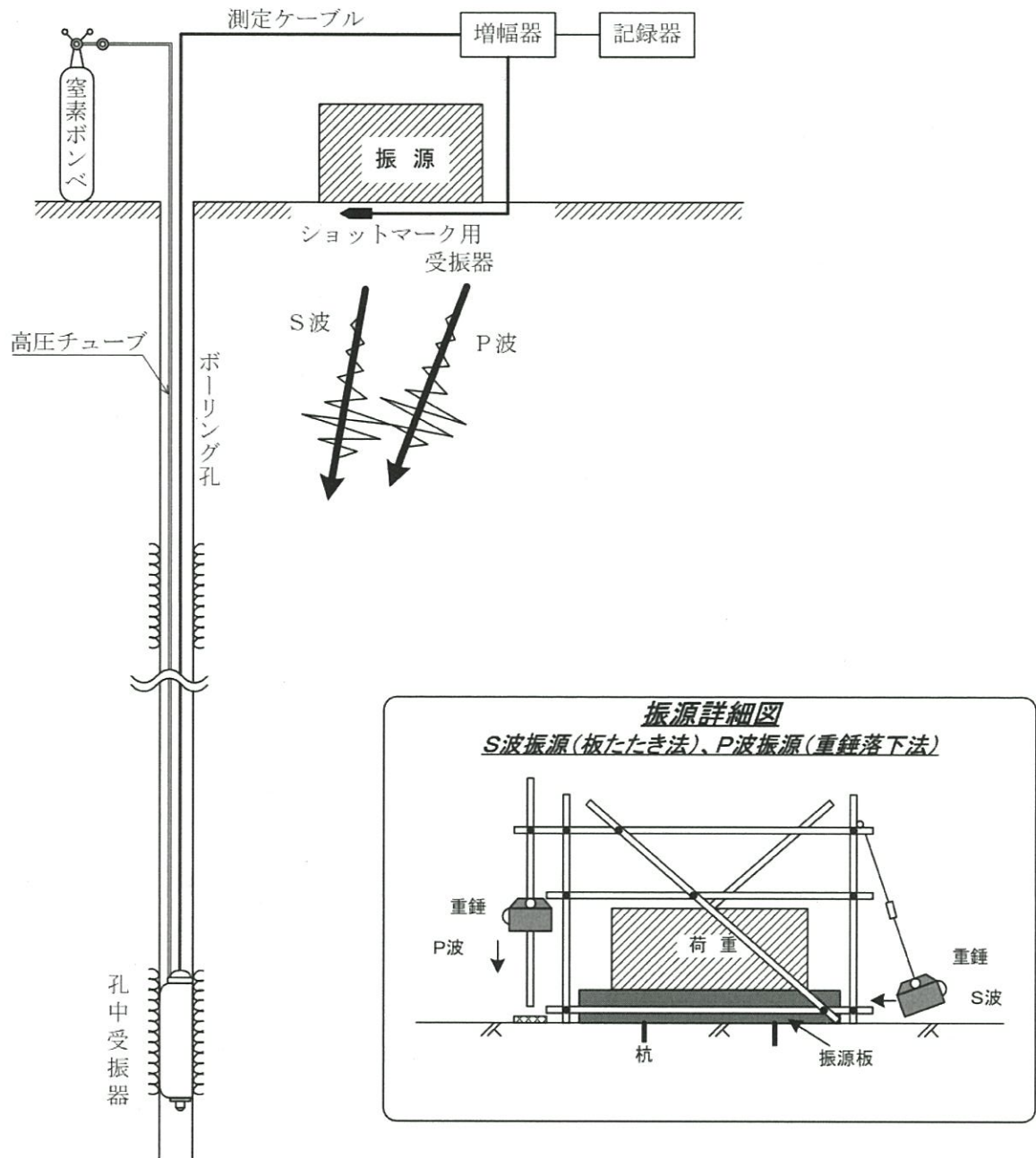
第 3.4-35 図 平均速度法による弾性波速度測定結果



第 3.5-1 図 岩石試験及び土質試験試料採取位置図
並びに P S 検層位置図

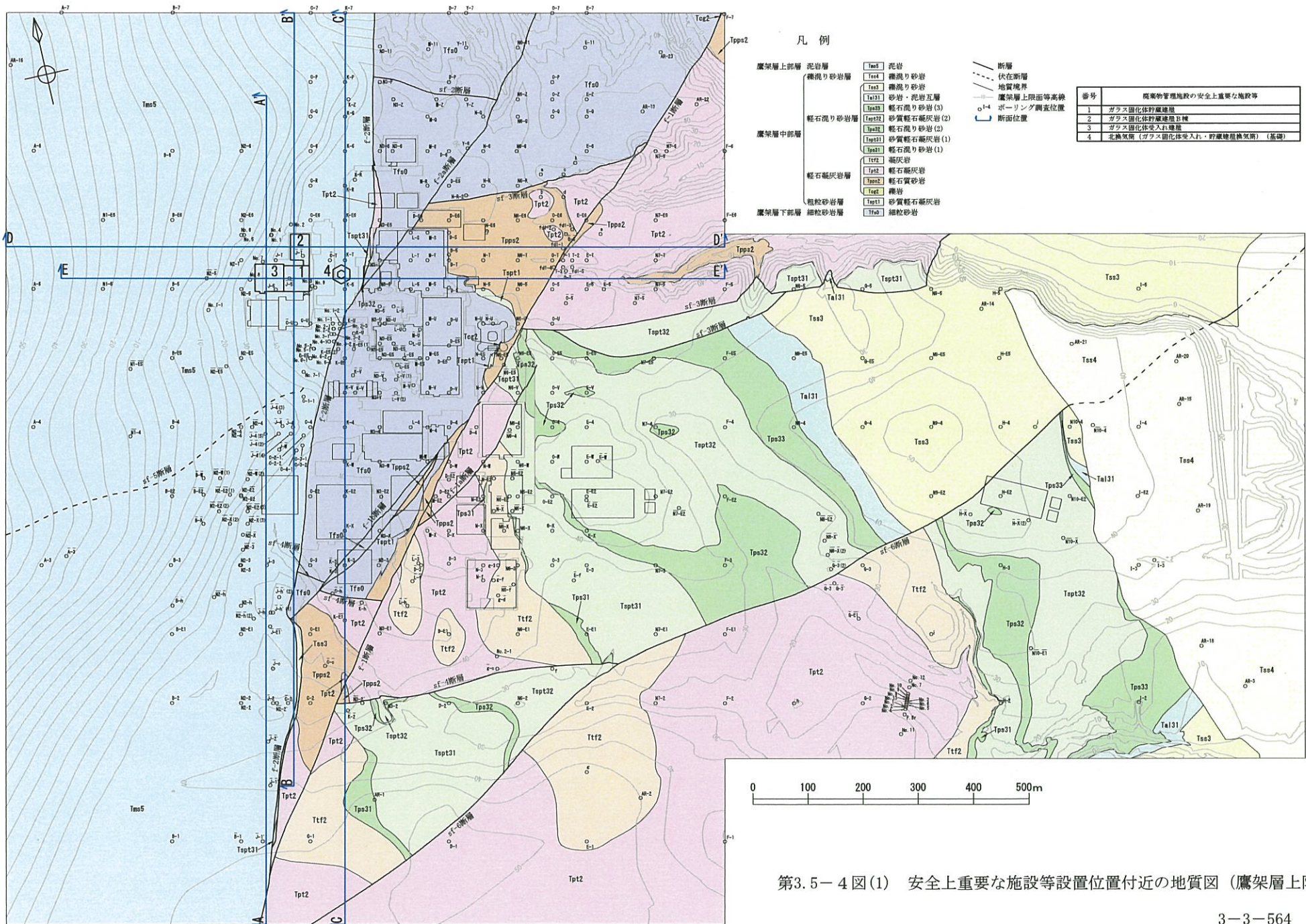


第 3.5-2 図 繰返し三軸試験（強度特性）の载荷パターン例

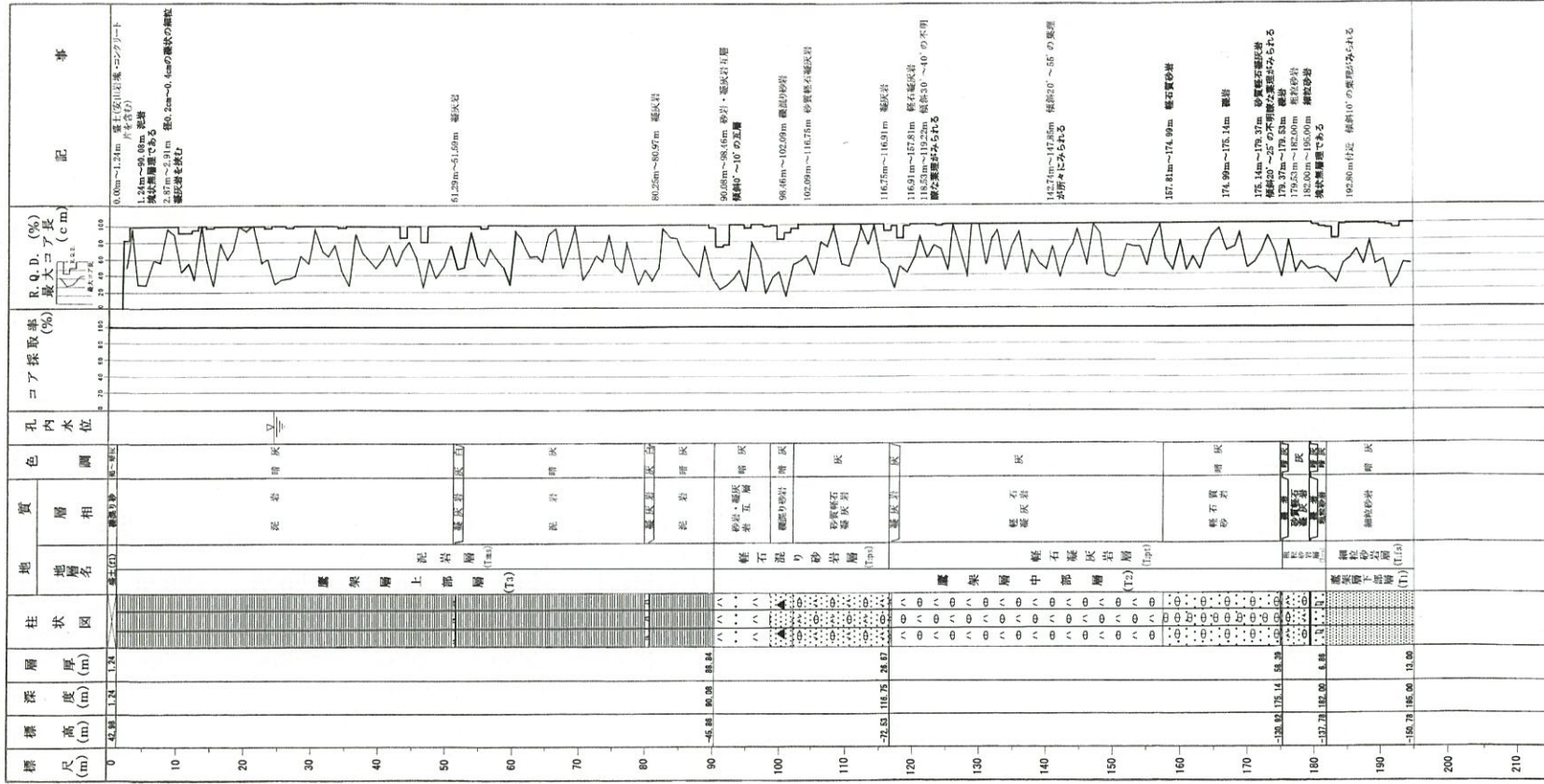


表層対象の測定では、P波振源としてかけやによる打撃を用いている場合もある。

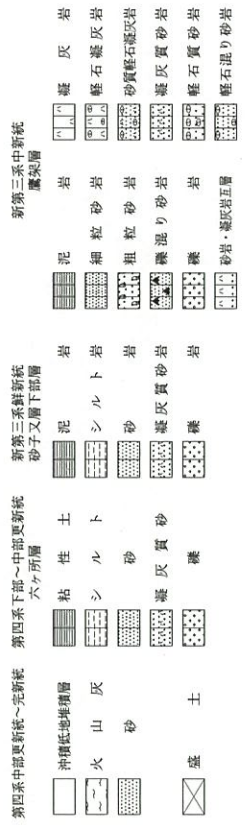
第 3.5-3 図 P S 検層概略図



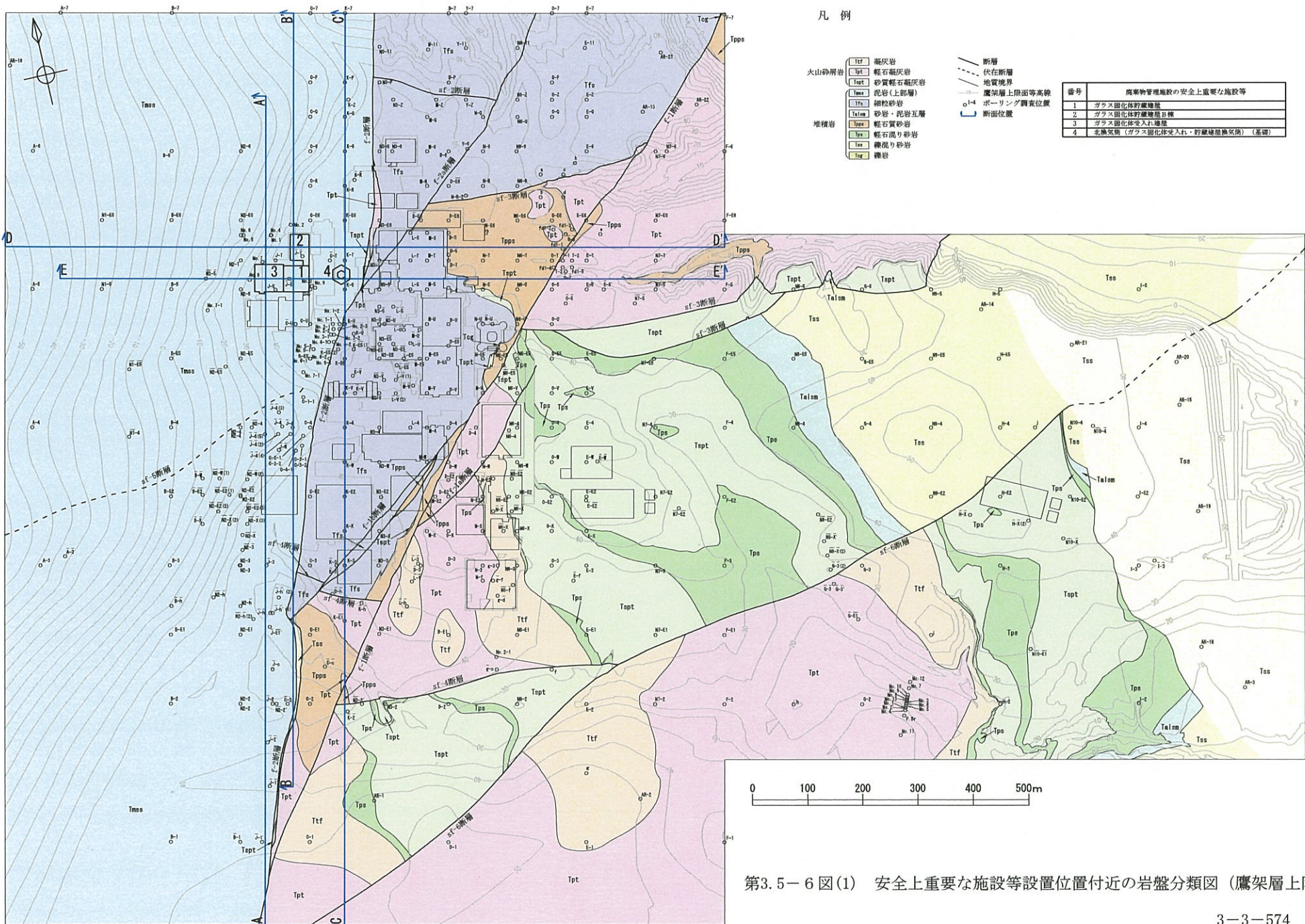
第3.5-4 図(1) 安全上重要な施設等設置位置付近の地質図(鷹架層上限面)



柱状図凡例



第3.5-5図(2) ガラス固化体貯蔵建屋B棟の地質柱状図(J-1孔)



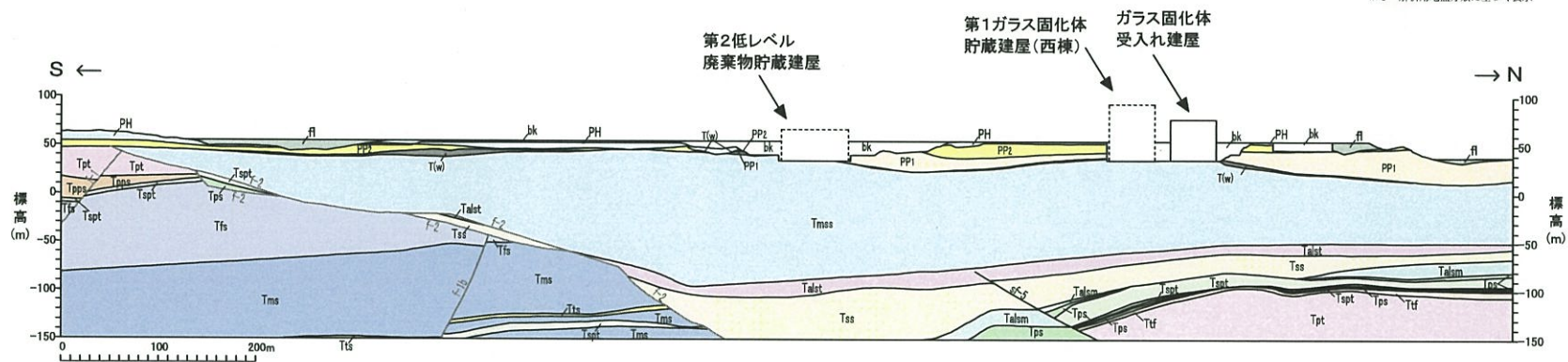
第3.5-6 図(1) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図(鷹架層上限面)

A-A断面

凡例^{※1}

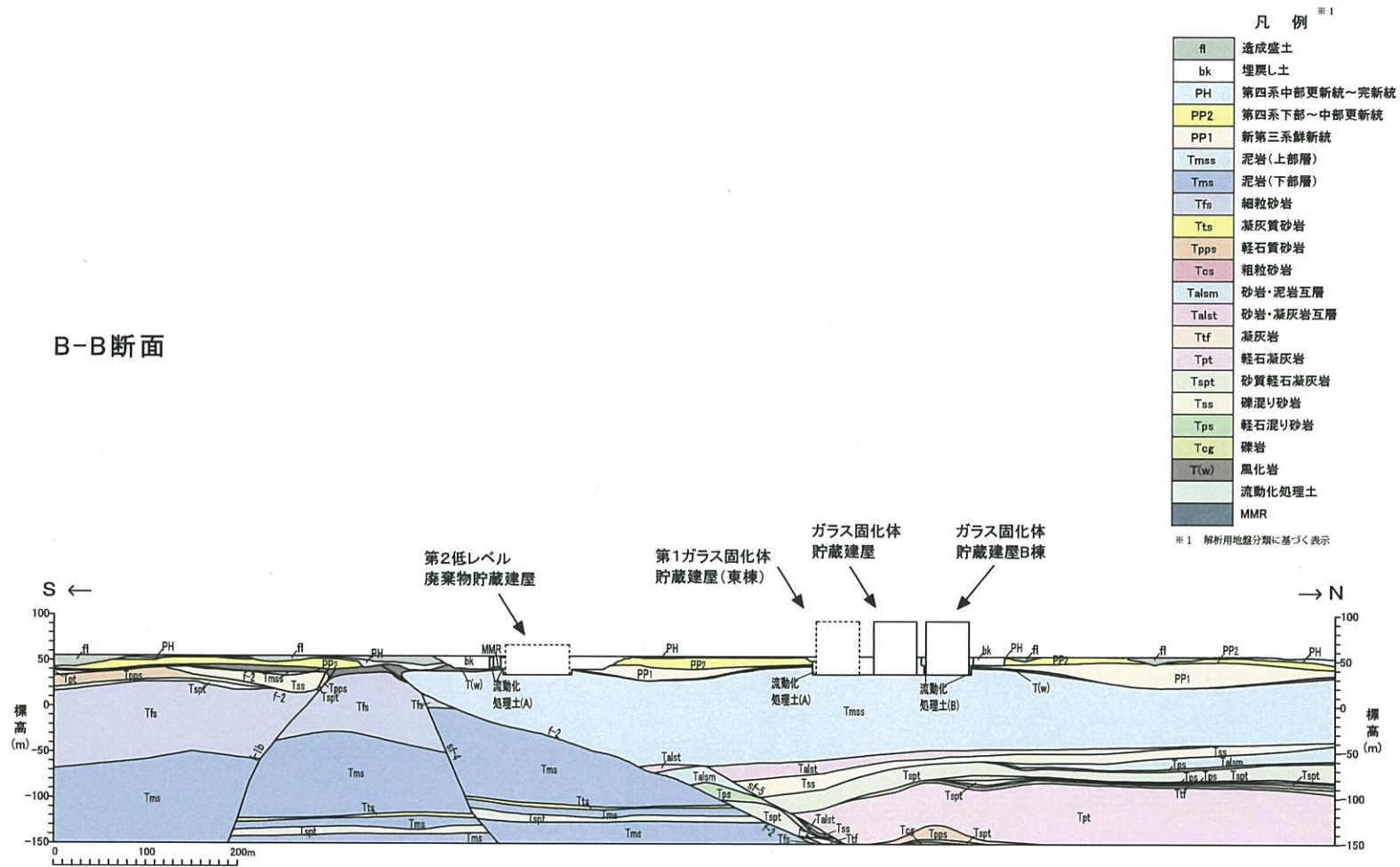
fl	造成盛土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	新第三系鮮新統
Tmss	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfs	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tpps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Ttf	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
MMR	MMR

※1 解析用地盤分類に基づく表示



第3.5-6 図(2) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図 (鉛直断面図: A測線)

B-B断面



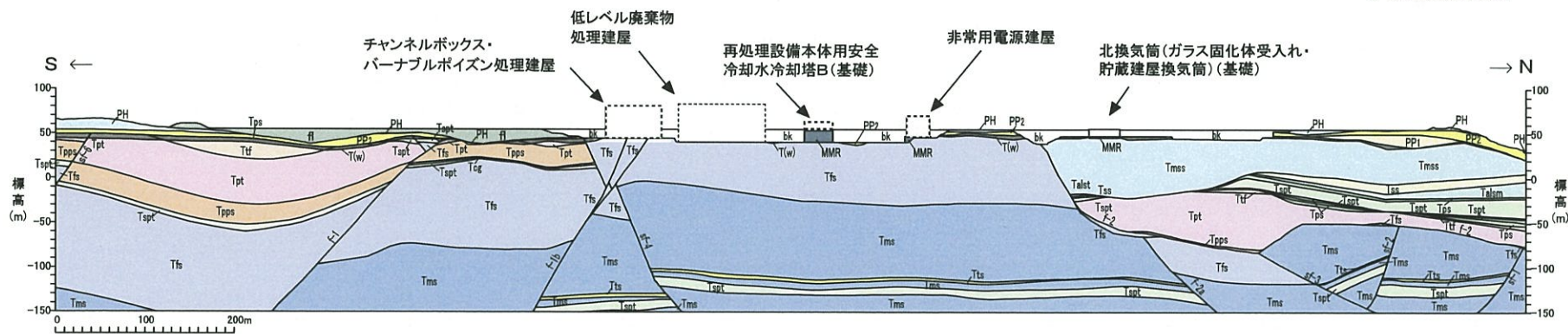
第3.5-6 図(3) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図 (鉛直断面図：B測線)

C-C断面

凡例^{※1}

fl	造成盛土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	新第三系鮮新統
Tmss	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfs	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tpps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Ttf	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
MMR	MMR

※ 解析用地盤分類に基づく表示



第3.5-6 図(4) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図 (鉛直断面図：C測線)

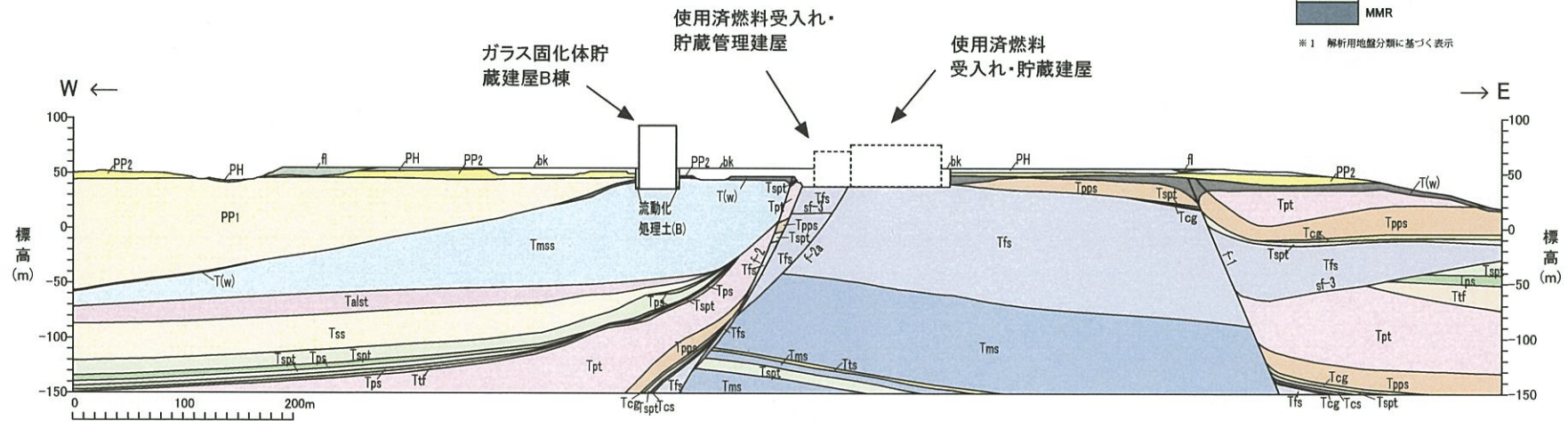
D-D断面

※1

凡例

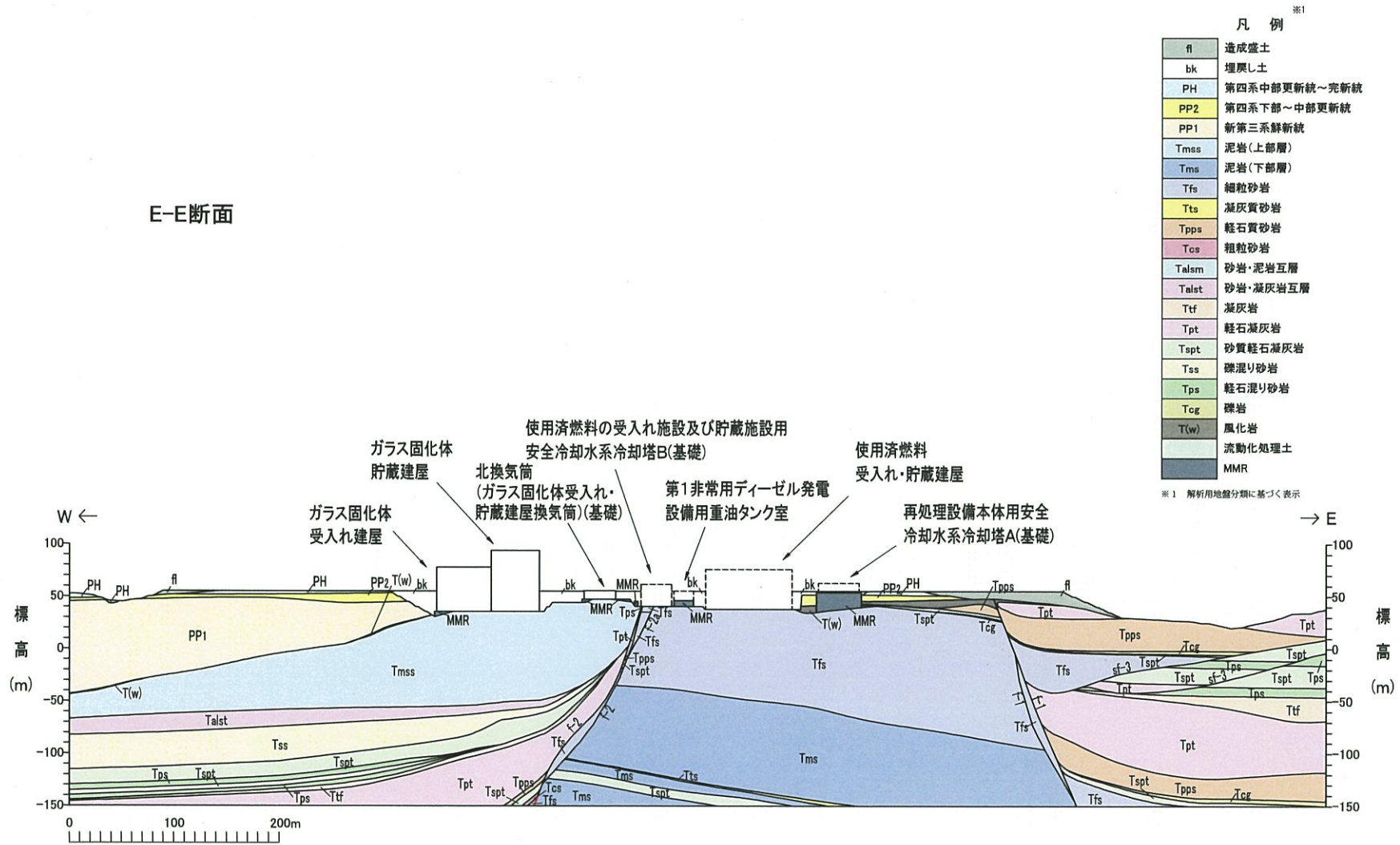
fl	造成盛土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	新第三系鮮新統
Tmss	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfs	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tpps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Ttf	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
MMR	MMR

※1 解析用地盤分類に基づく表示

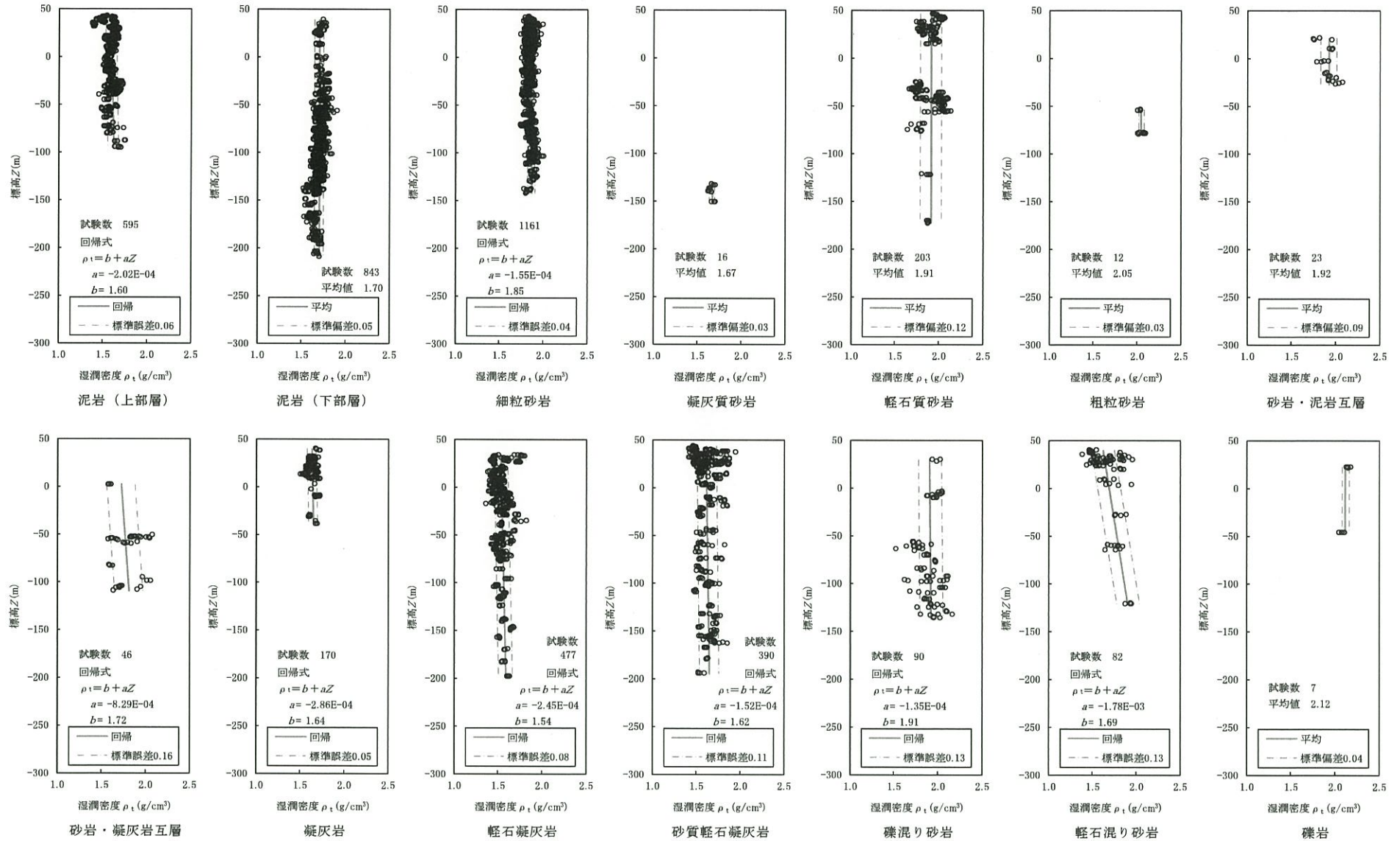


第3.5-6 図(5) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図 (鉛直断面図:D測線)

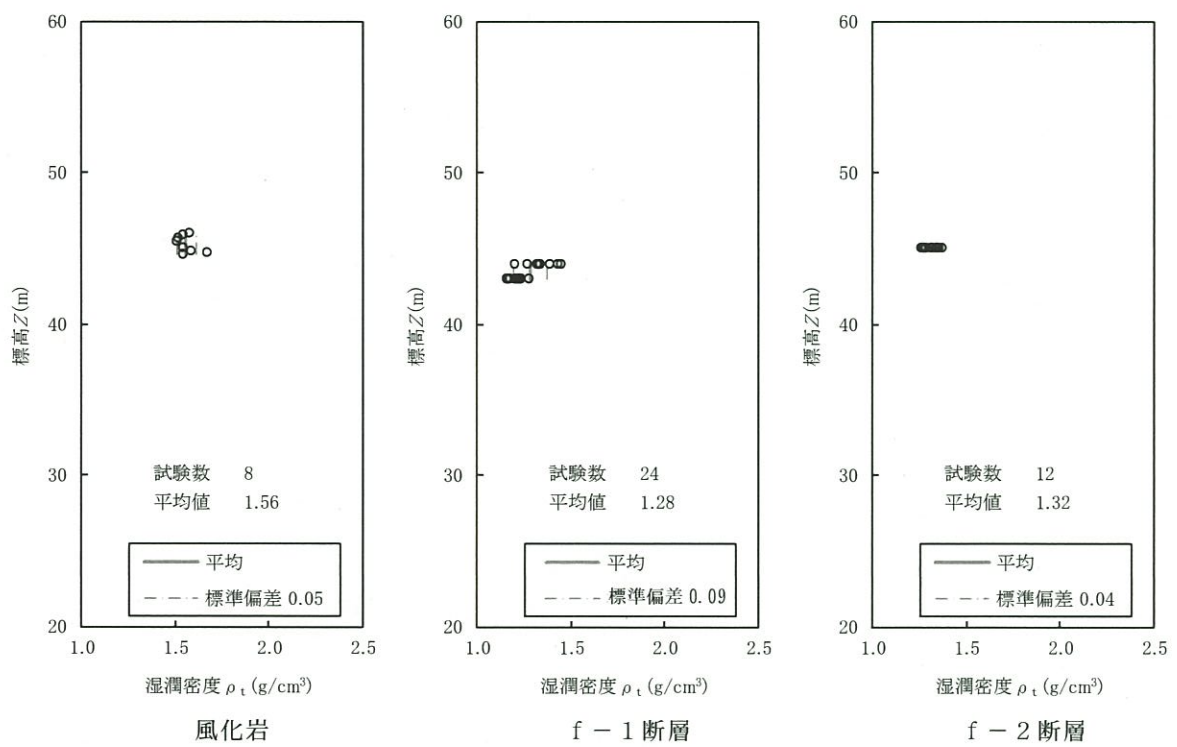
E-E断面



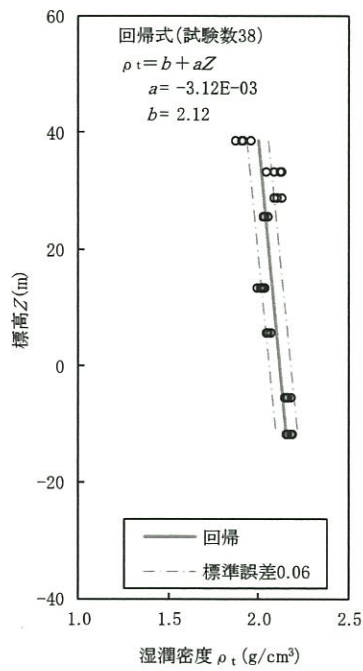
第3.5-6 図(6) 安全上重要な施設等設置位置付近の岩盤分類図 (鉛直断面図：E測線)



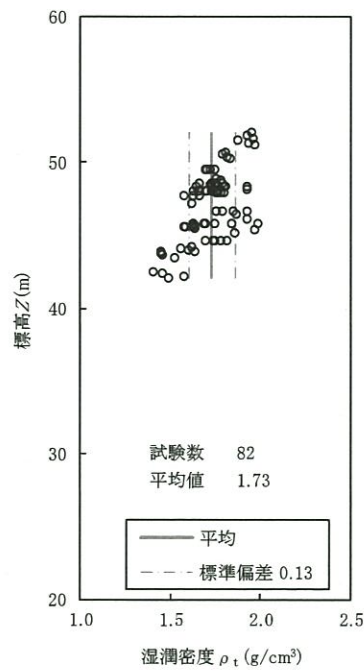
第3.5-7 図(1) 湿潤密度と標高の関係



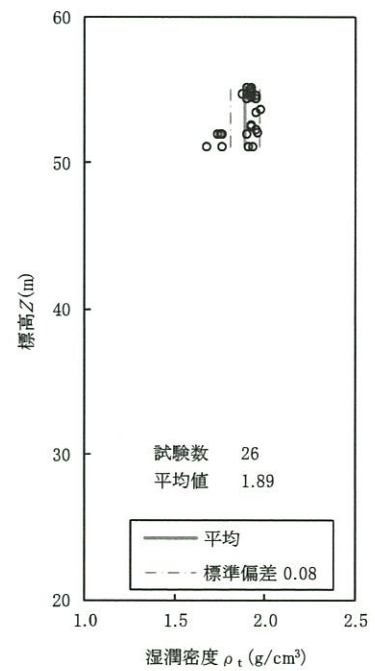
第 3.5-7 図(2) 湿潤密度と標高の関係



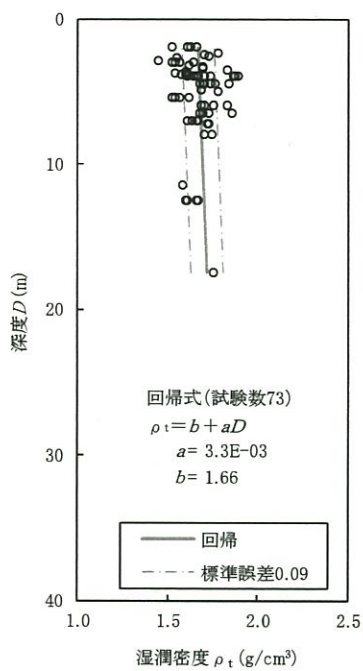
PP1



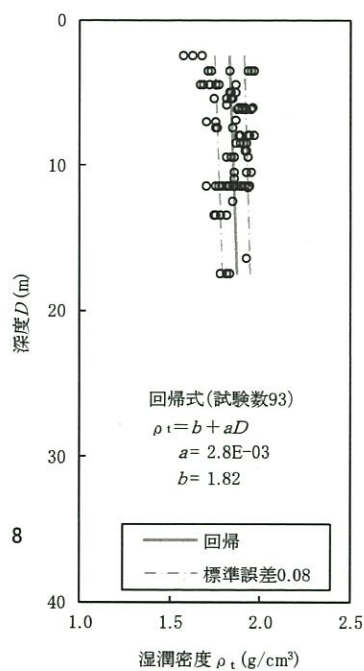
PP2



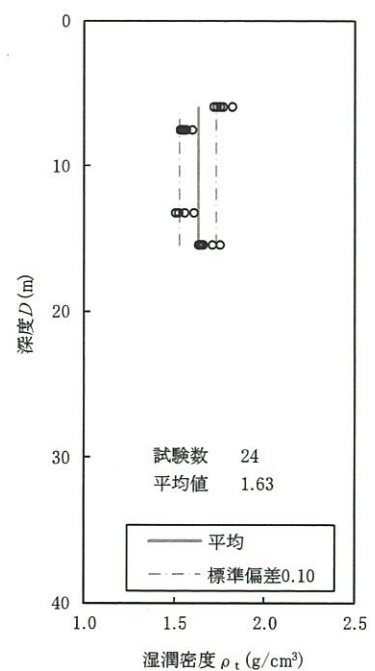
PH



造成盛土

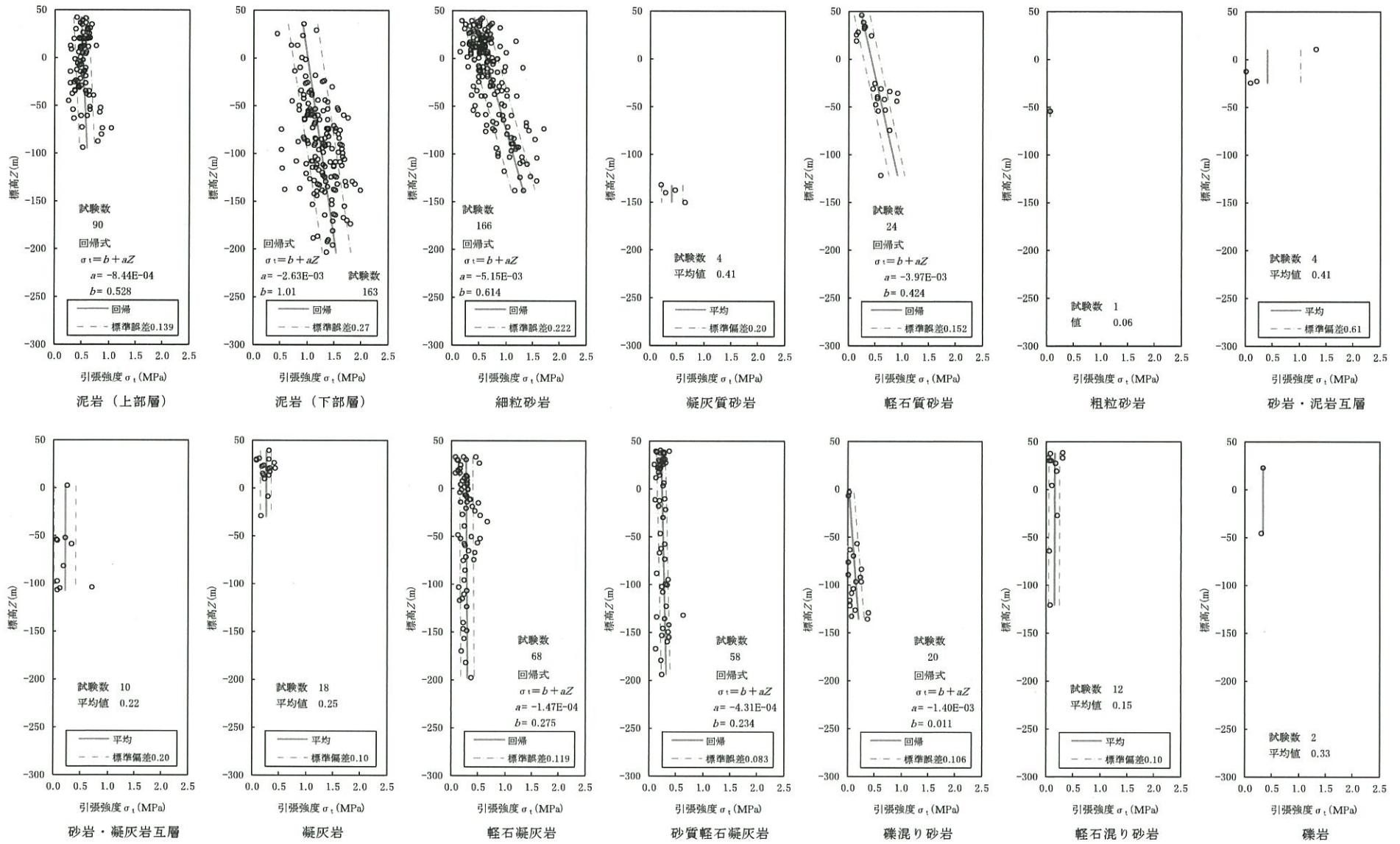


埋戻し土

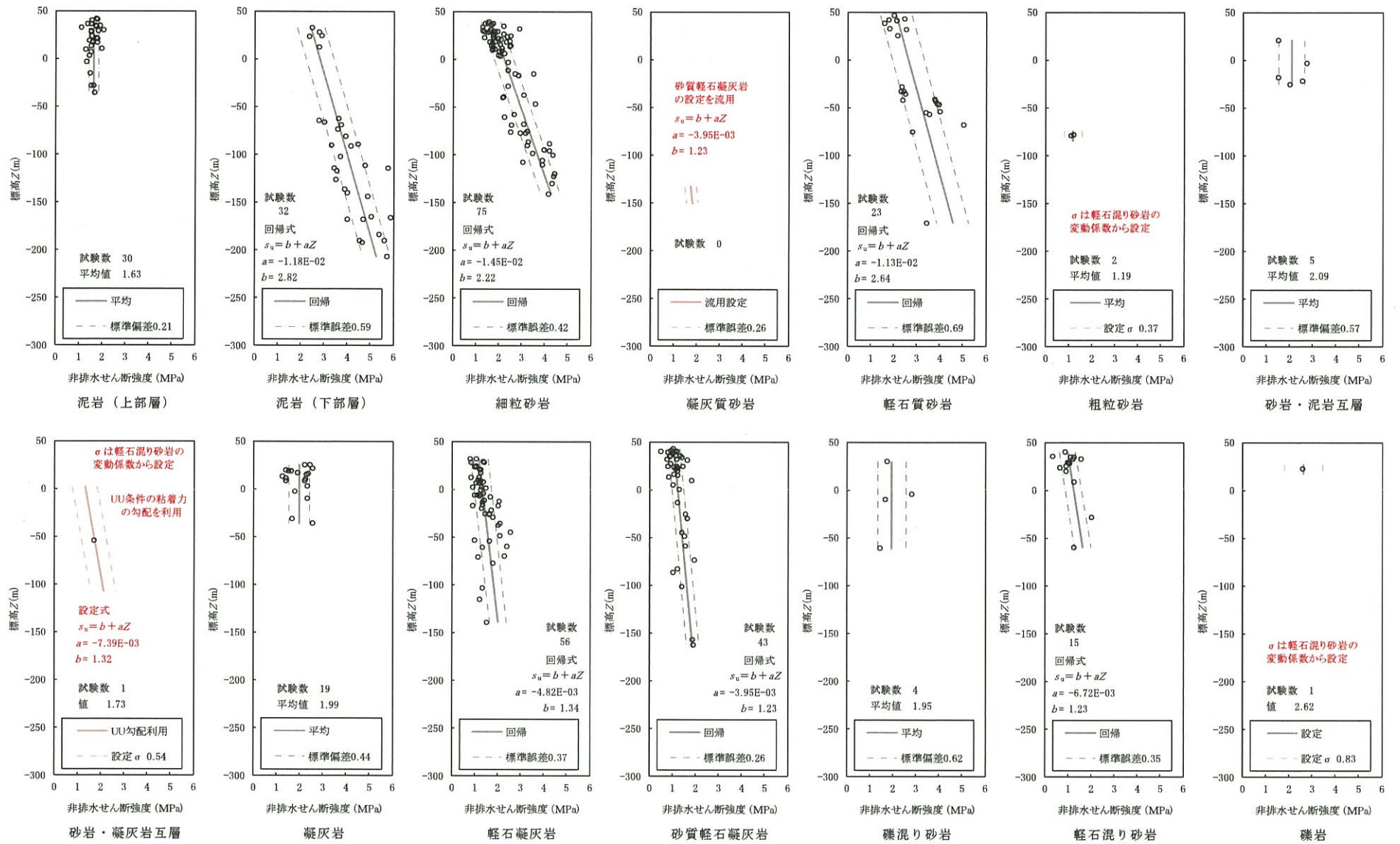


流動化処理土(A)

第 3.5-7 図(3) 湿潤密度と標高又は地表からの深度の関係

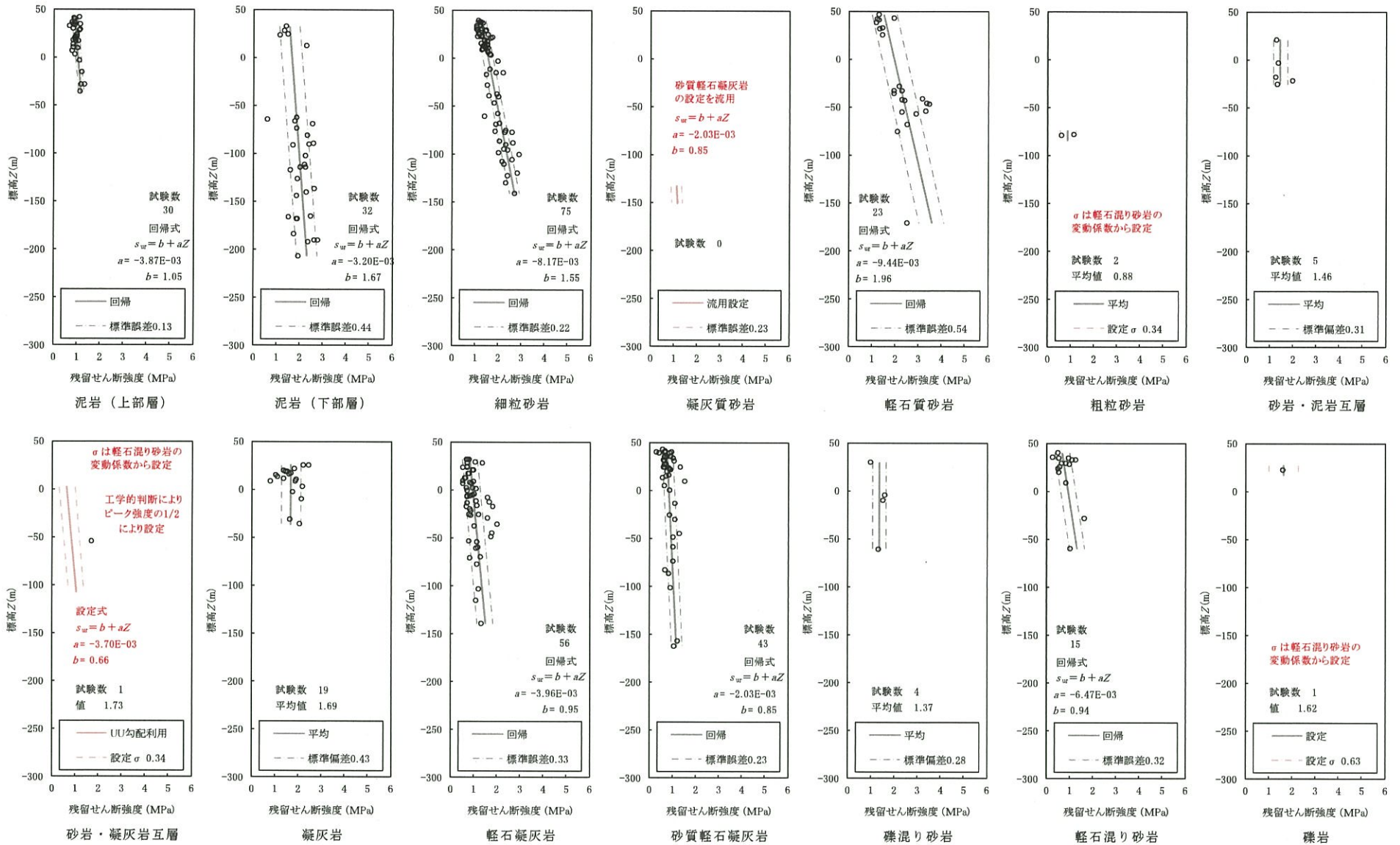


第3.5-8図 引張強度と標高の関係



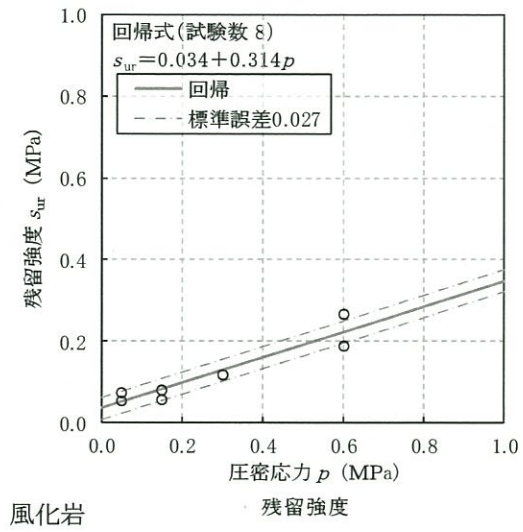
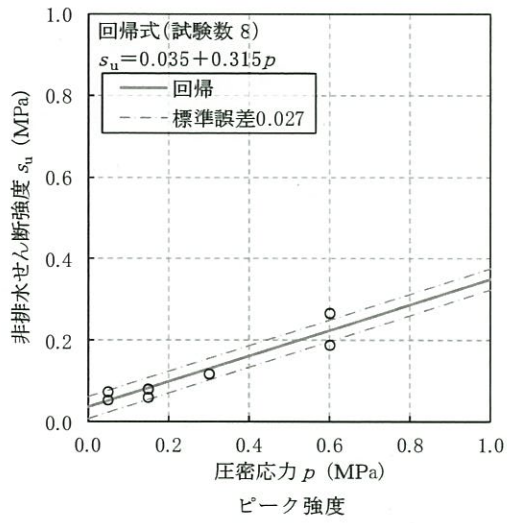
赤色: 他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

第3.5-9図(1) 強度特性 (非排水せん断強度と標高の関係)

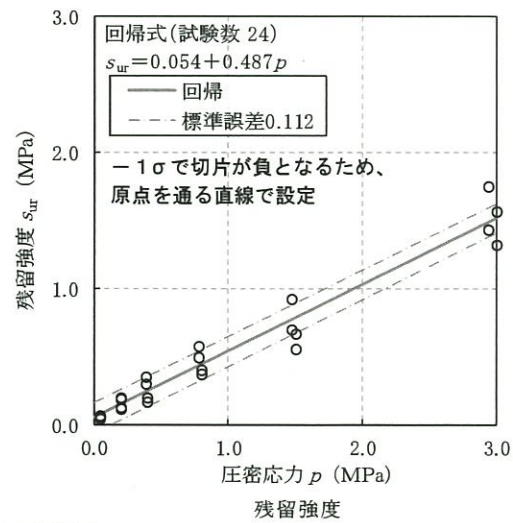
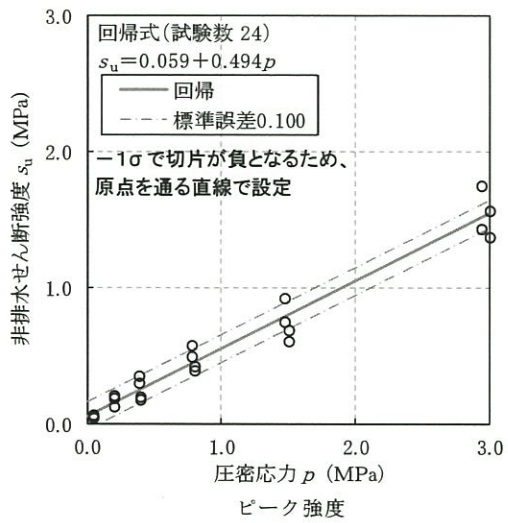


赤色: 他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

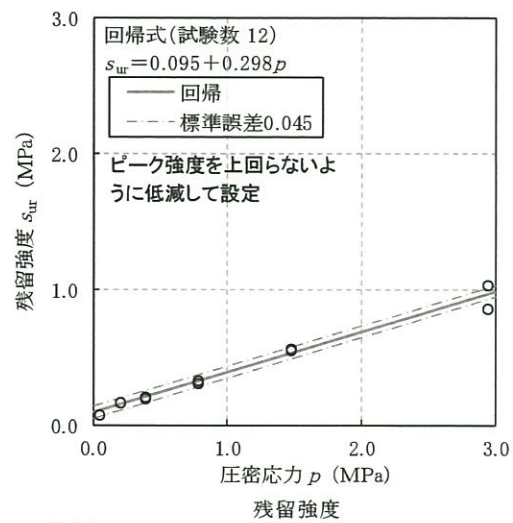
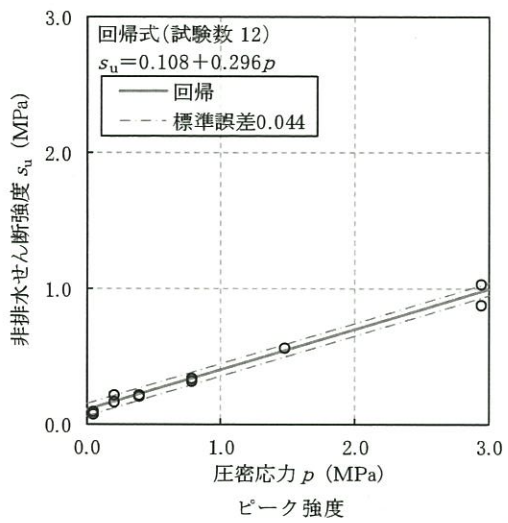
第3.5-9図(2) 強度特性 (残留強度と標高の関係)



第 3.5-9 図(3) 強度特性 (非排水せん断強度及び残留強度と圧密応力の関係)

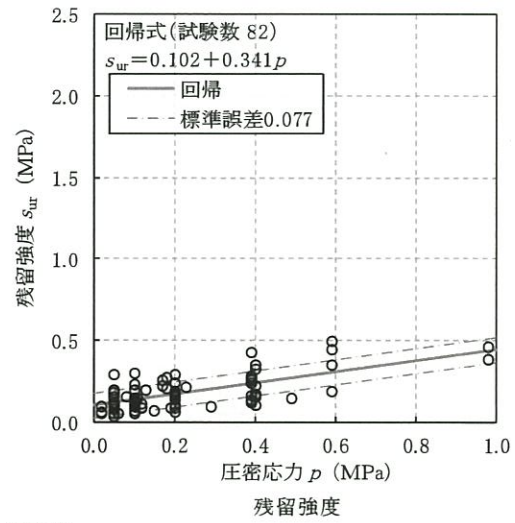
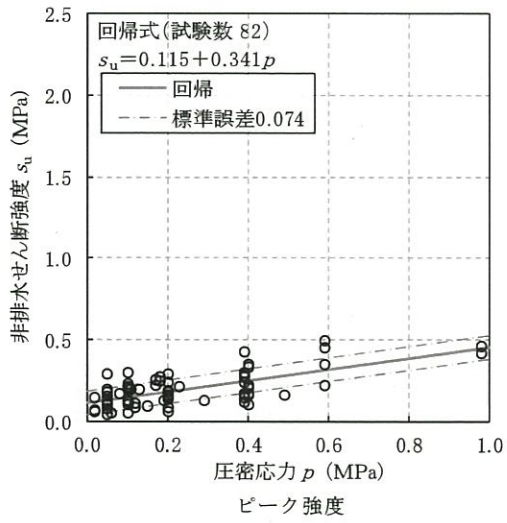


f-1 断層

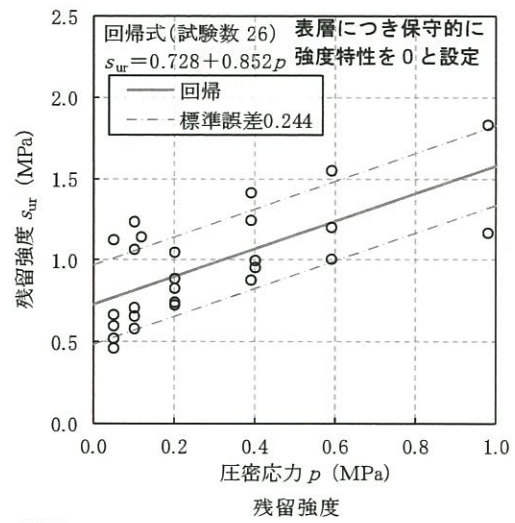
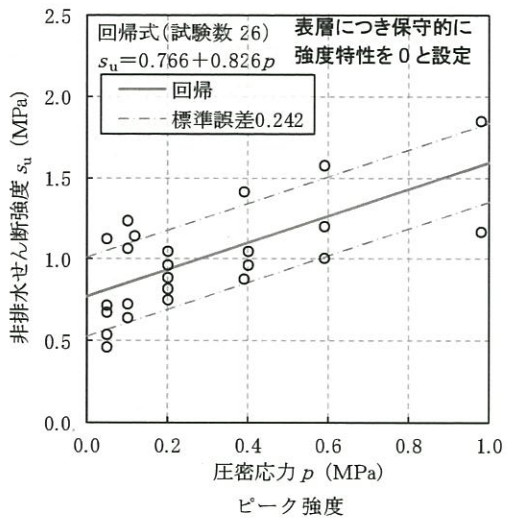


f-2 断層

第 3.5-9 図(4) 強度特性 (非排水せん断強度と圧密応力の関係)

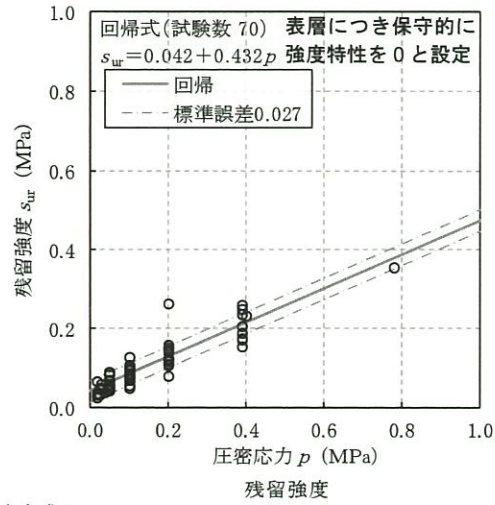
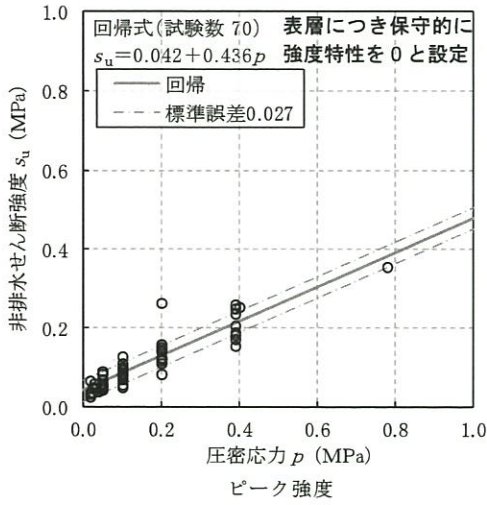


PP 2

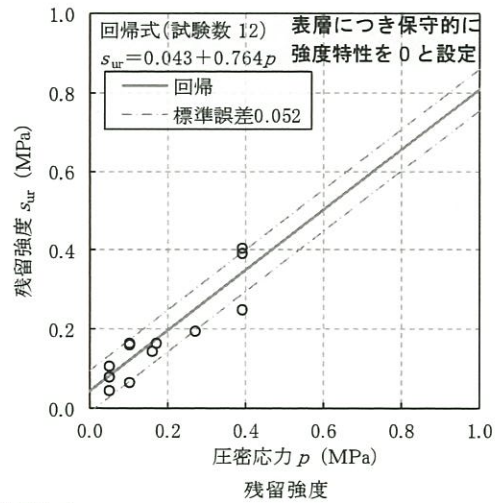
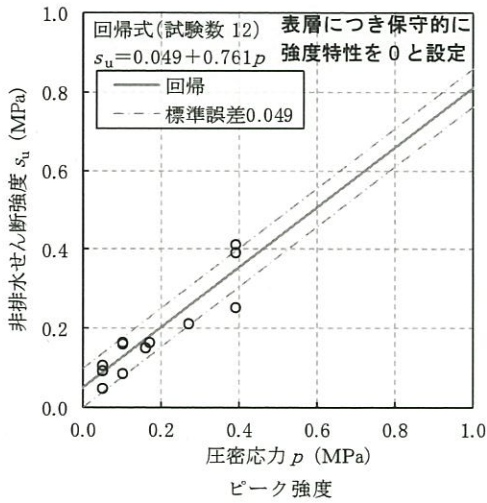


PH

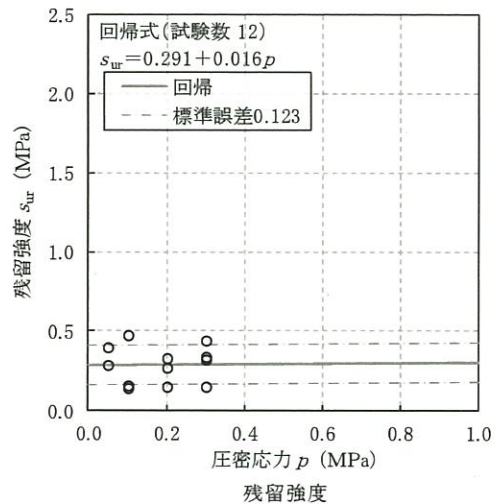
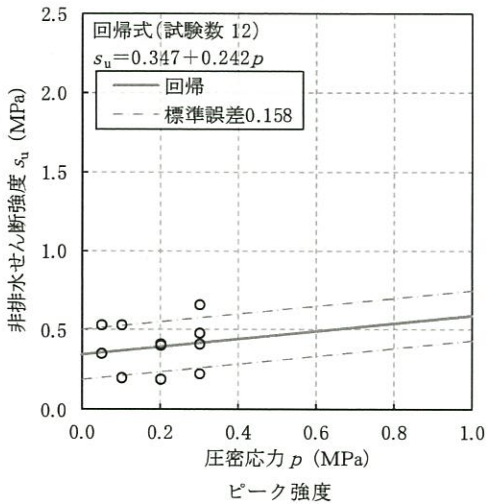
第 3.5-9 図(5) 強度特性 (非排水せん断強度と圧密応力の関係)



造成盛土

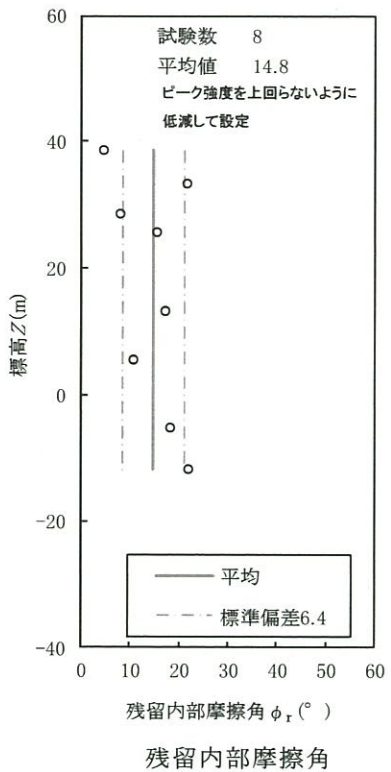
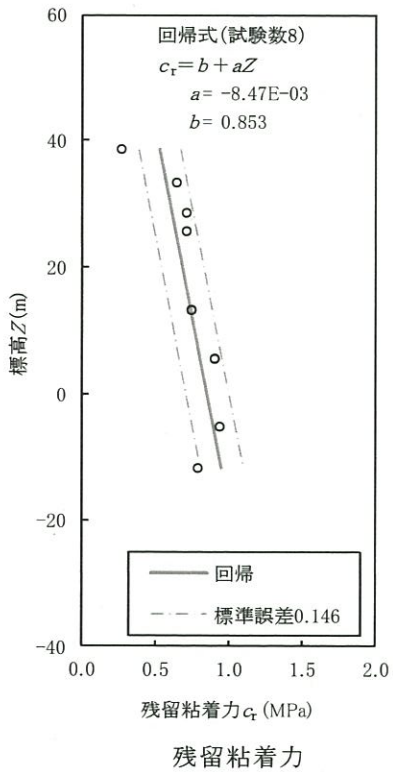
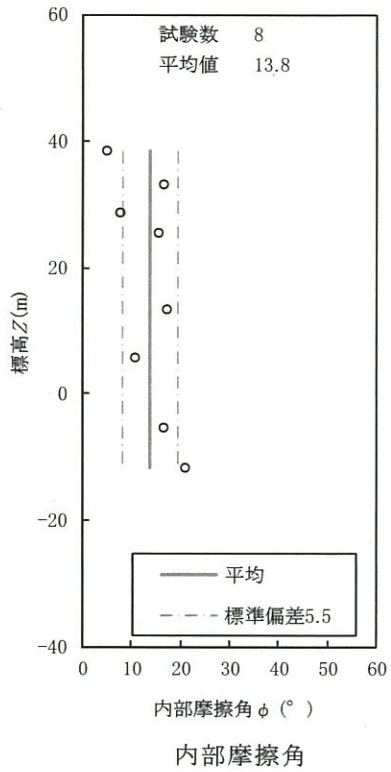
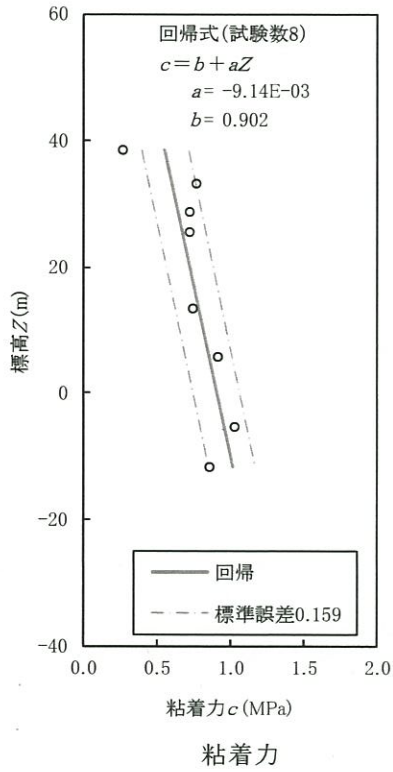


埋戻し土



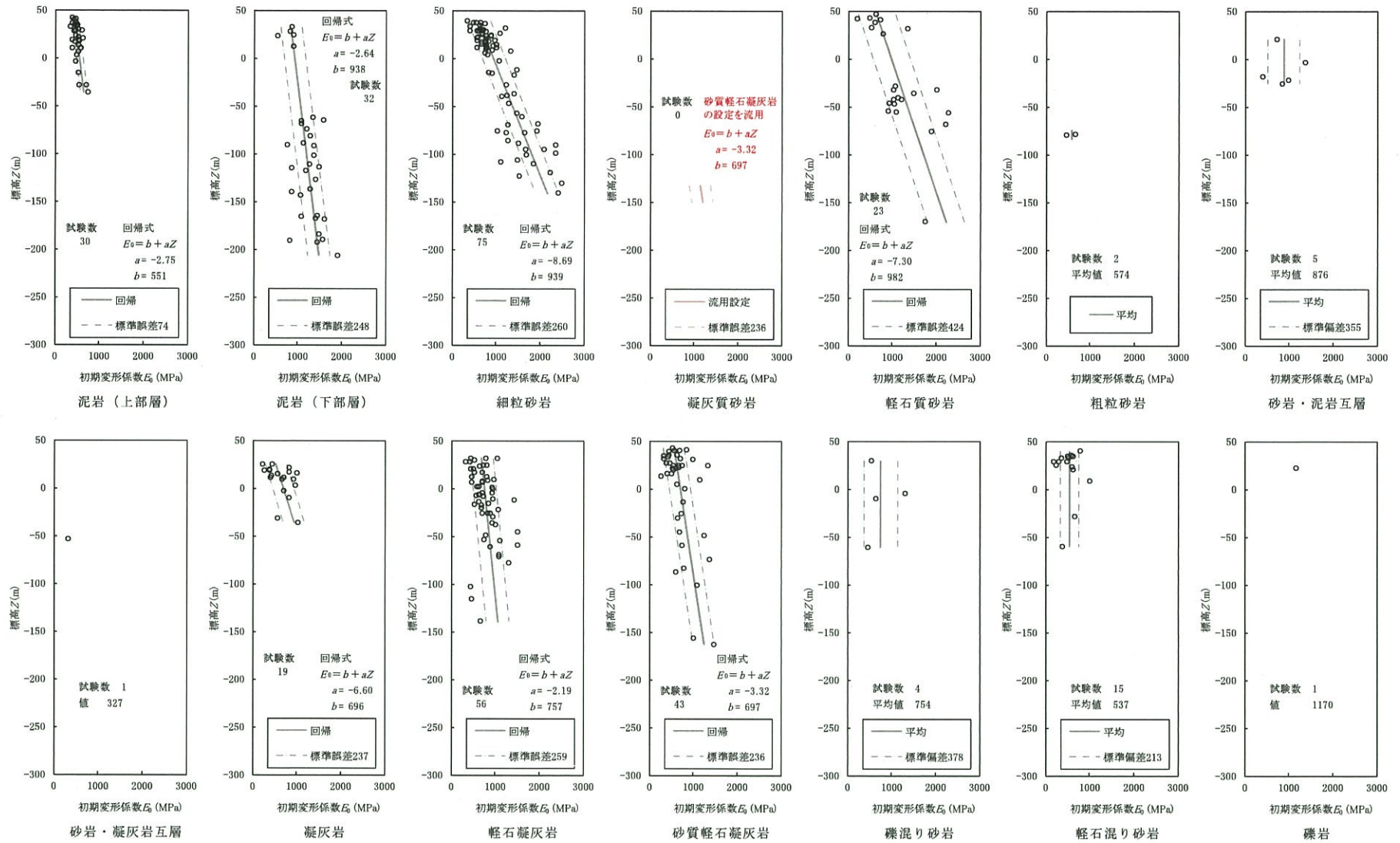
流動化処理土 (A)

第 3.5-9 図(6) 強度特性 (非排水せん断強度と圧密応力の関係)



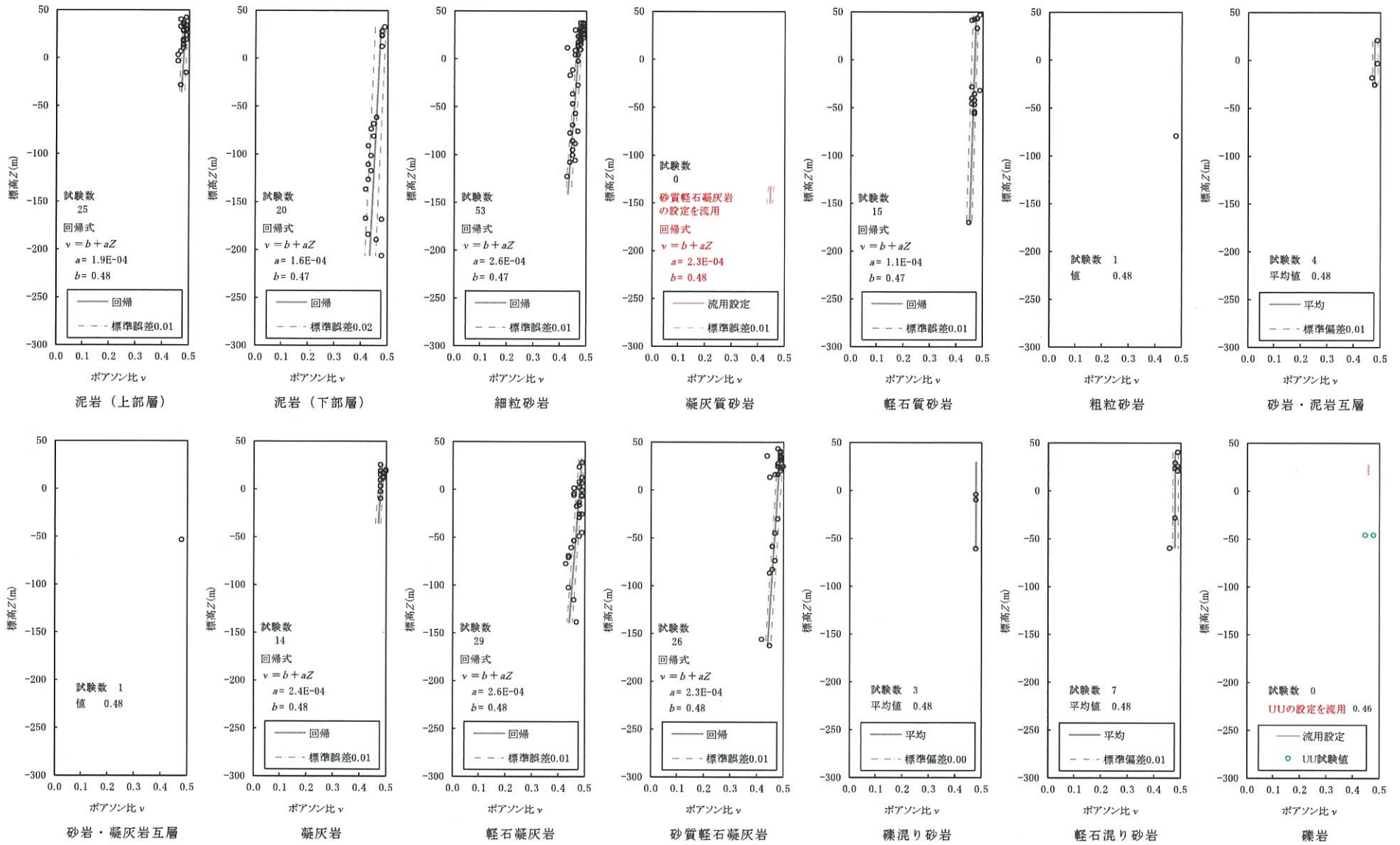
P P 1

第 3.5-9 図(7) 強度特性 (三軸圧縮試験による強度定数と標高の関係)



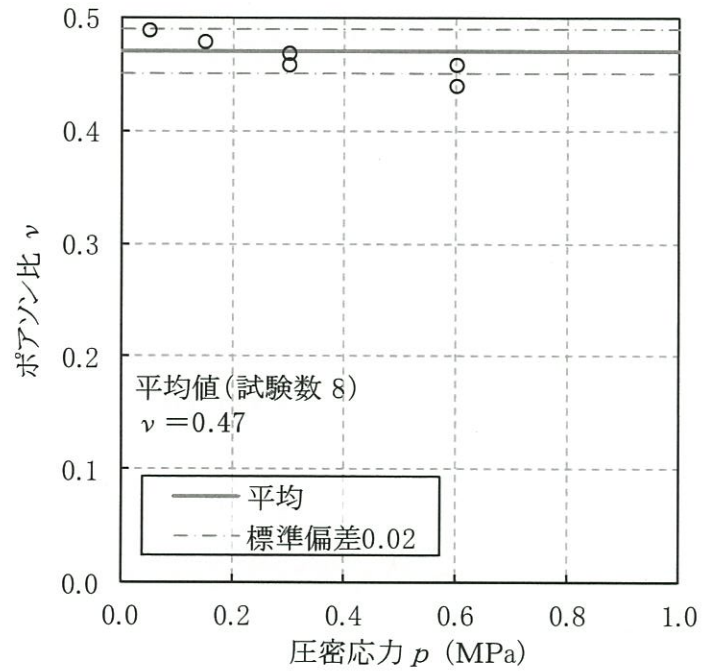
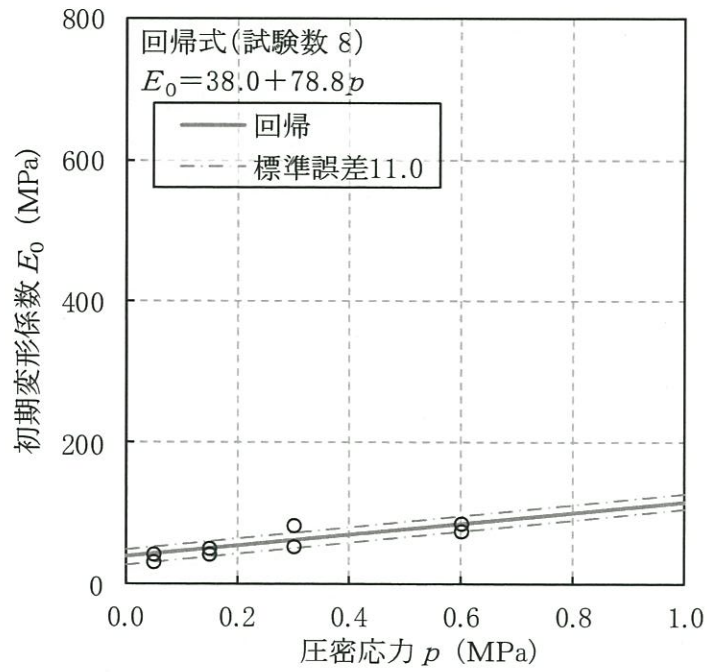
赤色: 他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

第 3.5-10 図(1) 静的変形特性 (初期変形係数と標高の関係)



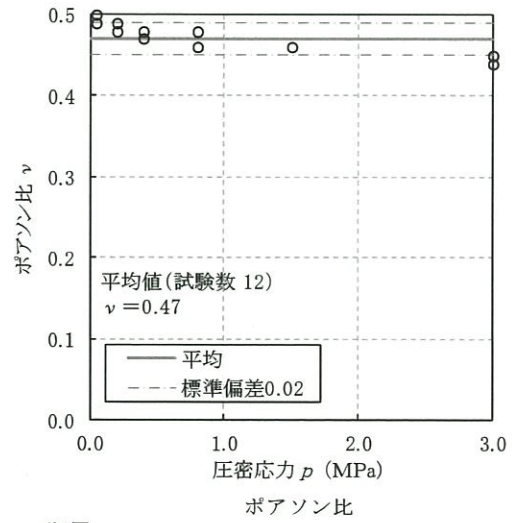
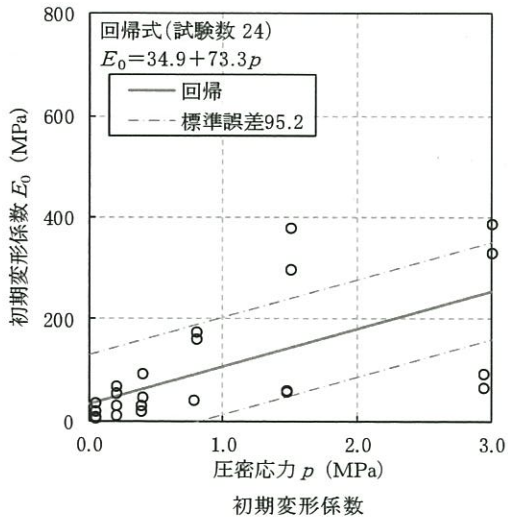
赤色:他岩種流用またはUU条件で設定した物性値

第 3.5-10 図(2) 静的変形特性 (ポアソン比と標高の関係)

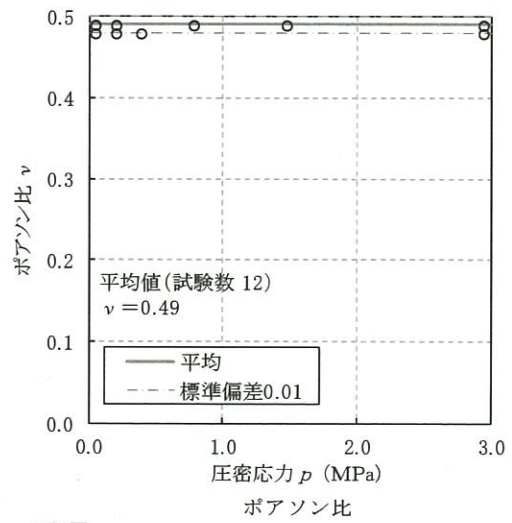
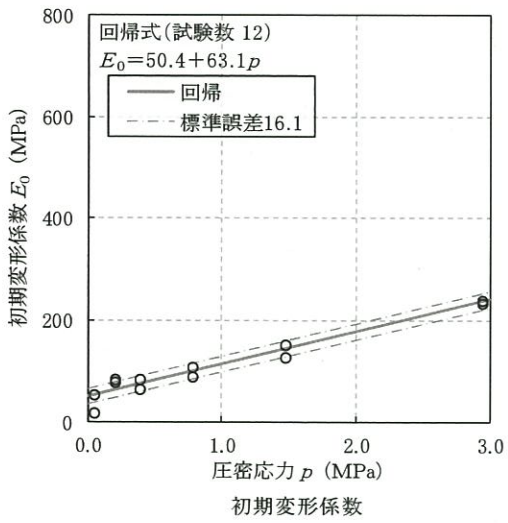


風化岩

第 3.5-10 図(3) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)

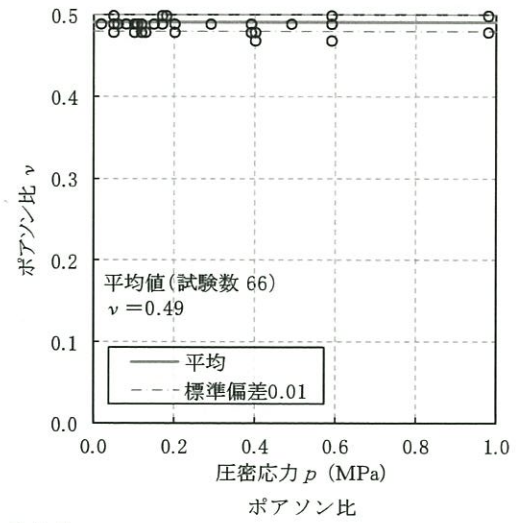
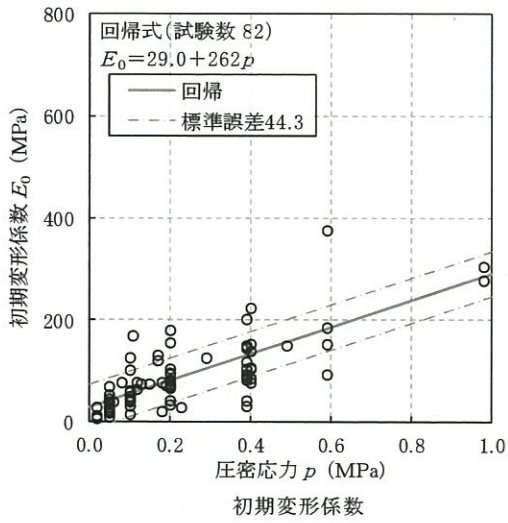


f-1 断層

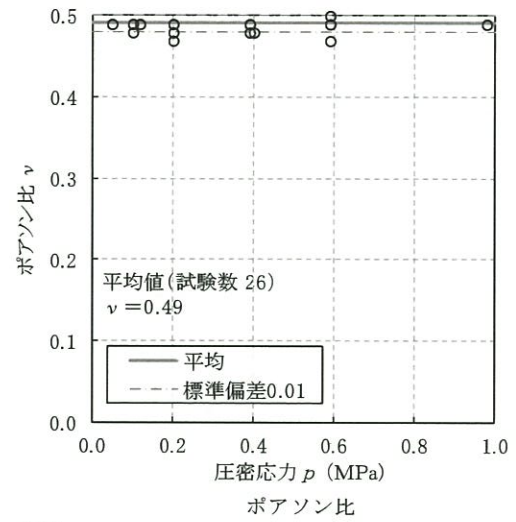
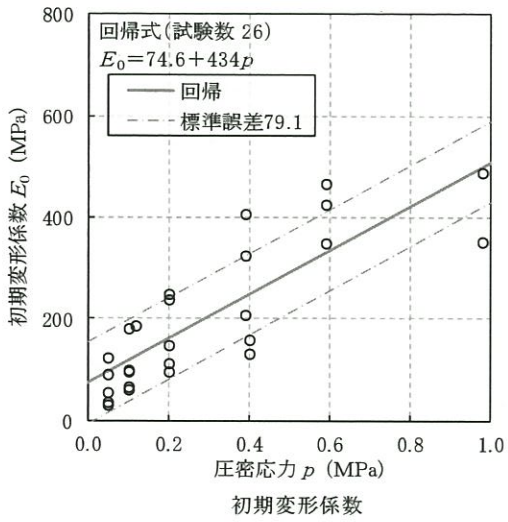


f-2 断層

第 3.5-10 図(4) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)

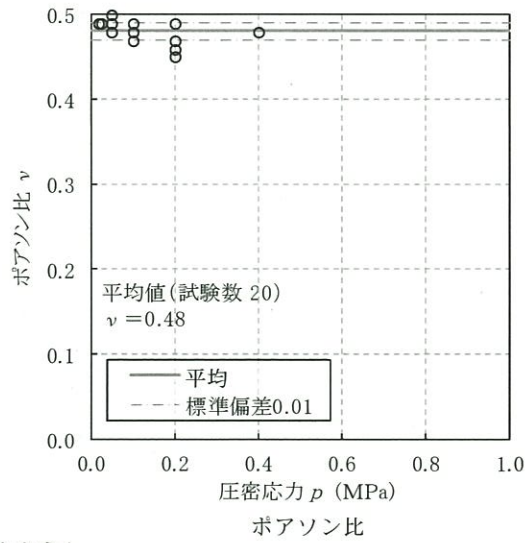
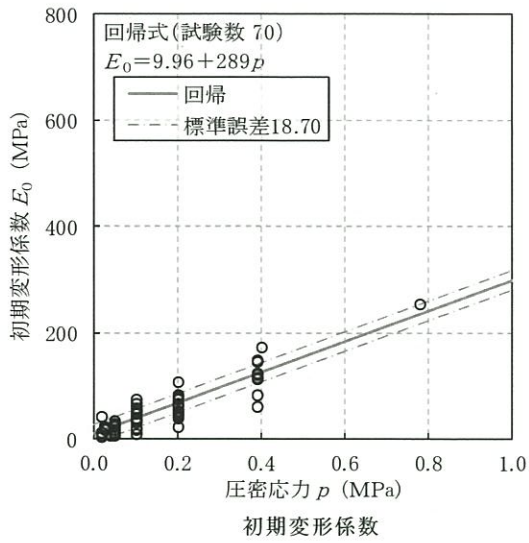


P P 2

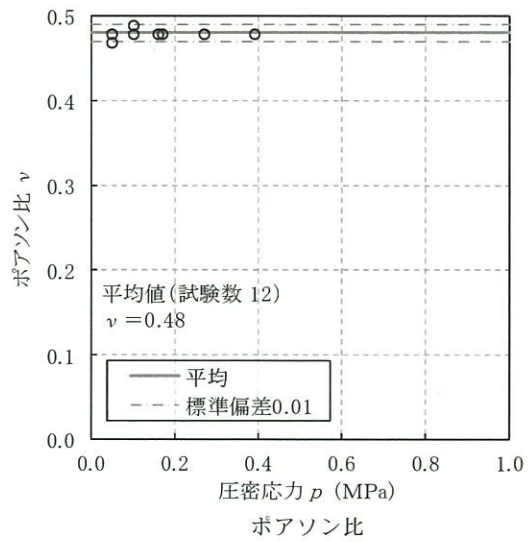
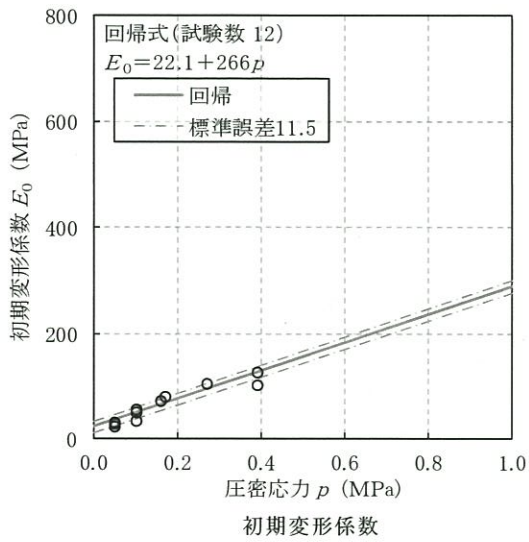


P H

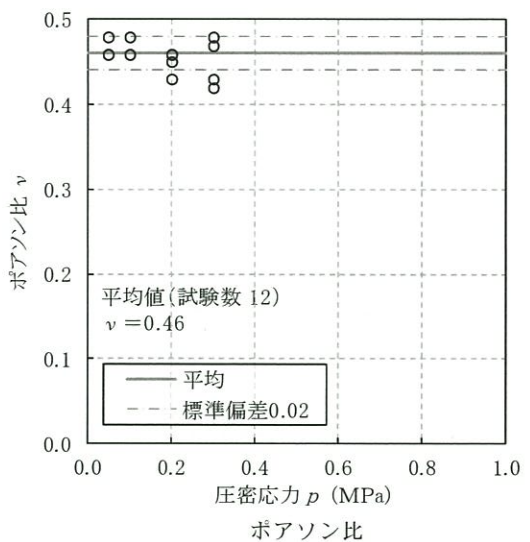
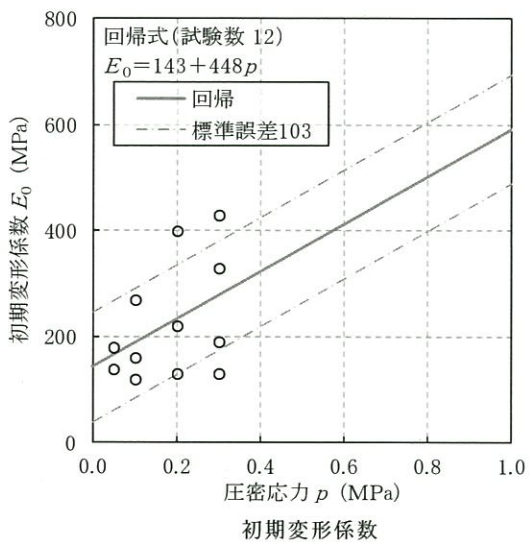
第 3.5-10 図(5) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)



造成盛土

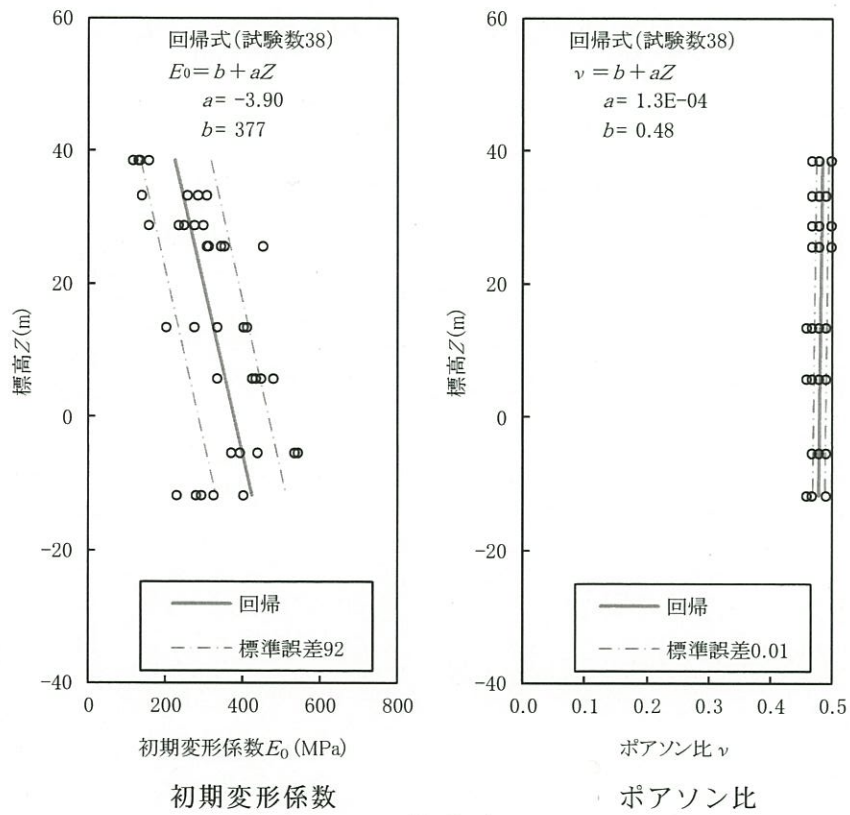


埋戻し土



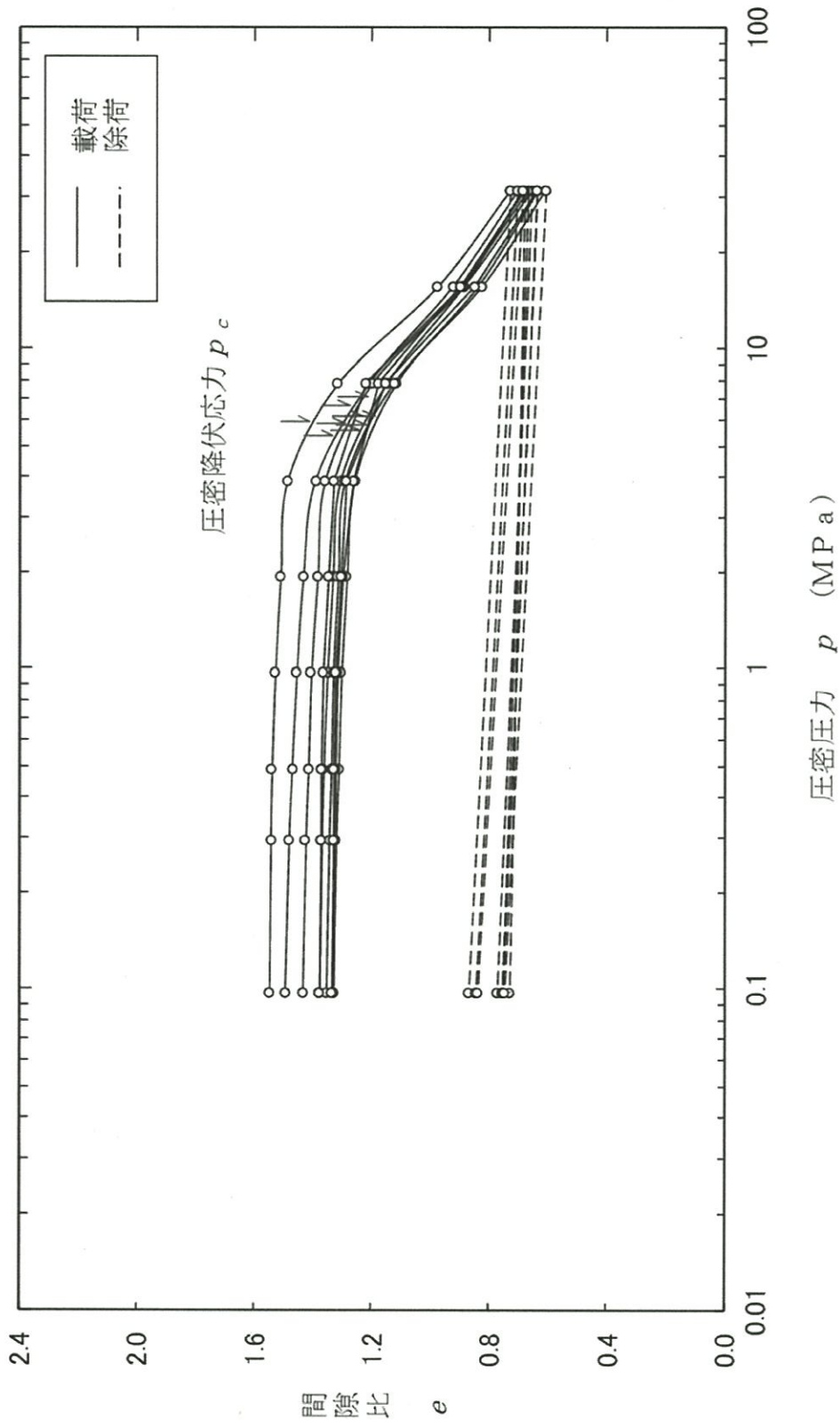
流動化処理土 (A)

第 3.5-10 図(6) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と圧密応力の関係)

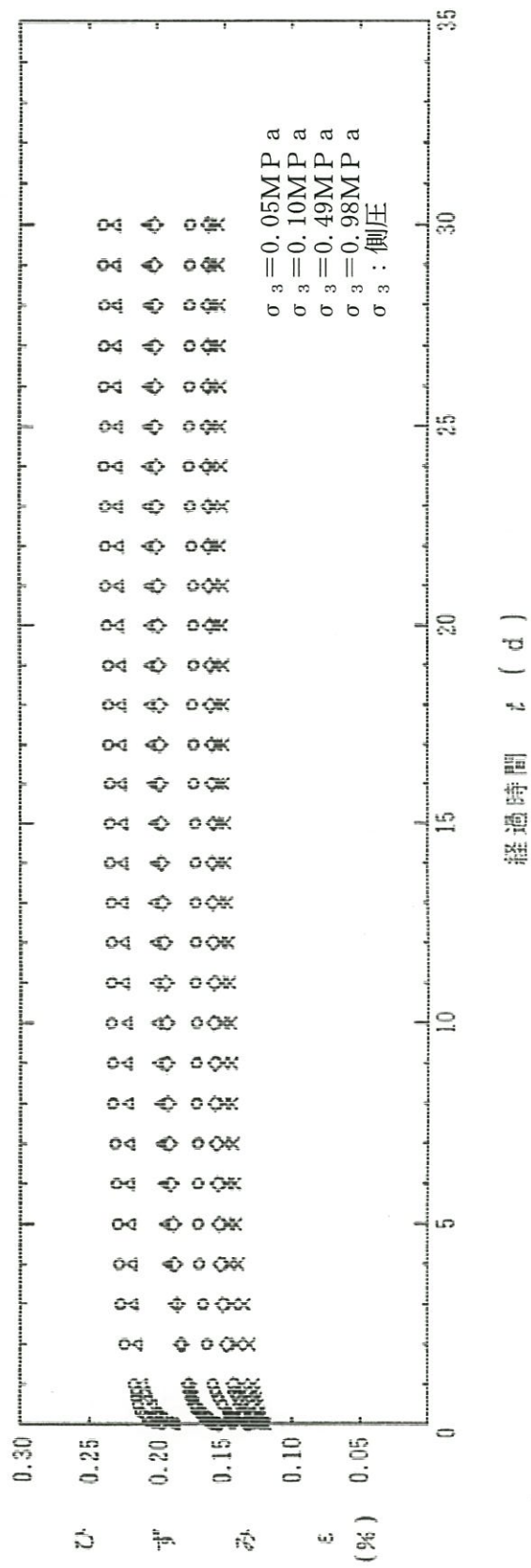


PP1

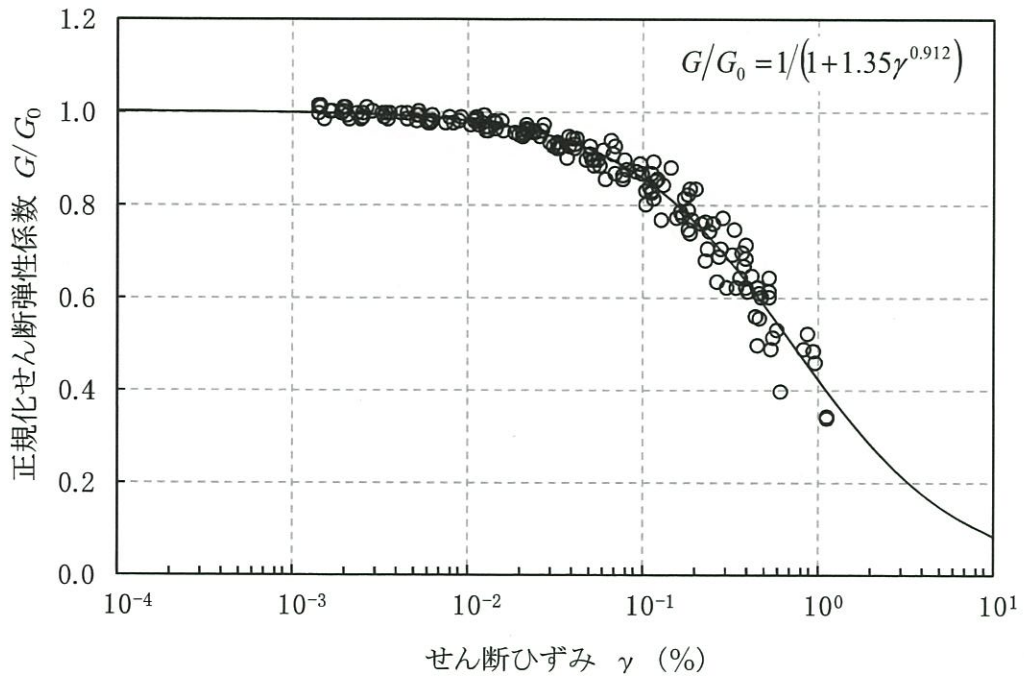
第 3.5-10 図(7) 静的変形特性
 (初期変形係数及びポアソン比と標高の関係)



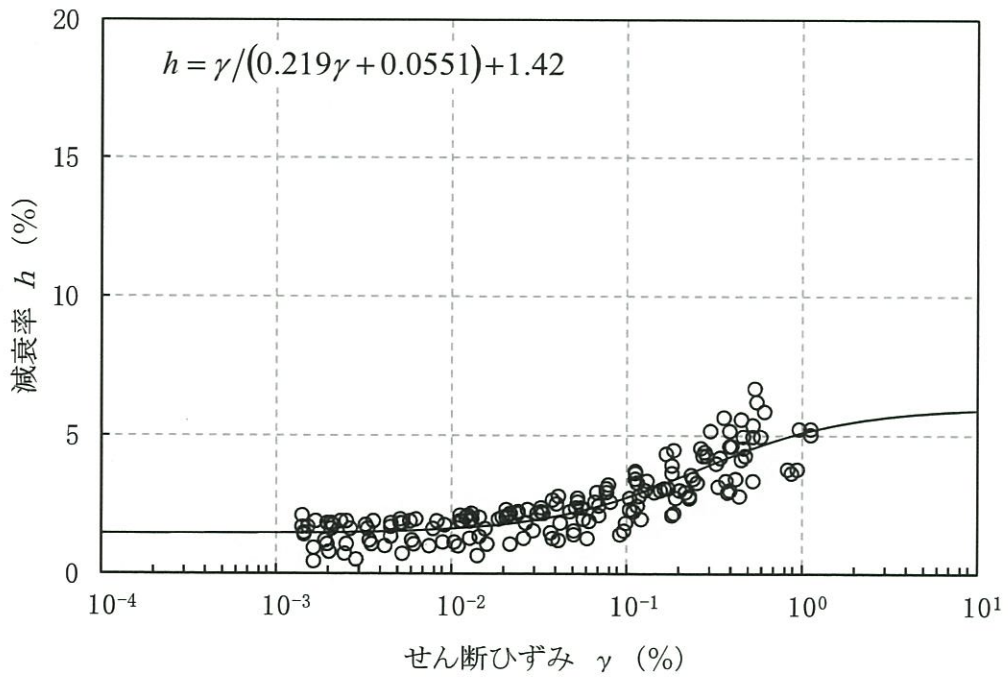
第 3.5-11 図 圧密試験による間隙比-圧密圧力曲線（基礎面付近）



第3.5-12図 三軸クリーブ試験によるひずみ-時間曲線 (基礎面付近)

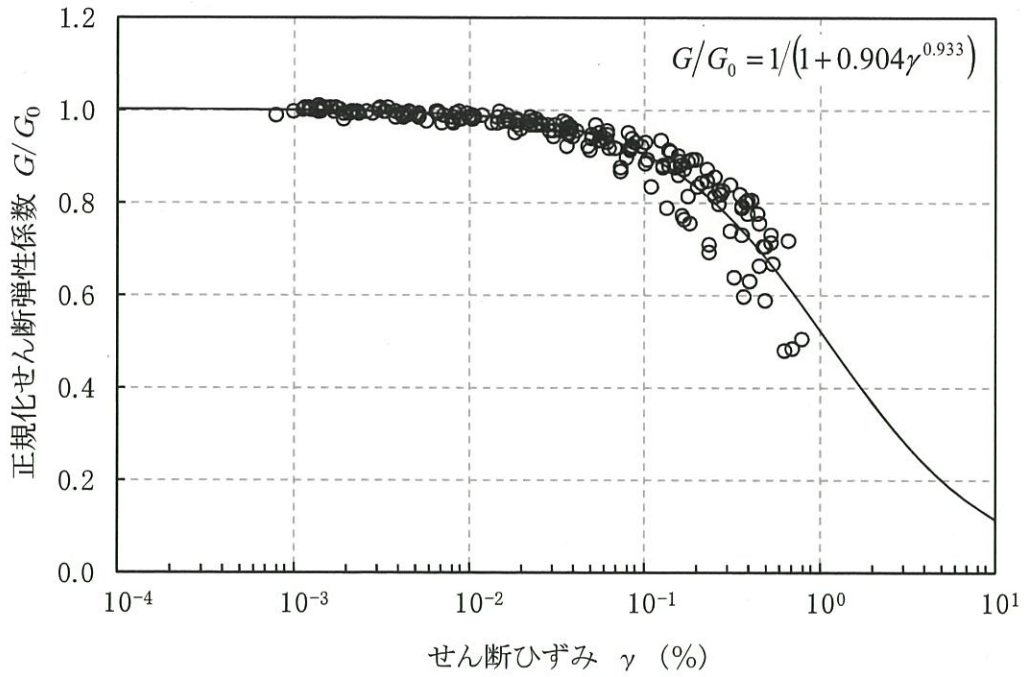


(a) 動の変形特性

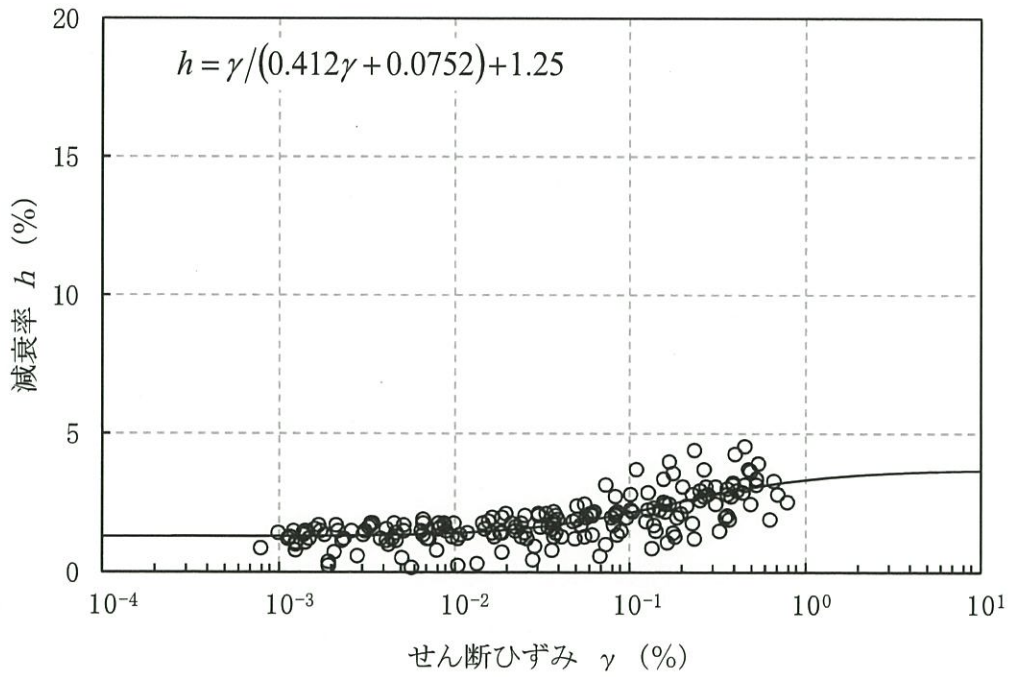


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(1) 変形特性のひずみ依存性 (泥岩 (上部層))

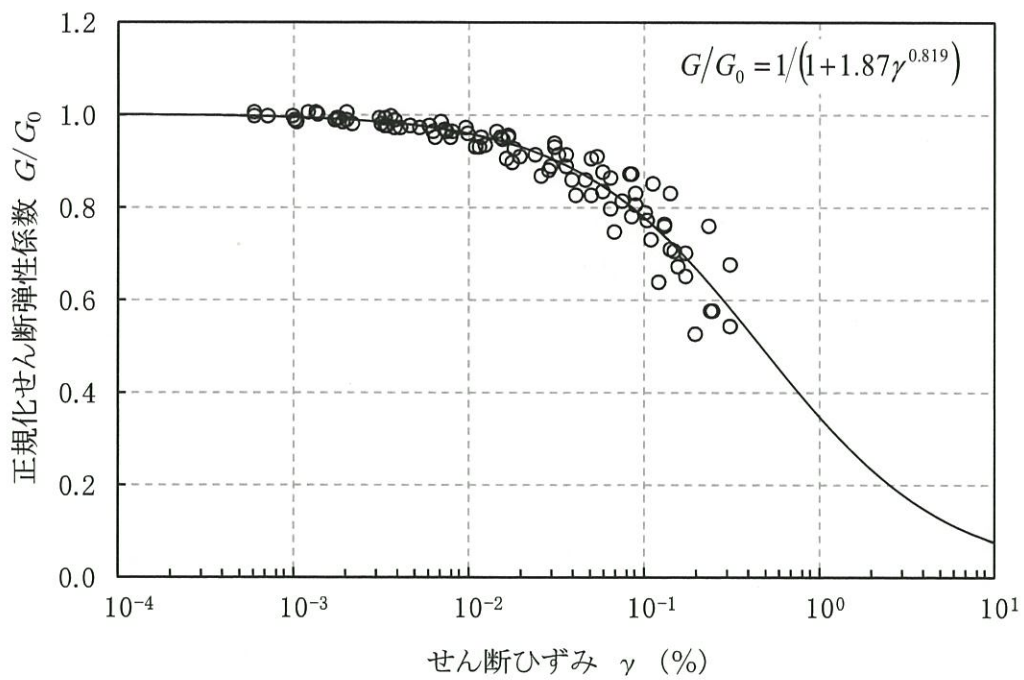


(a) 動的変形特性

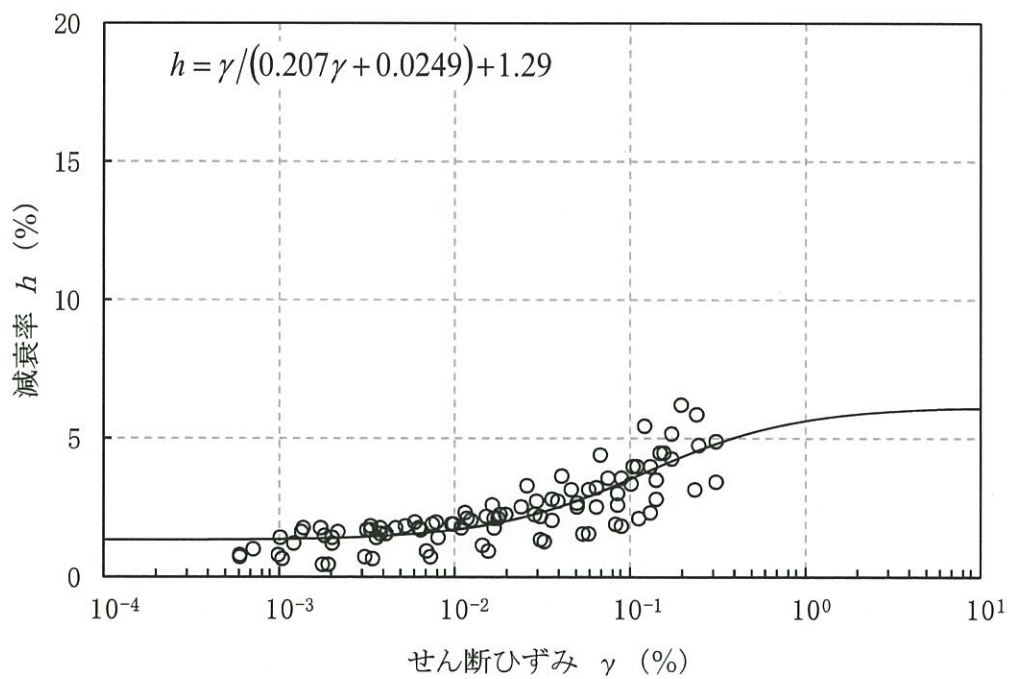


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(2) 変形特性のひずみ依存性 (泥岩 (下部層))

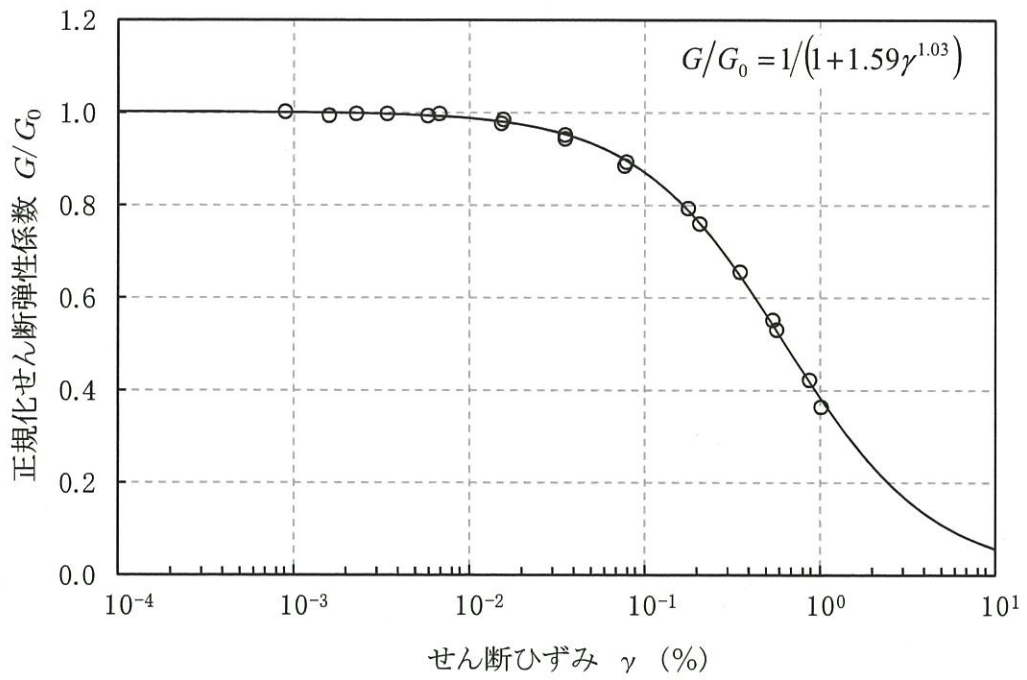


(a) 動の変形特性

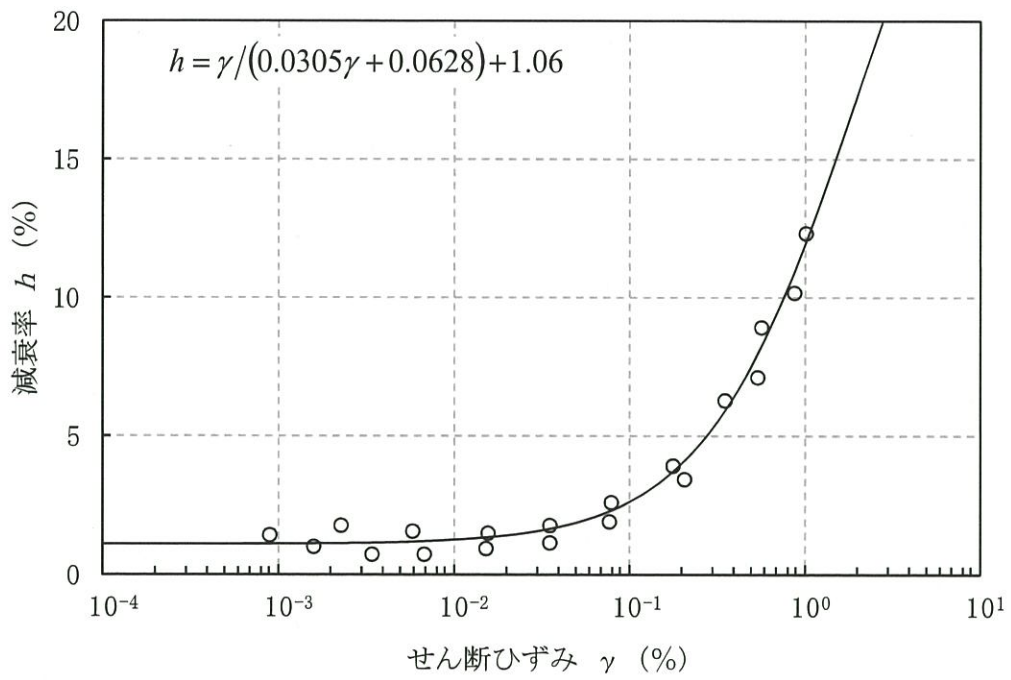


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(3) 変形特性のひずみ依存性 (細粒砂岩)

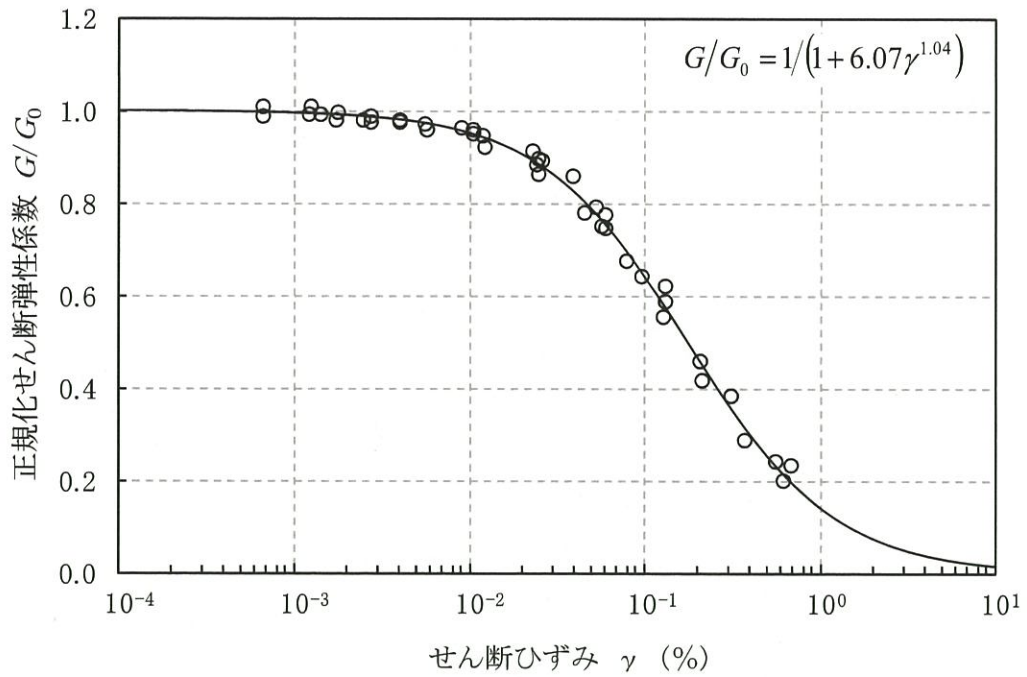


(a) 動的変形特性

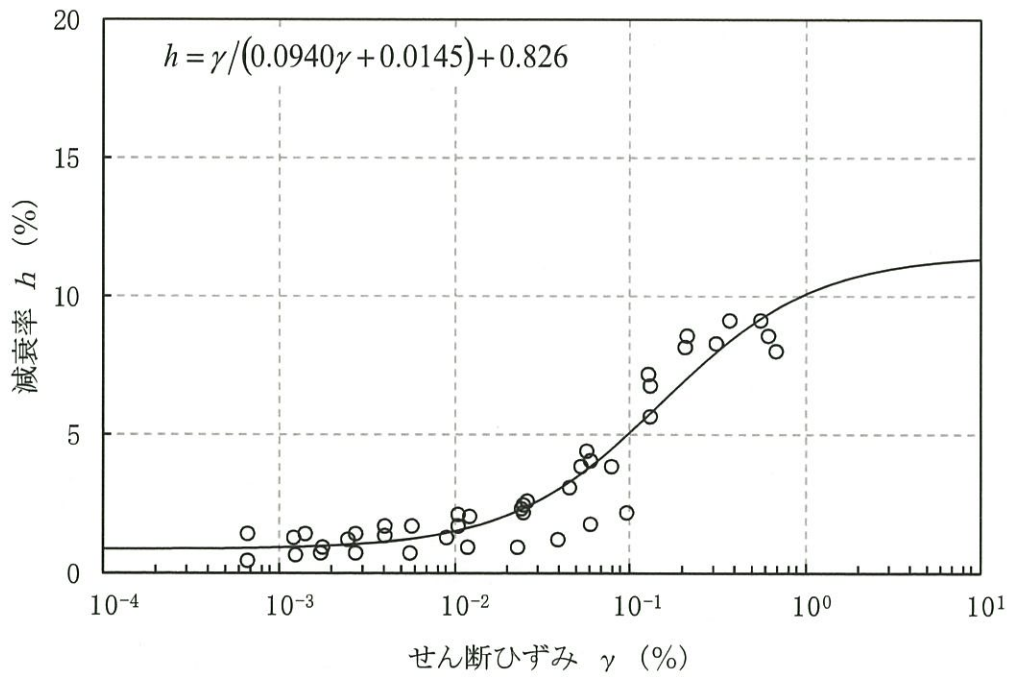


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(4) 変形特性のひずみ依存性 (凝灰質砂岩)

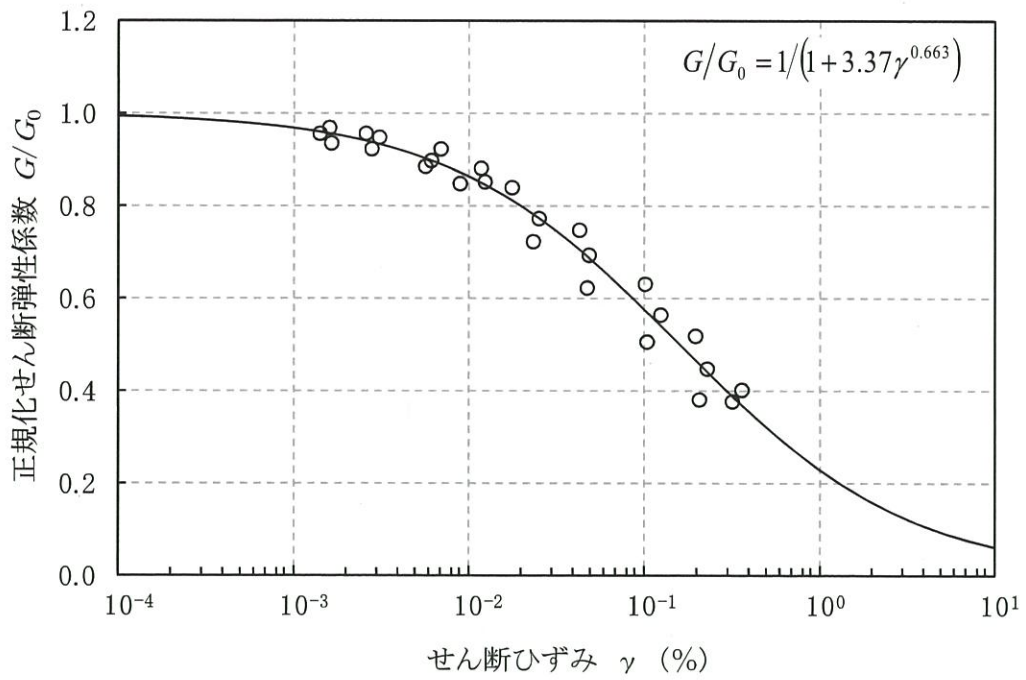


(a) 動的変形特性

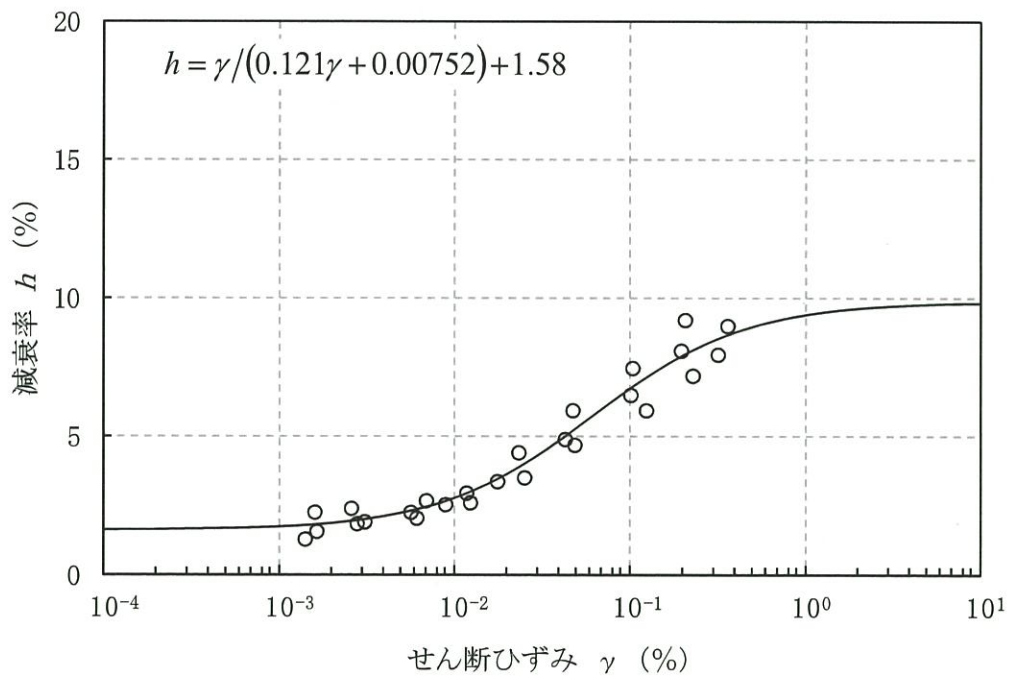


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(5) 変形特性のひずみ依存性 (軽石質砂岩)

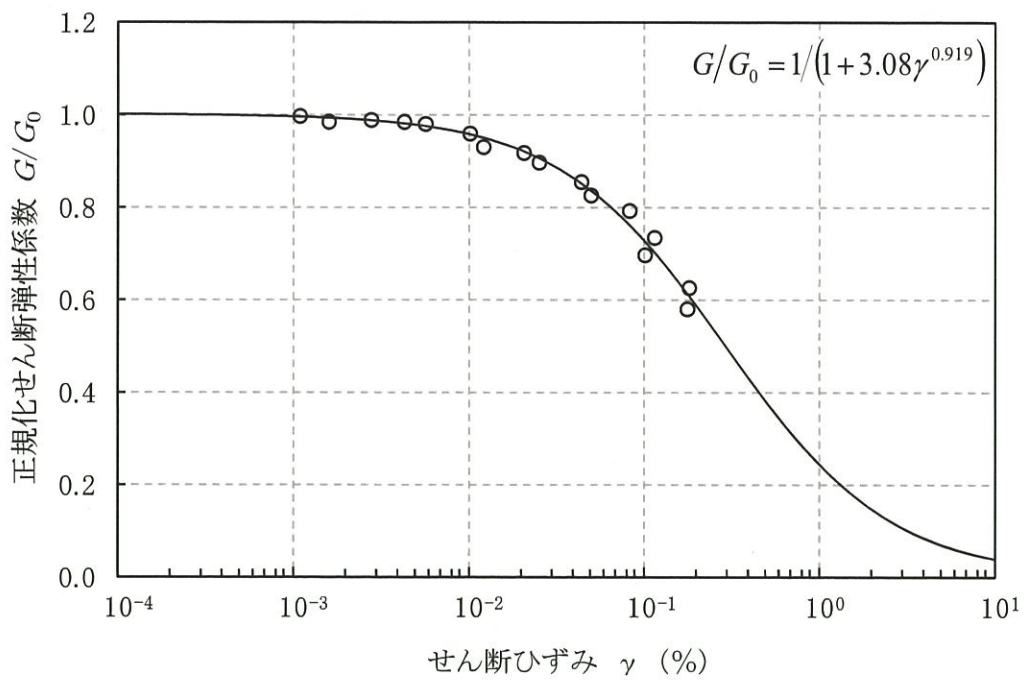


(a) 動の変形特性

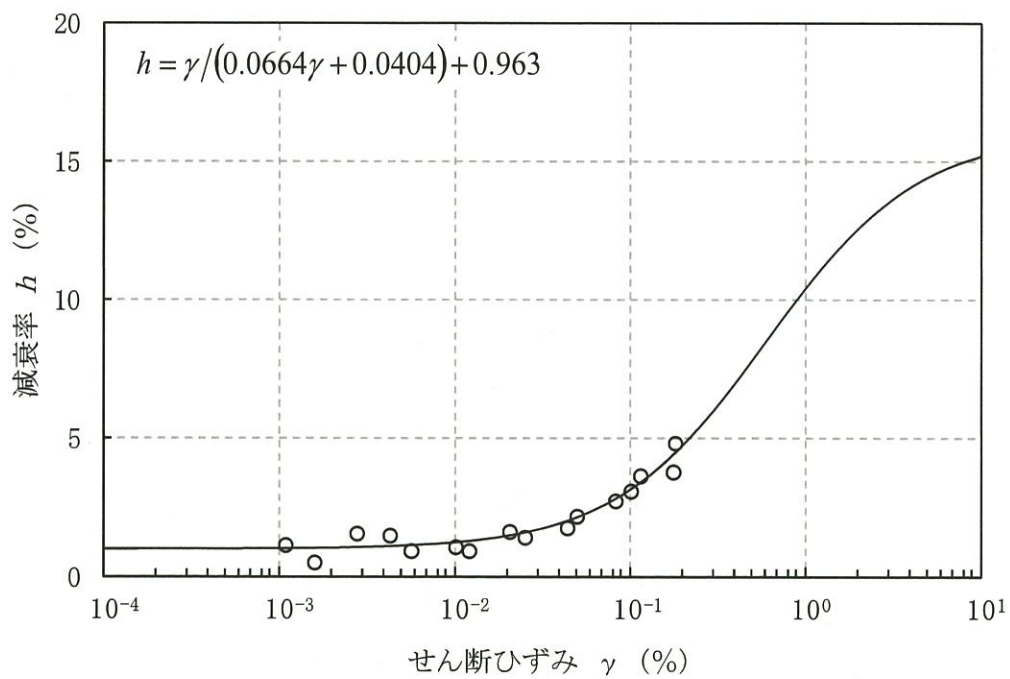


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(6) 変形特性のひずみ依存性 (粗粒砂岩)

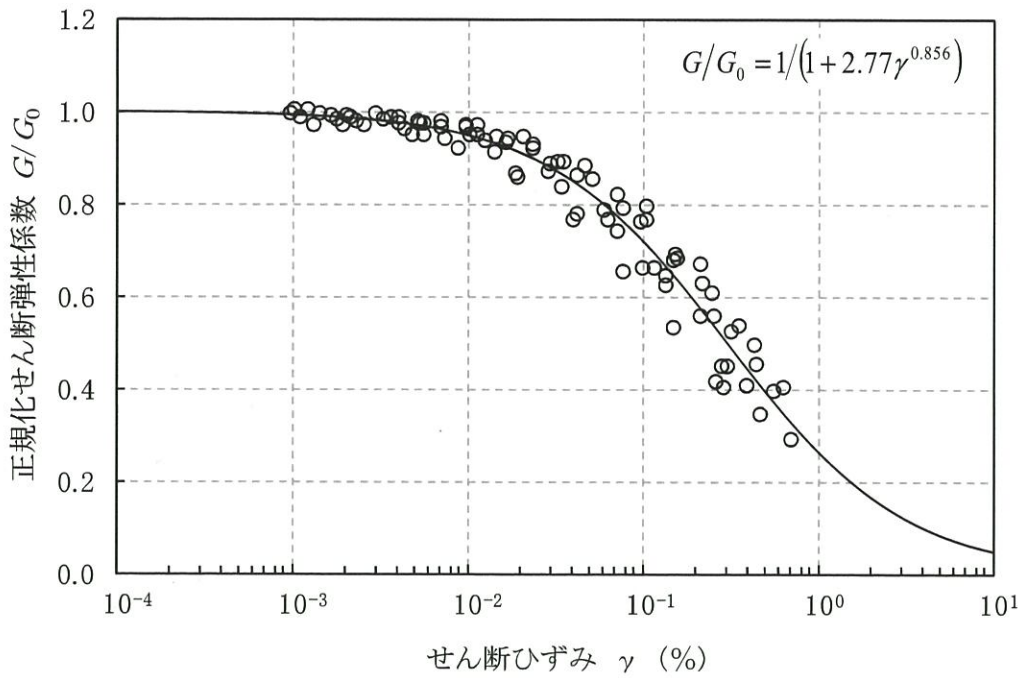


(a) 動の変形特性

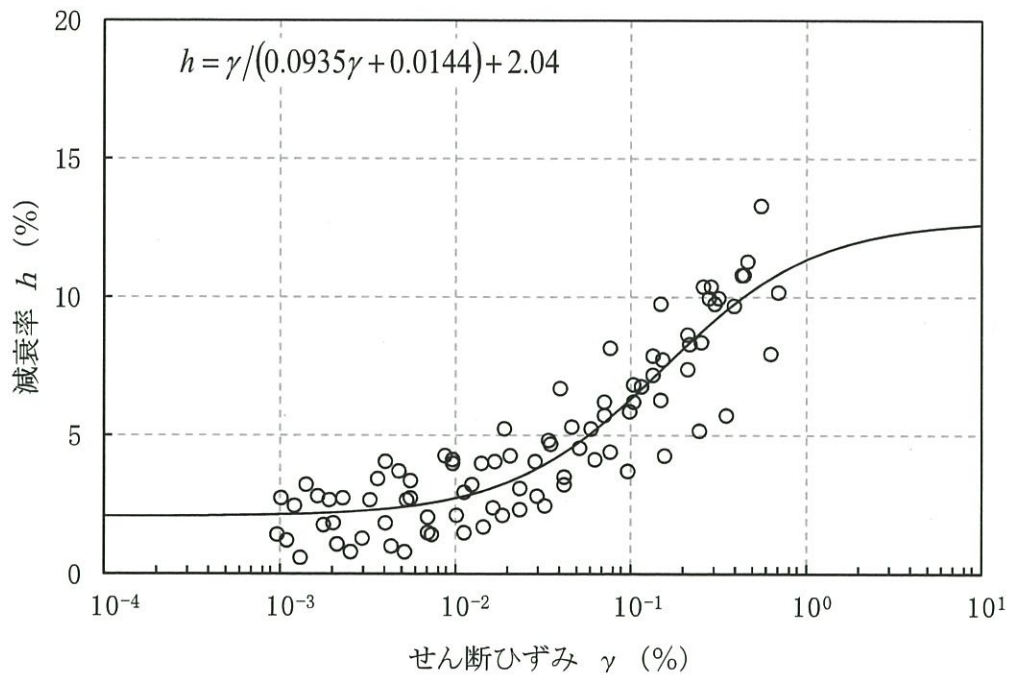


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(7) 変形特性のひずみ依存性 (砂岩・泥岩互層)

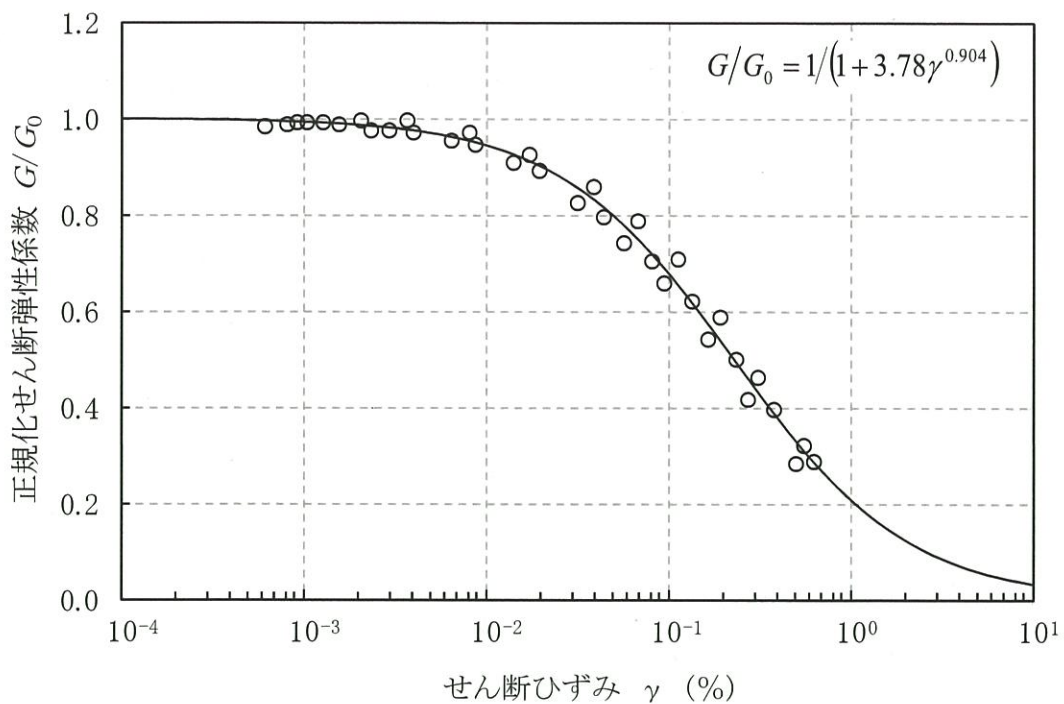


(a) 動的変形特性

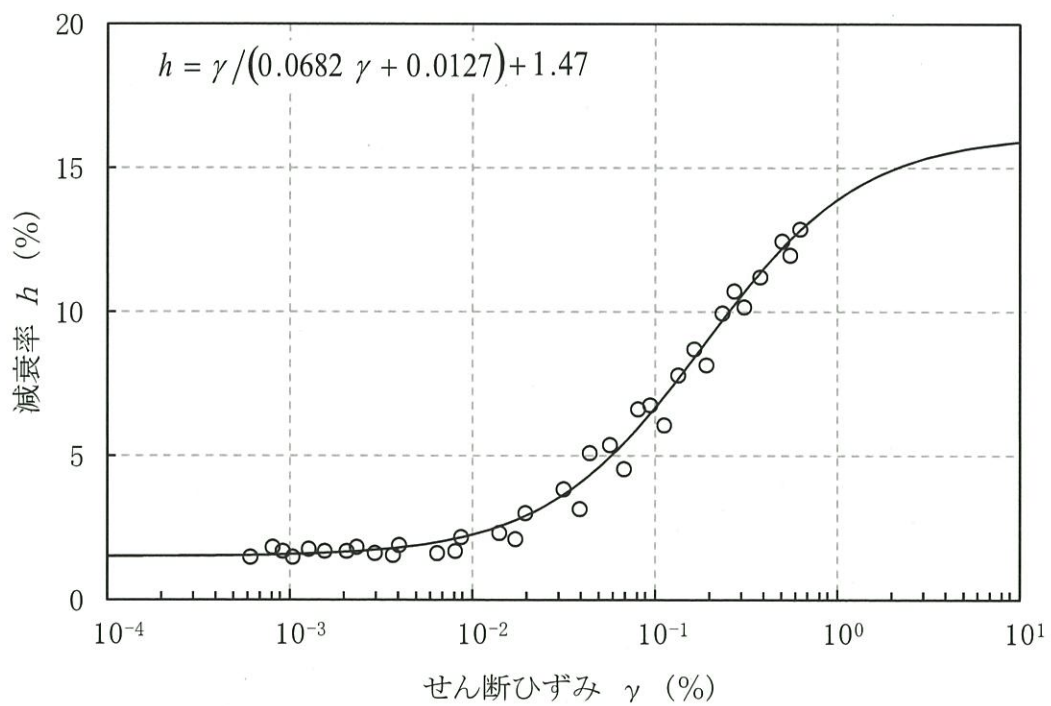


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(8) 変形特性のひずみ依存性 (砂岩・凝灰岩互層)

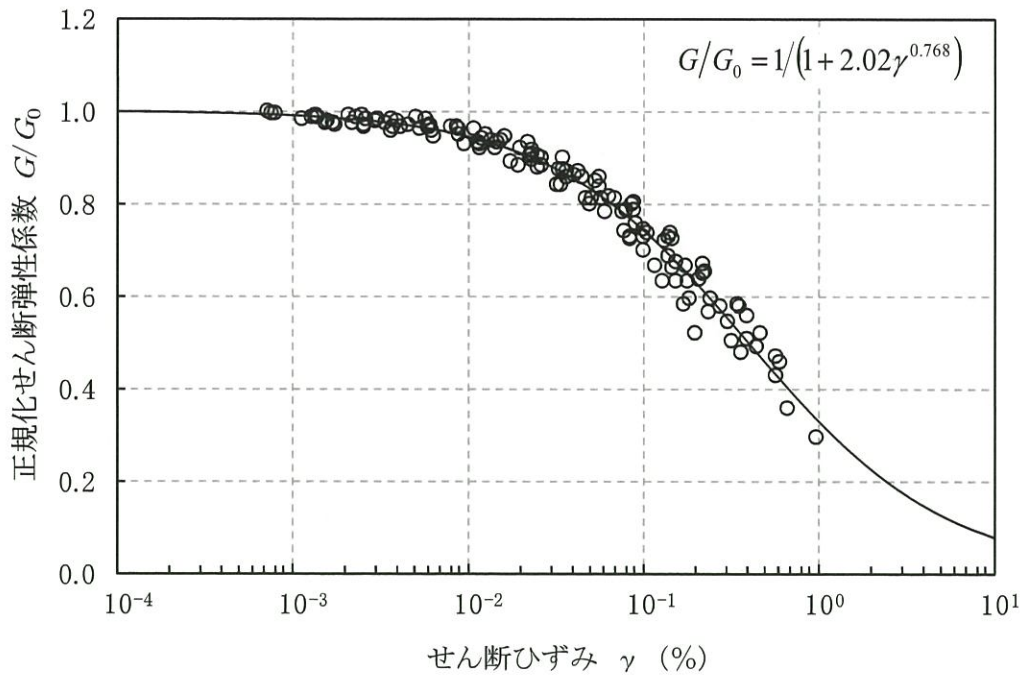


(a) 動の変形特性

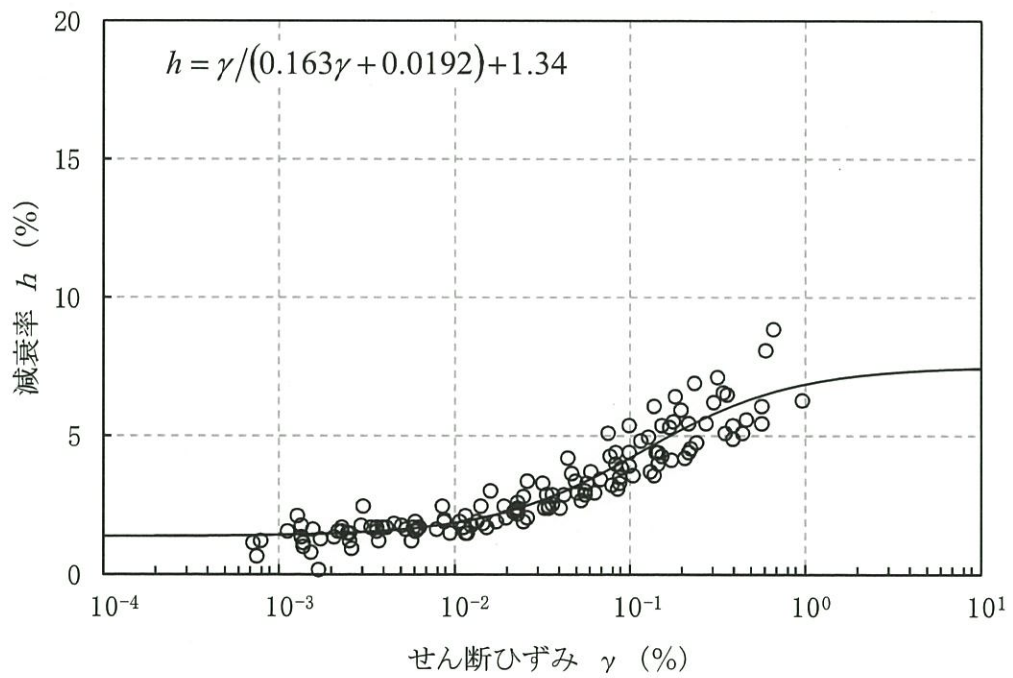


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(9) 変形特性のひずみ依存性 (凝灰岩)

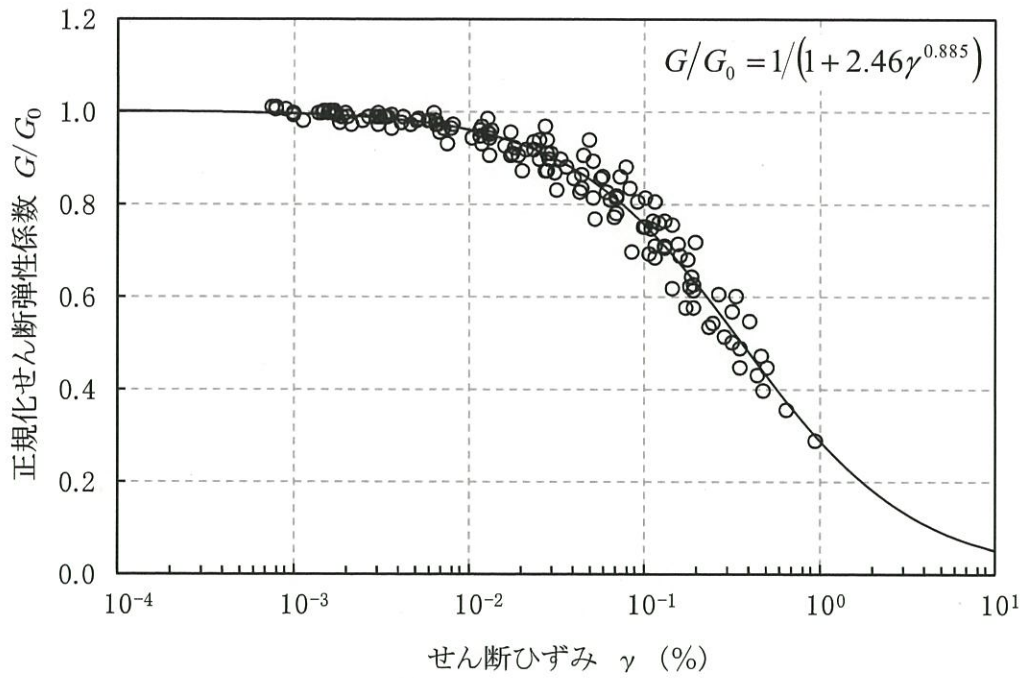


(a) 動的変形特性

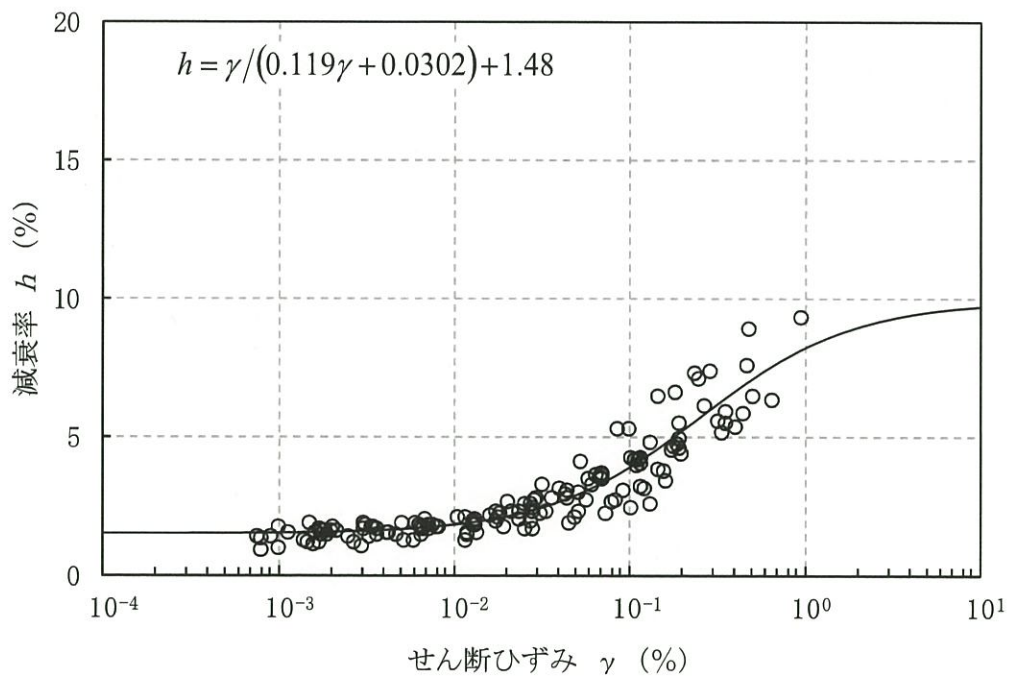


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(10) 変形特性のひずみ依存性 (軽石凝灰岩)

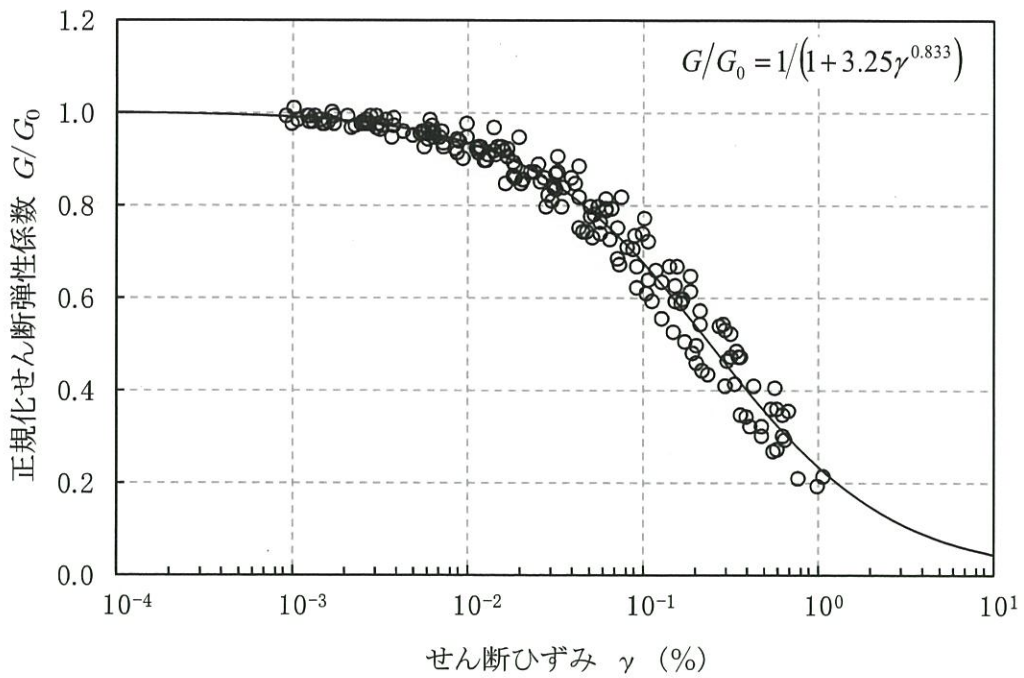


(a) 動の変形特性

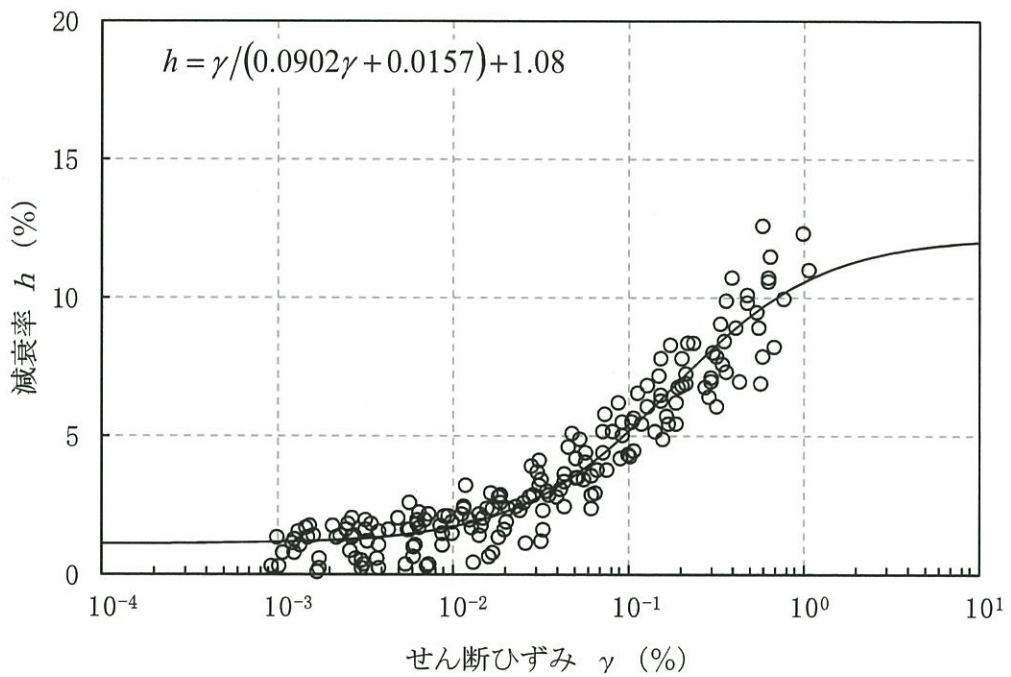


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(II) 変形特性のひずみ依存性 (砂質軽石凝灰岩)

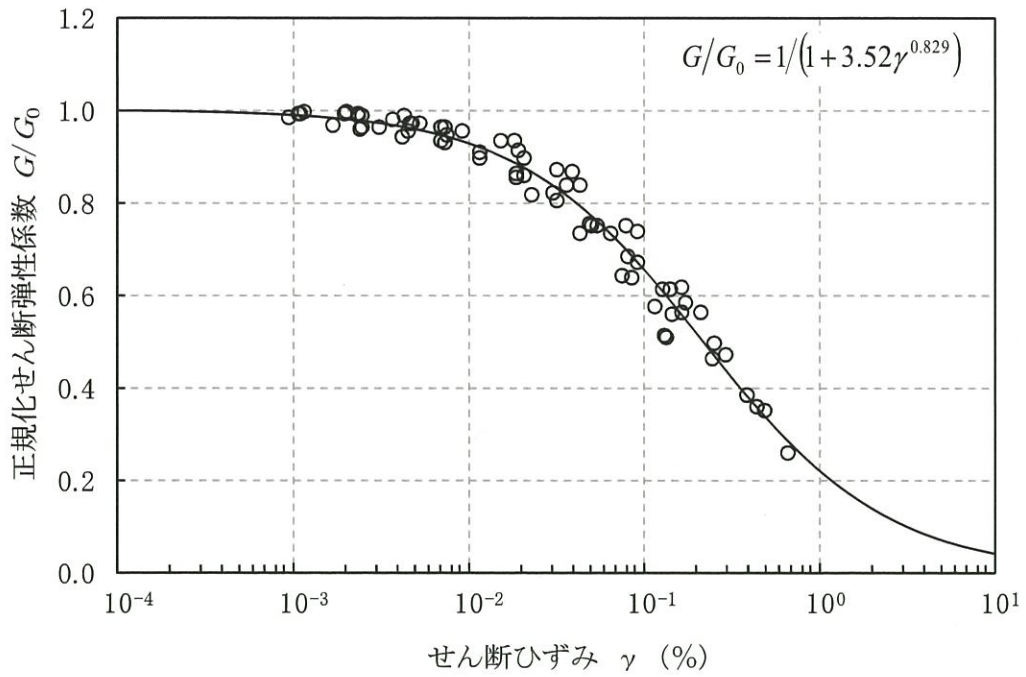


(a) 動的変形特性

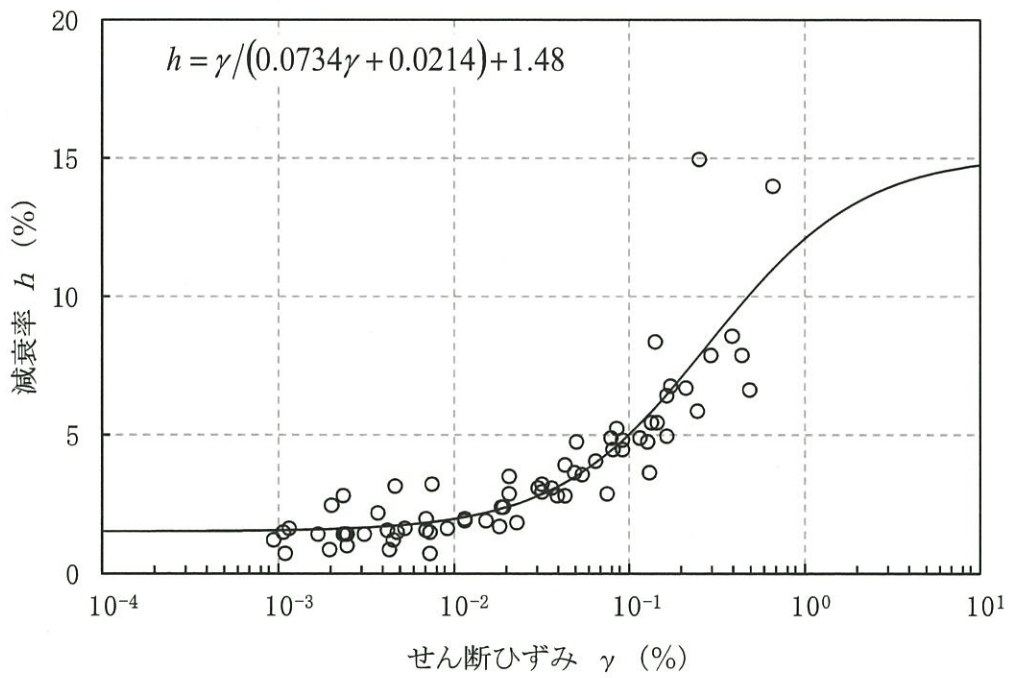


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(12) 変形特性のひずみ依存性 (礫混り砂岩)

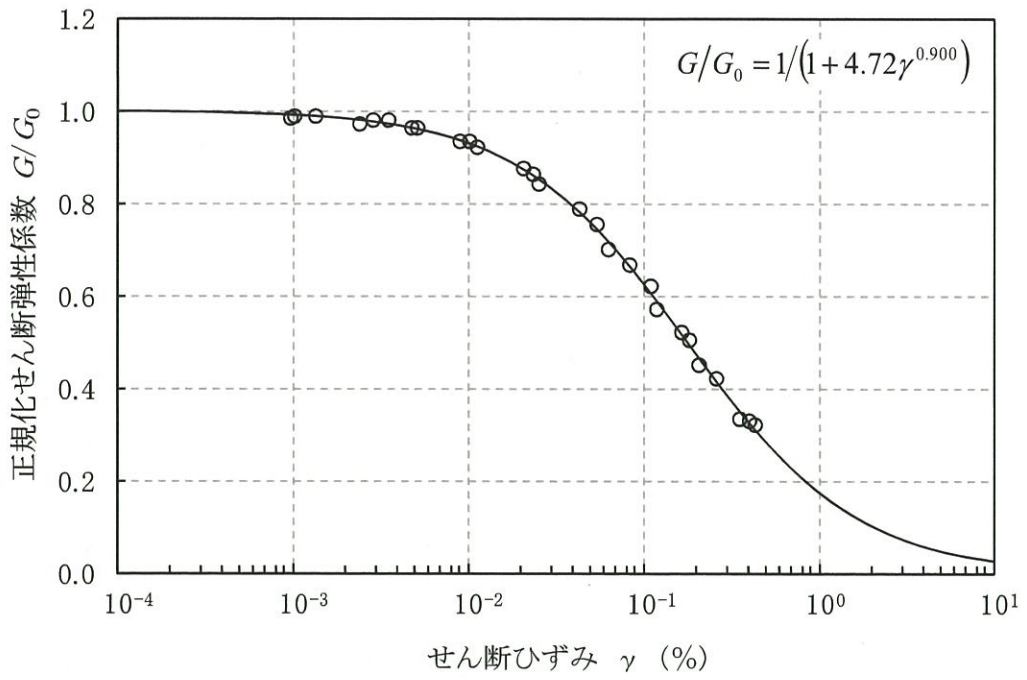


(a) 動の変形特性

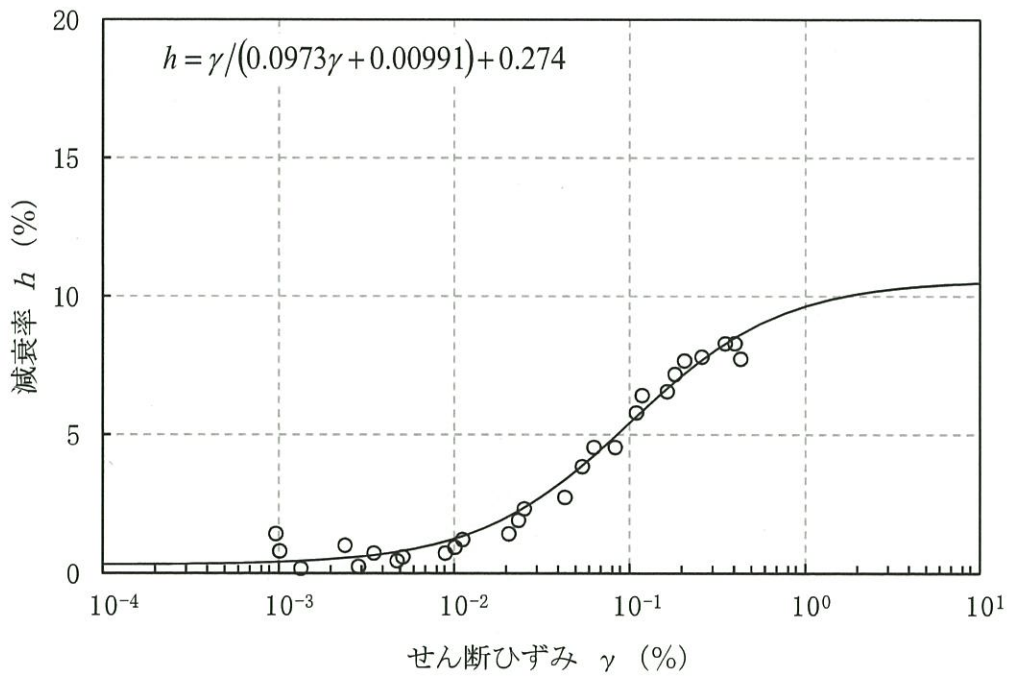


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(13) 変形特性のひずみ依存性 (軽石混り砂岩)

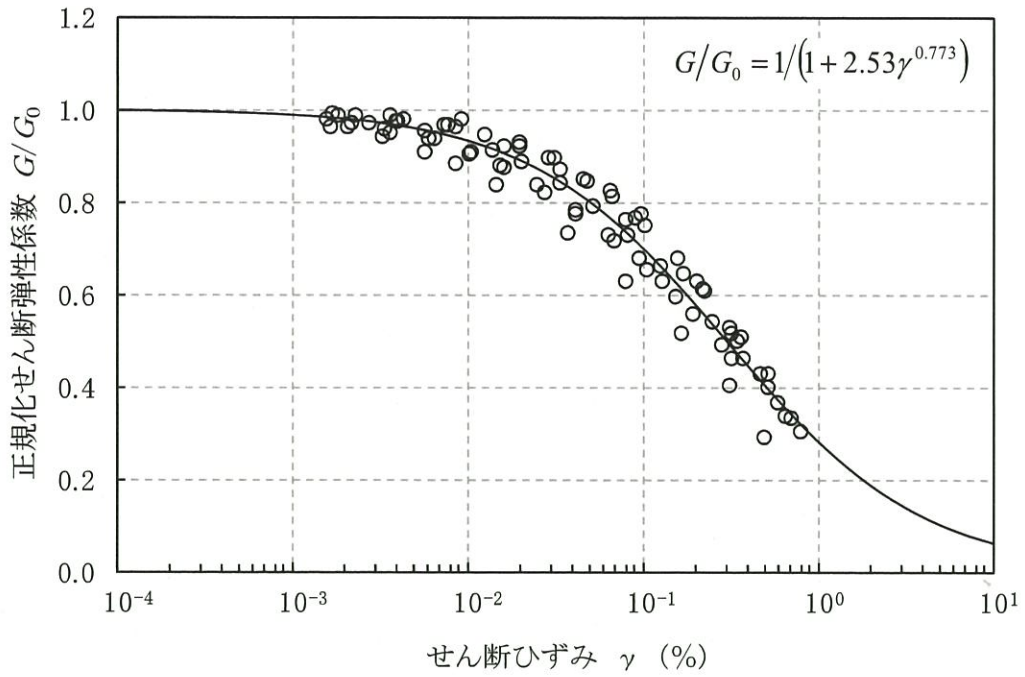


(a) 動的変形特性

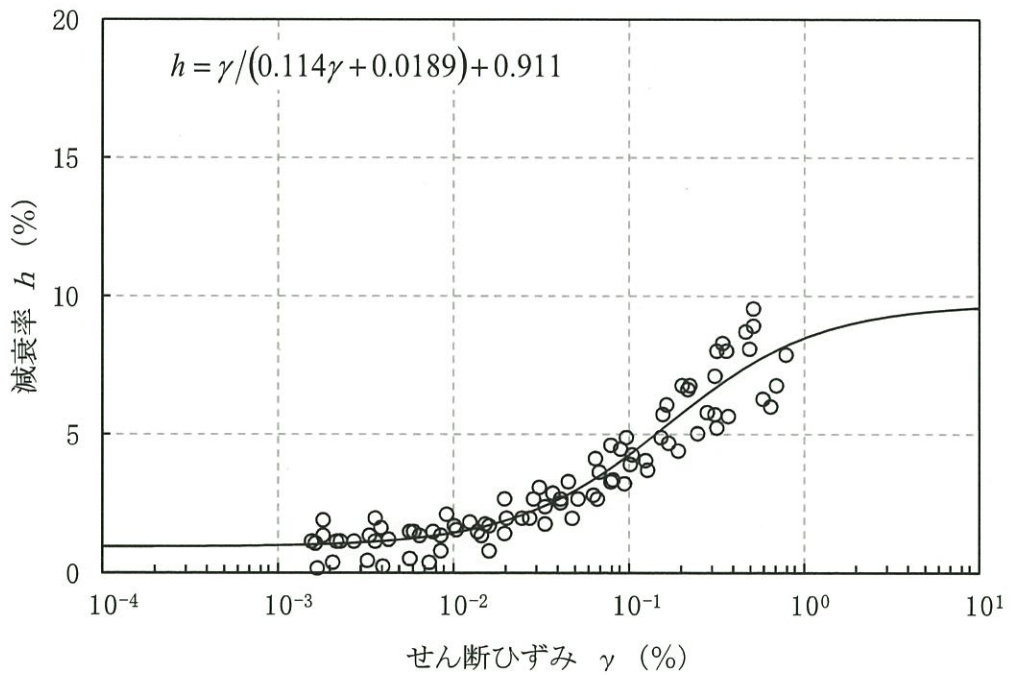


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(14) 変形特性のひずみ依存性 (礫岩)

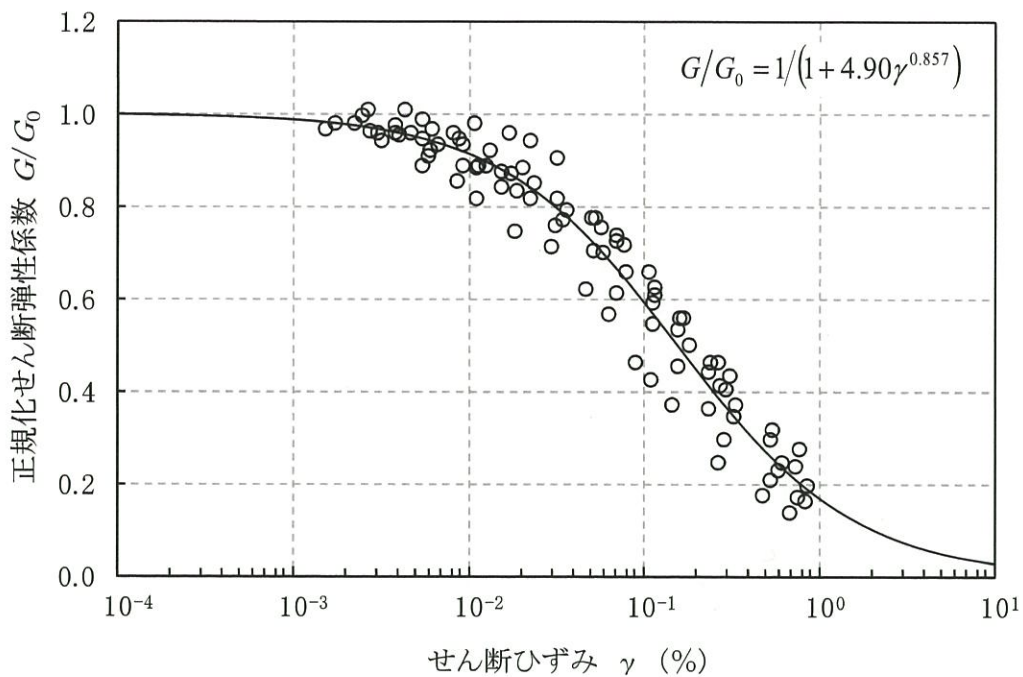


(a) 動の変形特性

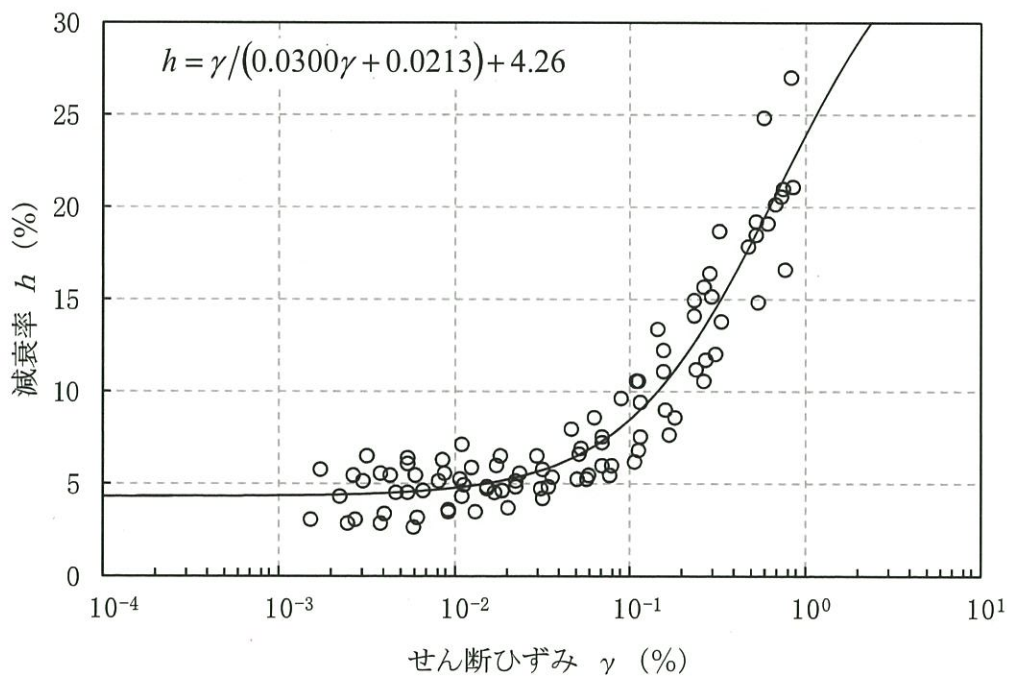


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(15) 変形特性のひずみ依存性 (風化岩)

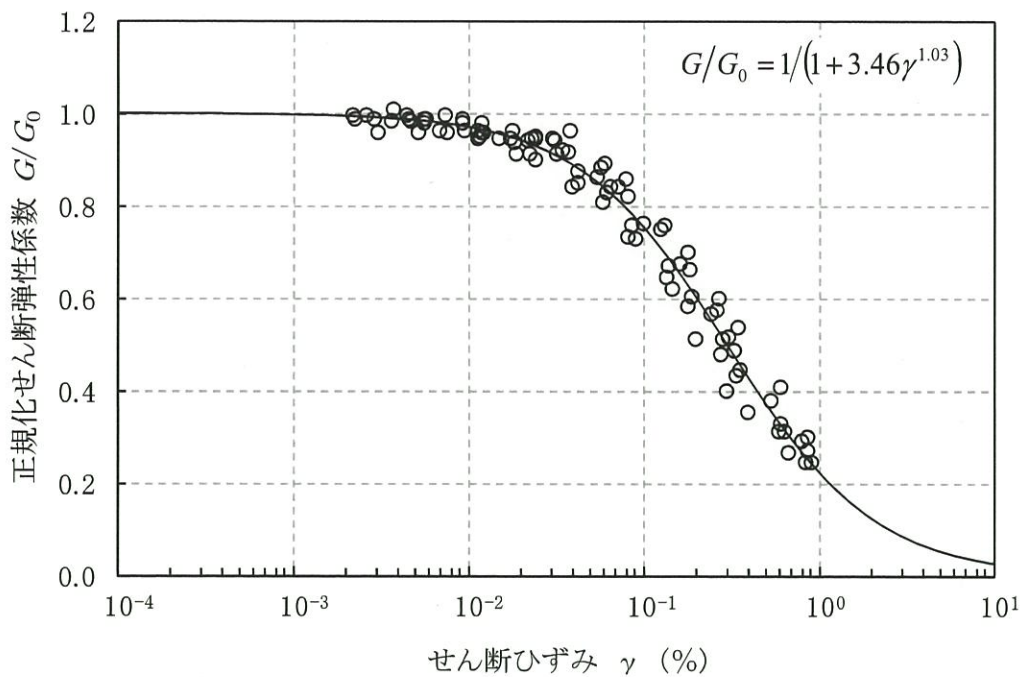


(a) 動的変形特性

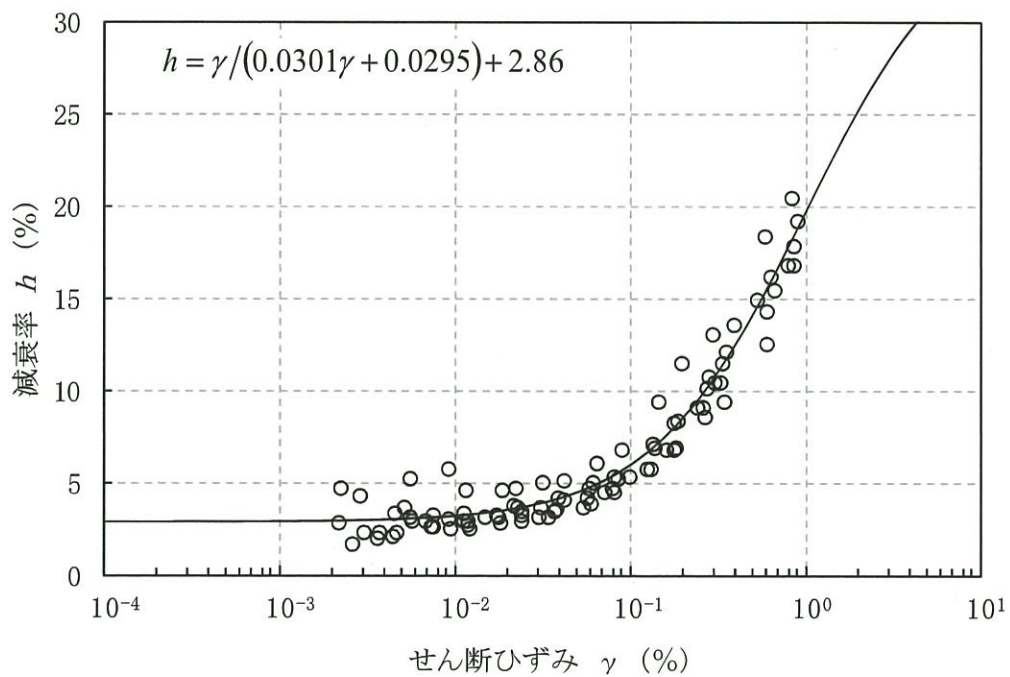


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(16) 変形特性のひずみ依存性 (f - 1 断層)

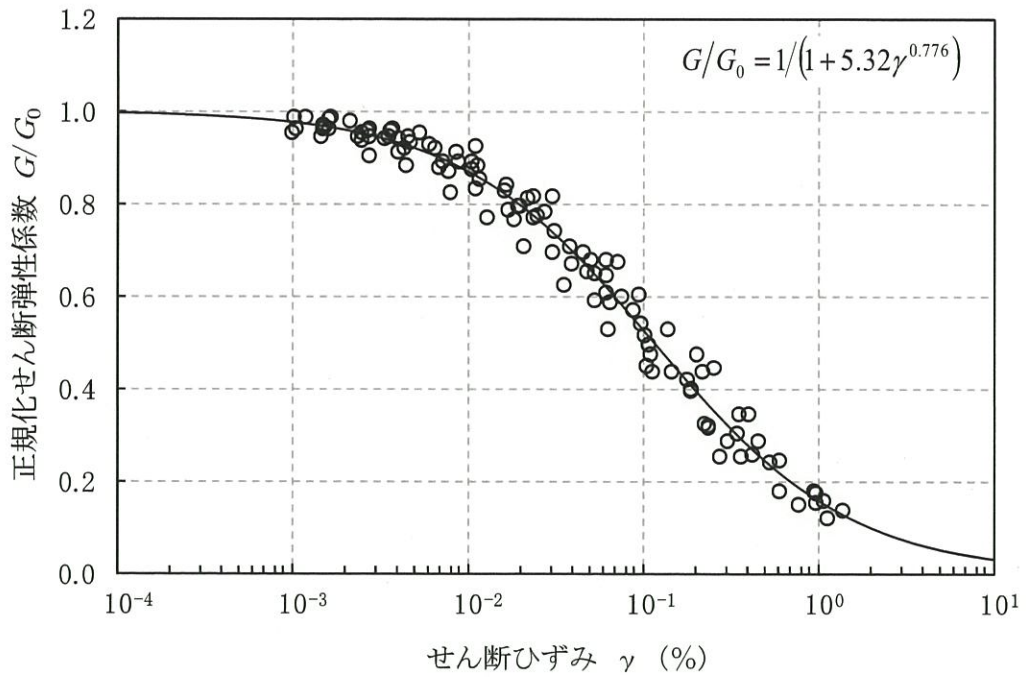


(a) 動の変形特性

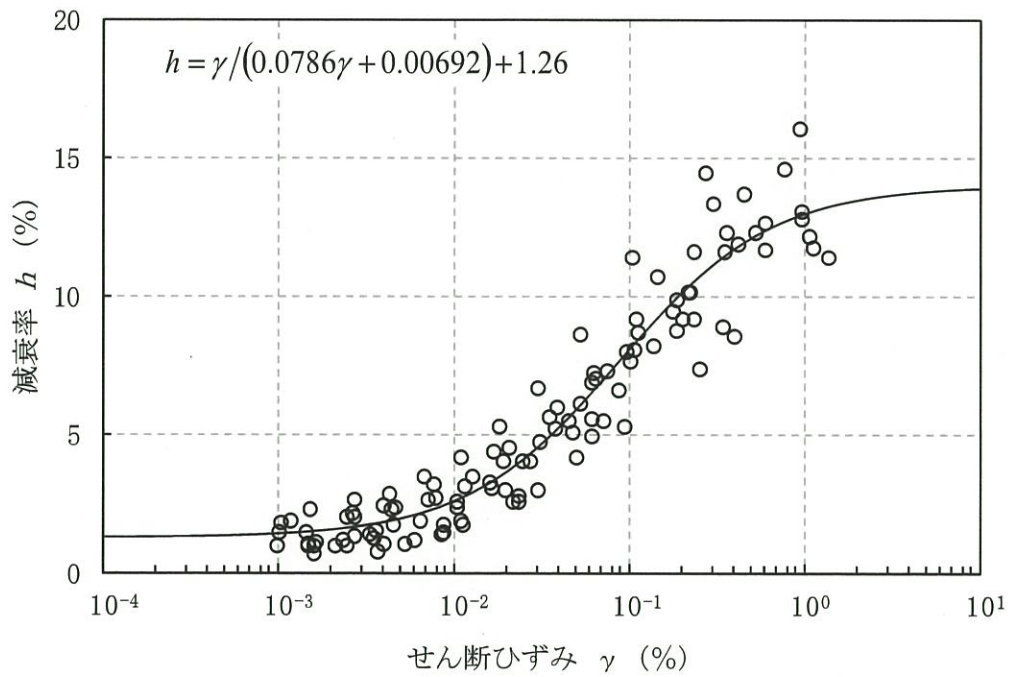


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(17) 変形特性のひずみ依存性 (f - 2 断層)

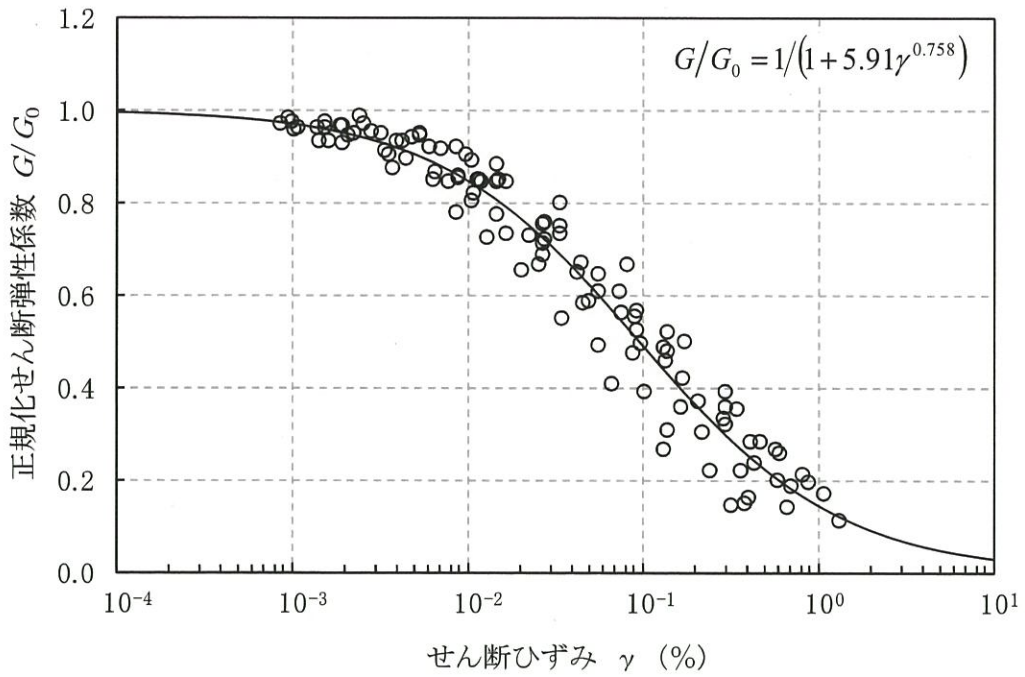


(a) 動の変形特性

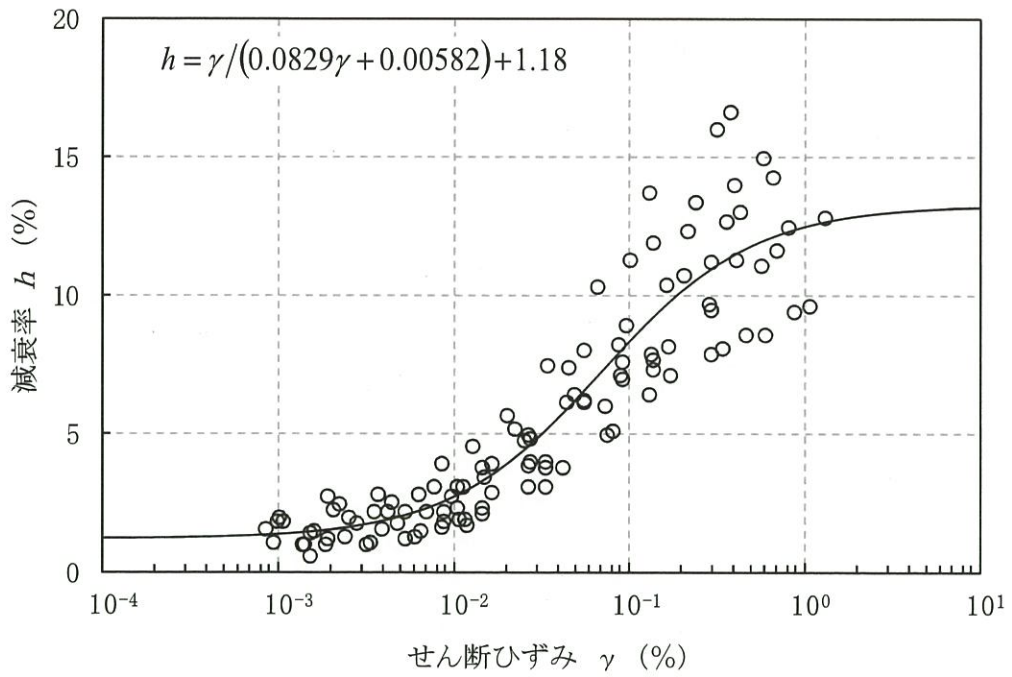


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(18) 変形特性のひずみ依存性 (P P 1)

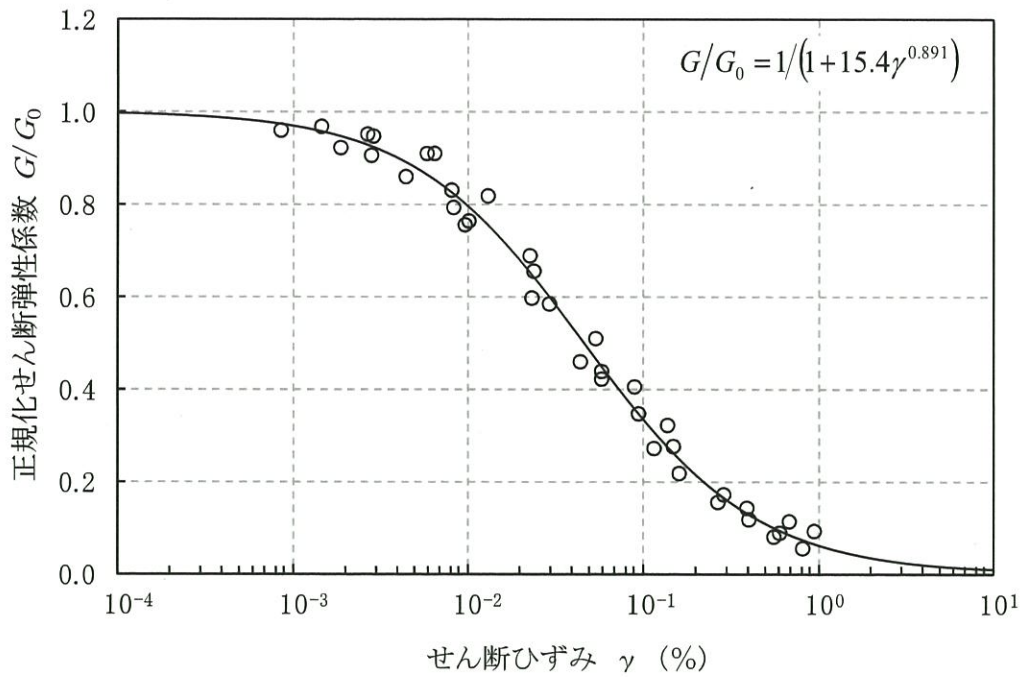


(a) 動的変形特性

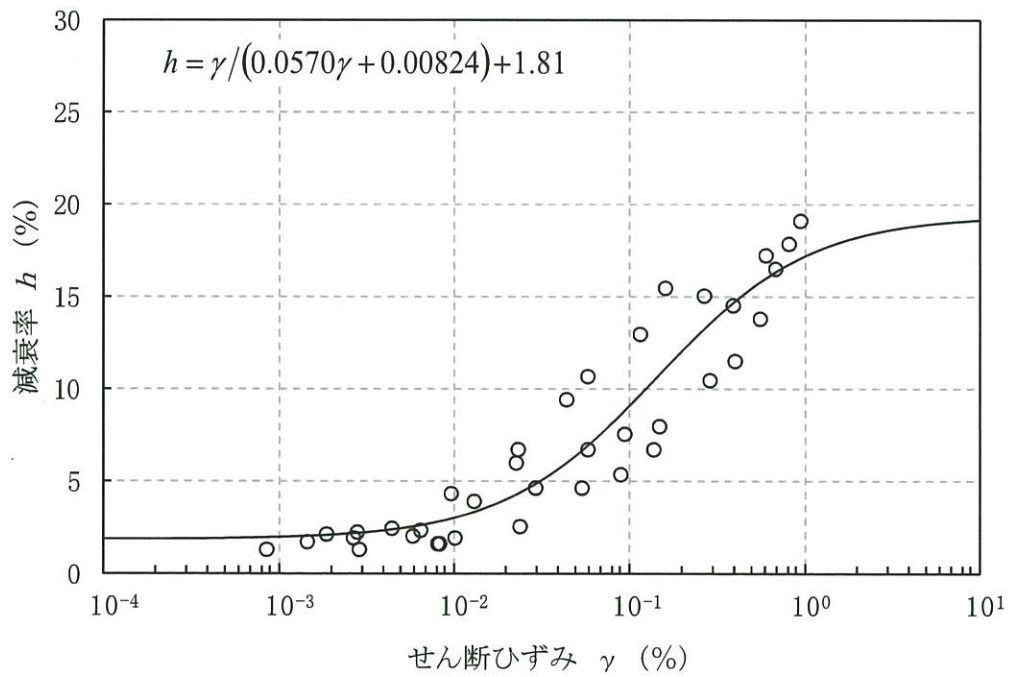


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(19) 変形特性のひずみ依存性 (P P 2)

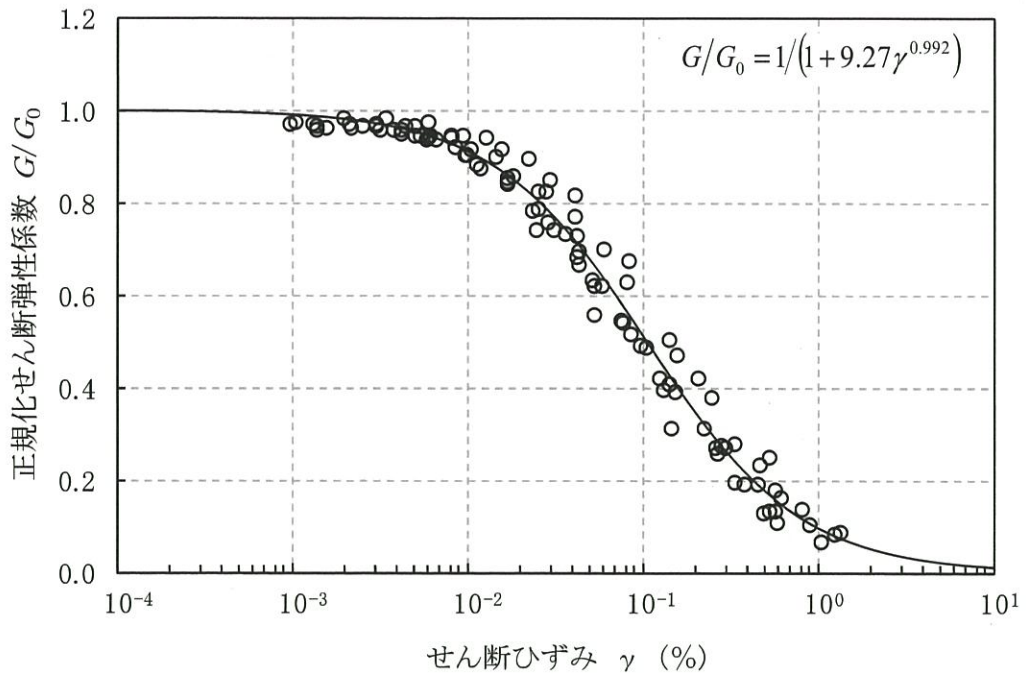


(a) 動の変形特性

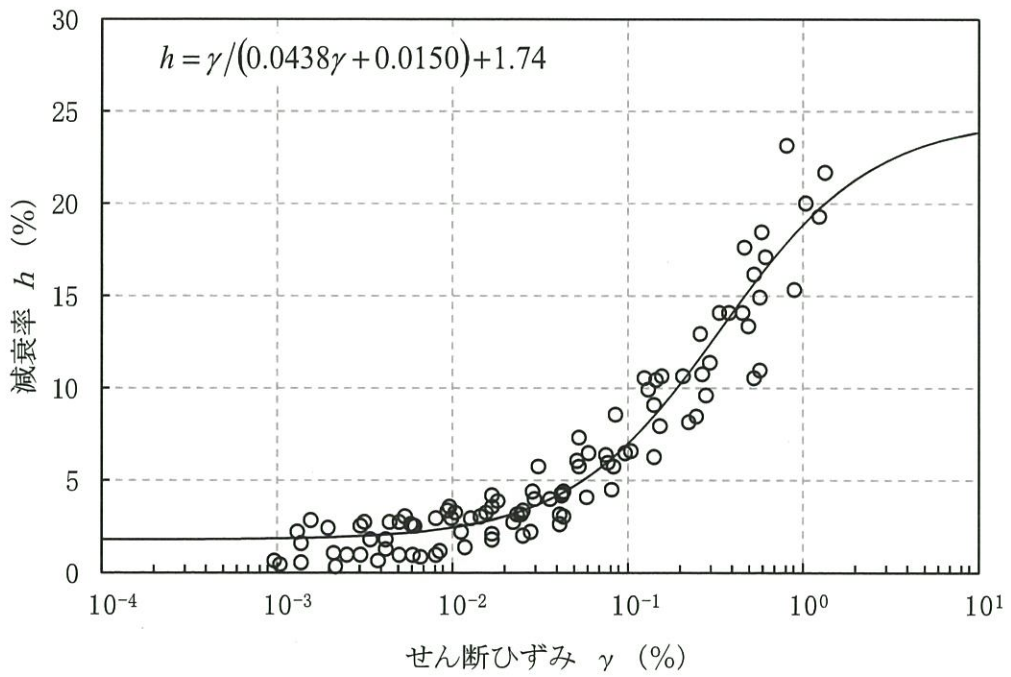


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(20) 変形特性のひずみ依存性 (PH)

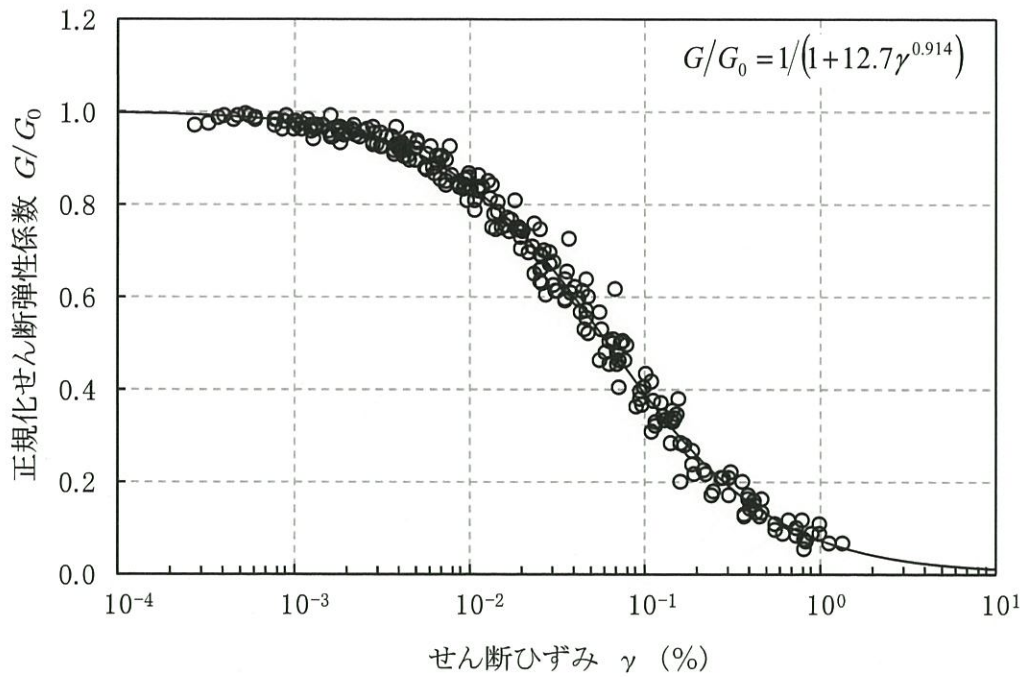


(a) 動の変形特性

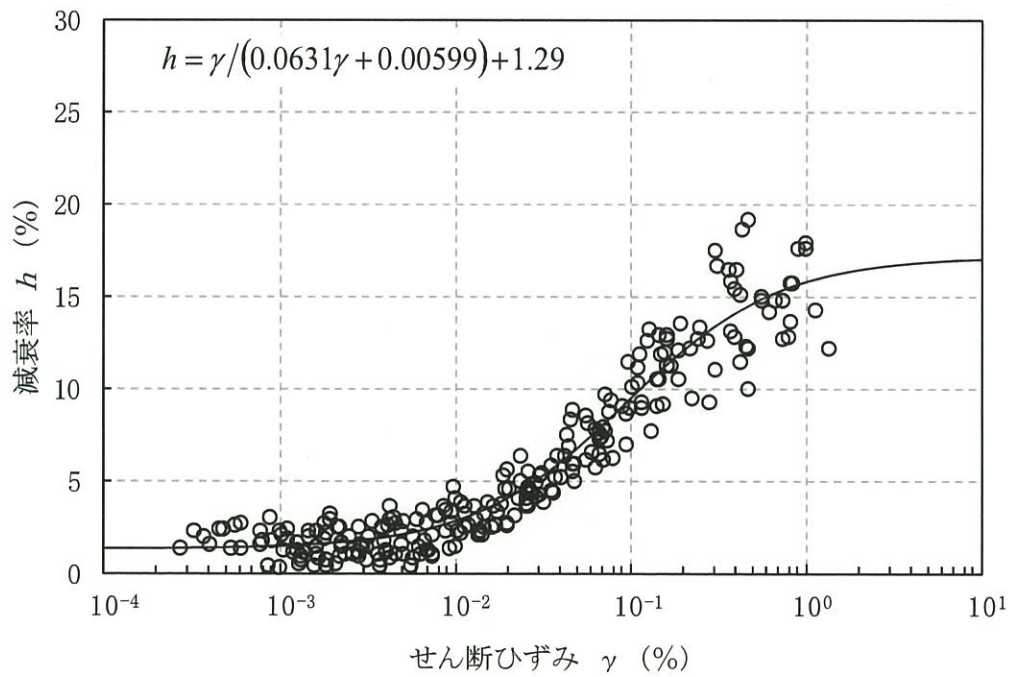


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(2) 変形特性のひずみ依存性 (造成盛土)

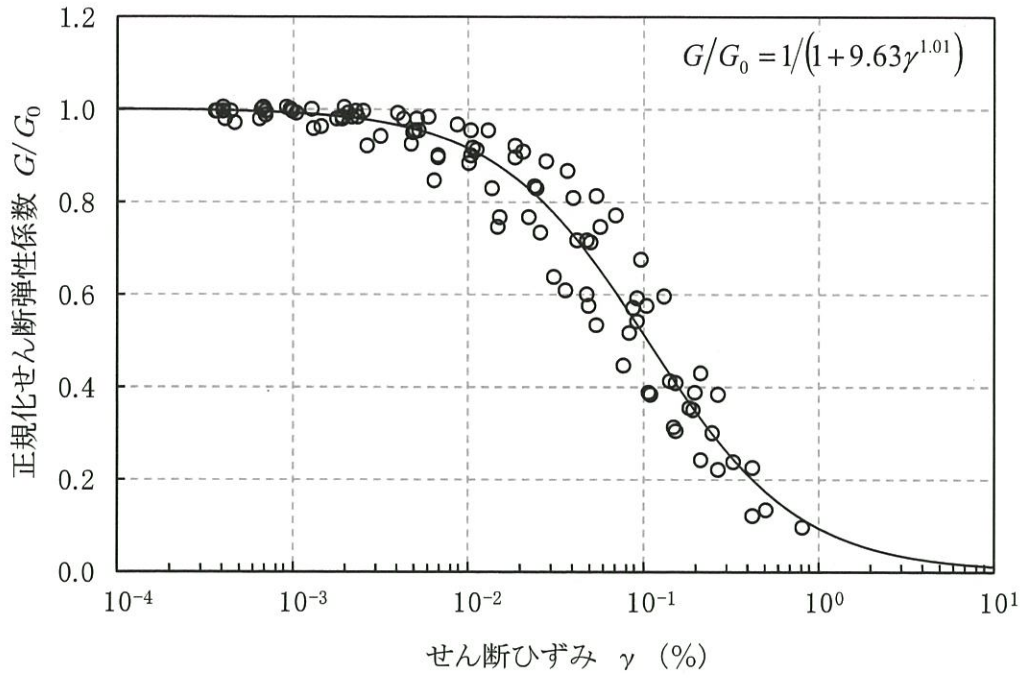


(a) 動的変形特性

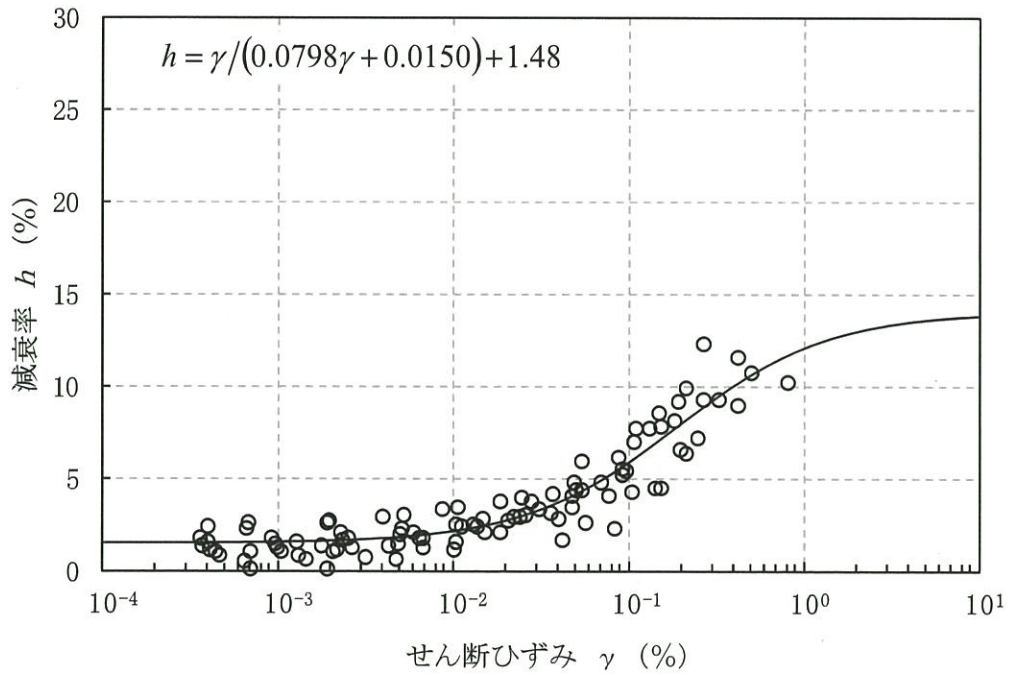


(b) 減衰特性

第 3.5-13 図(2) 変形特性のひずみ依存性 (埋戻し土)

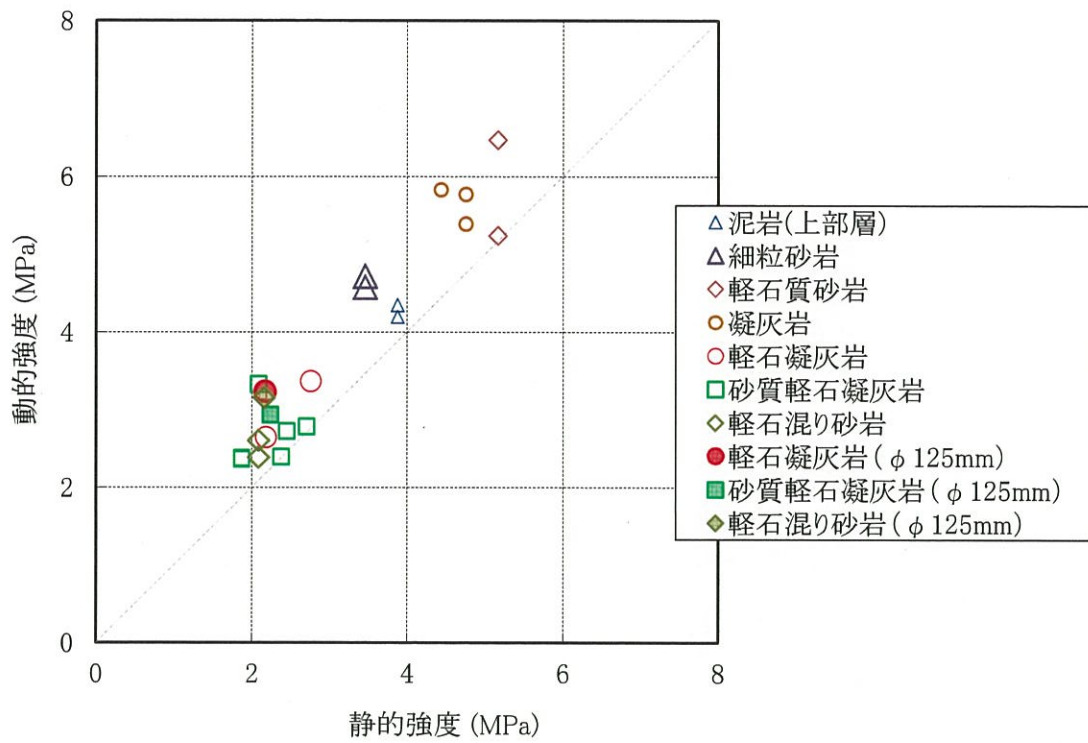


(a) 動的変形特性

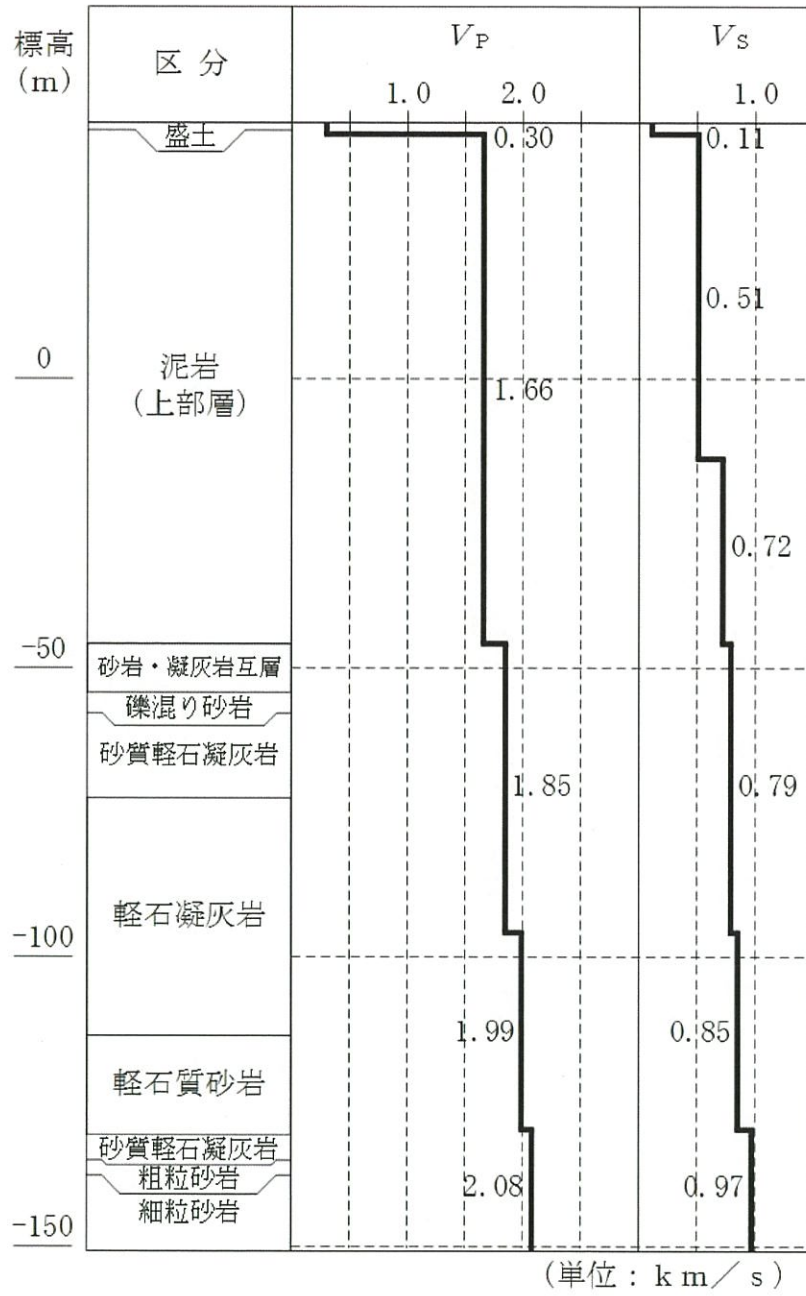


(b) 減衰特性

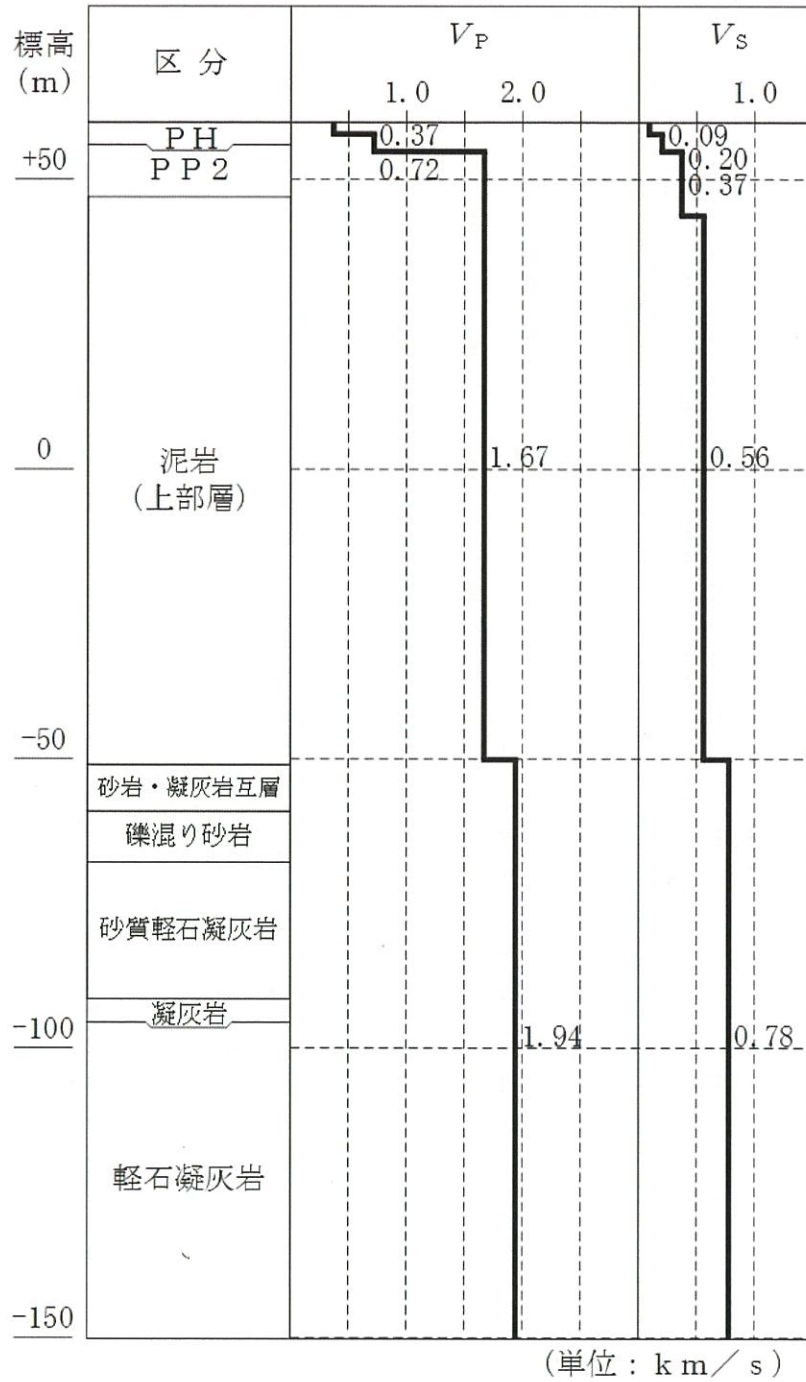
第 3.5-13 図(23) 変形特性のひずみ依存性 (流動化処理土 (A))



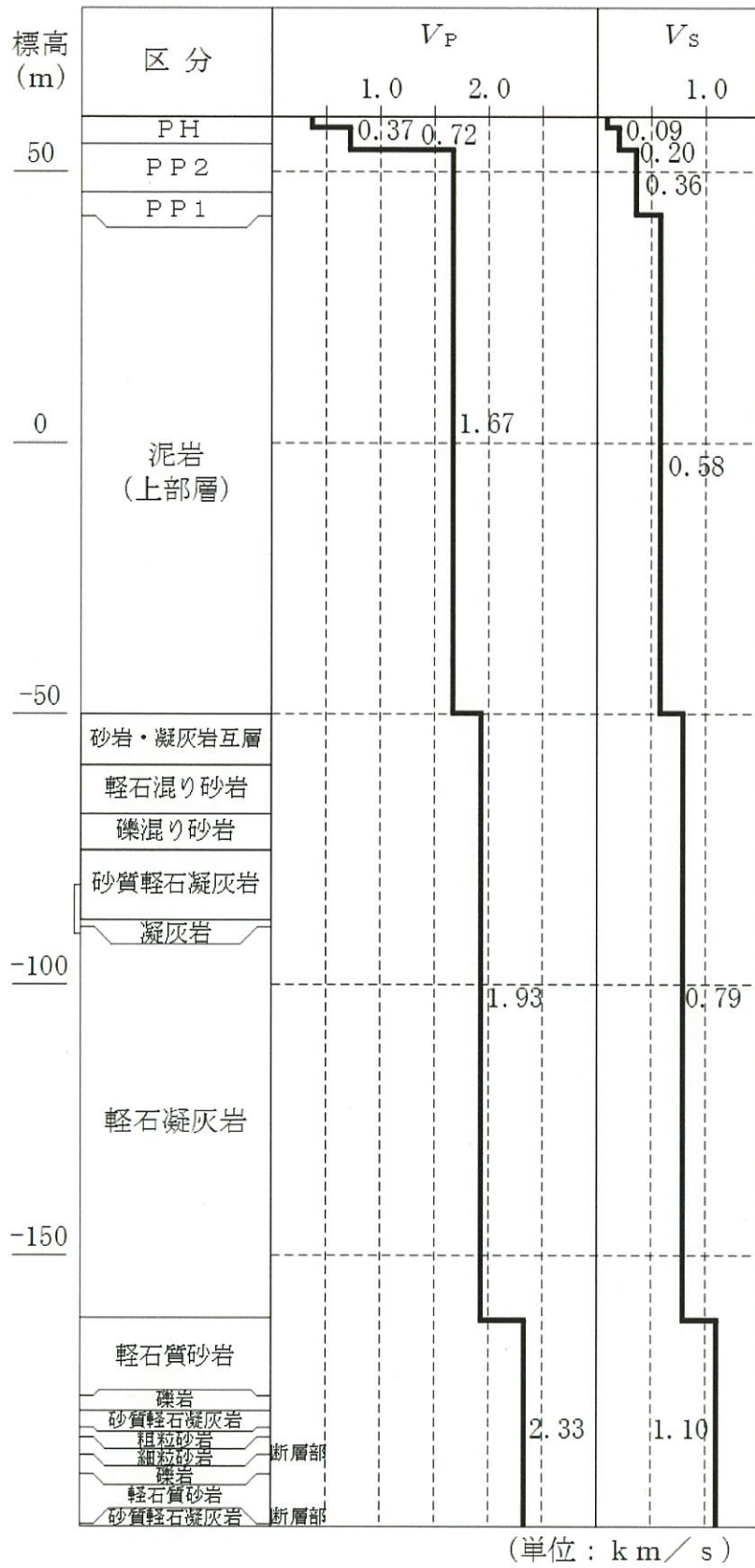
第 3.5-14 図 繰返し三軸試験による動的強度と静的強度の比較



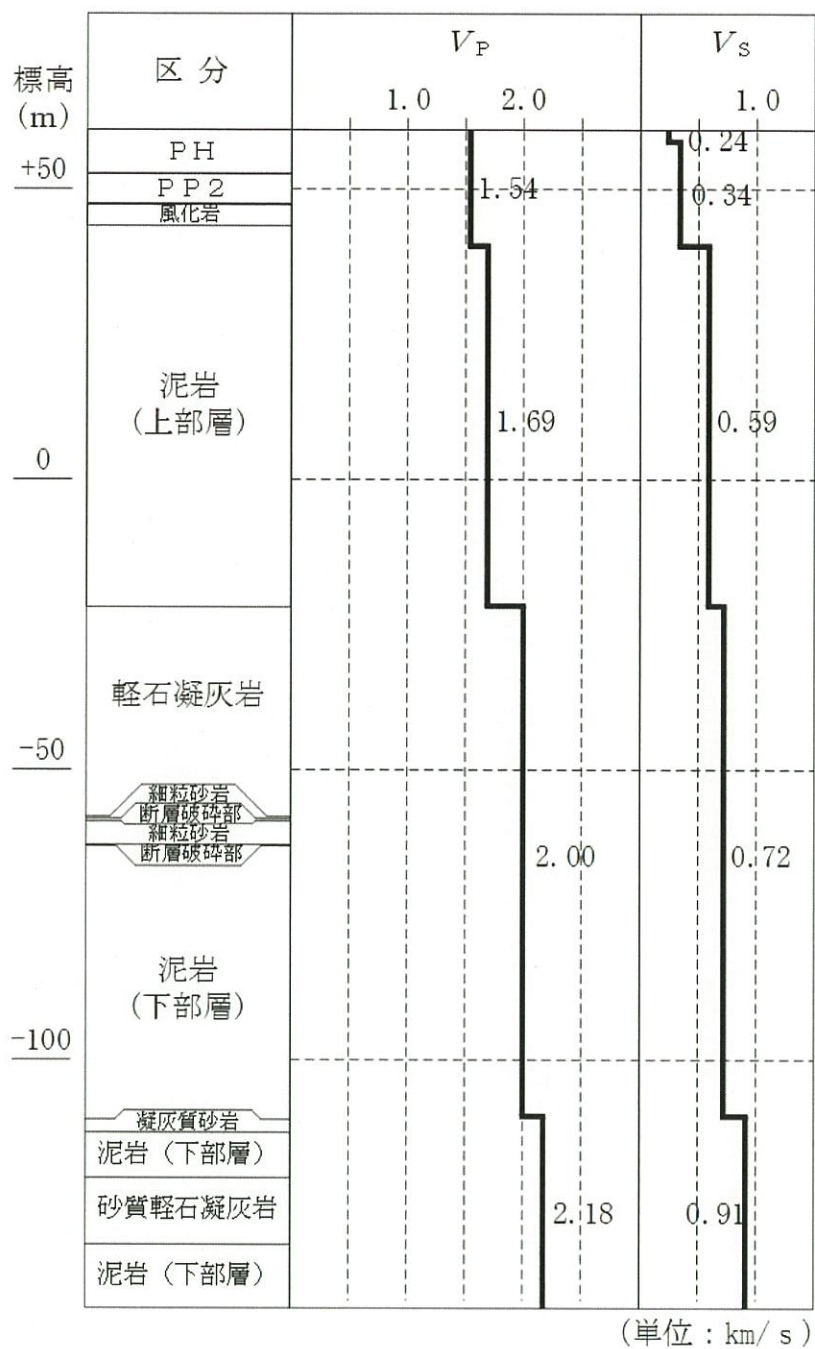
第 3.5-15 図(1) P S 検層結果 (J - T 孔)



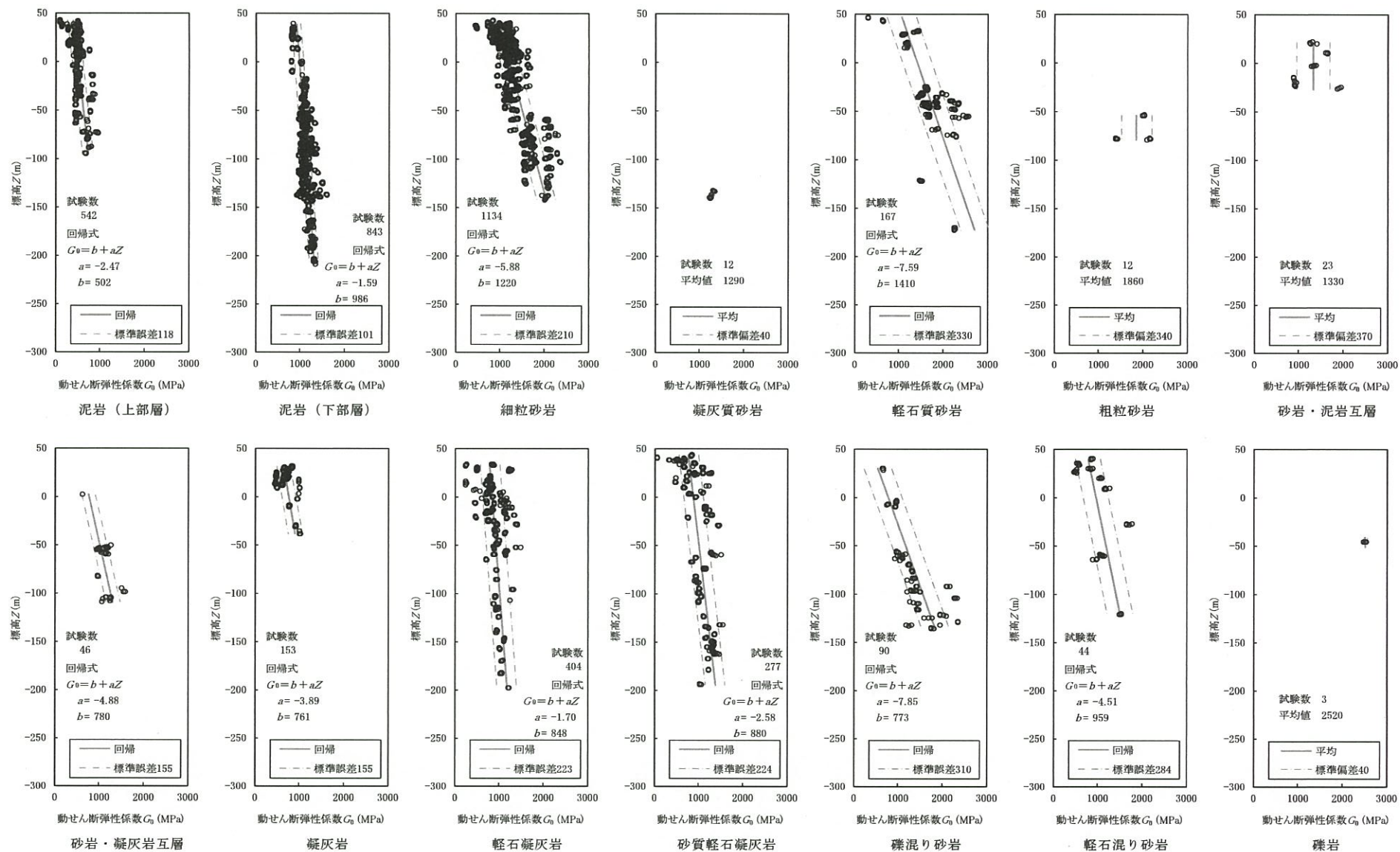
第 3.5-15 図(2) P S 検層結果 (J-5 孔)



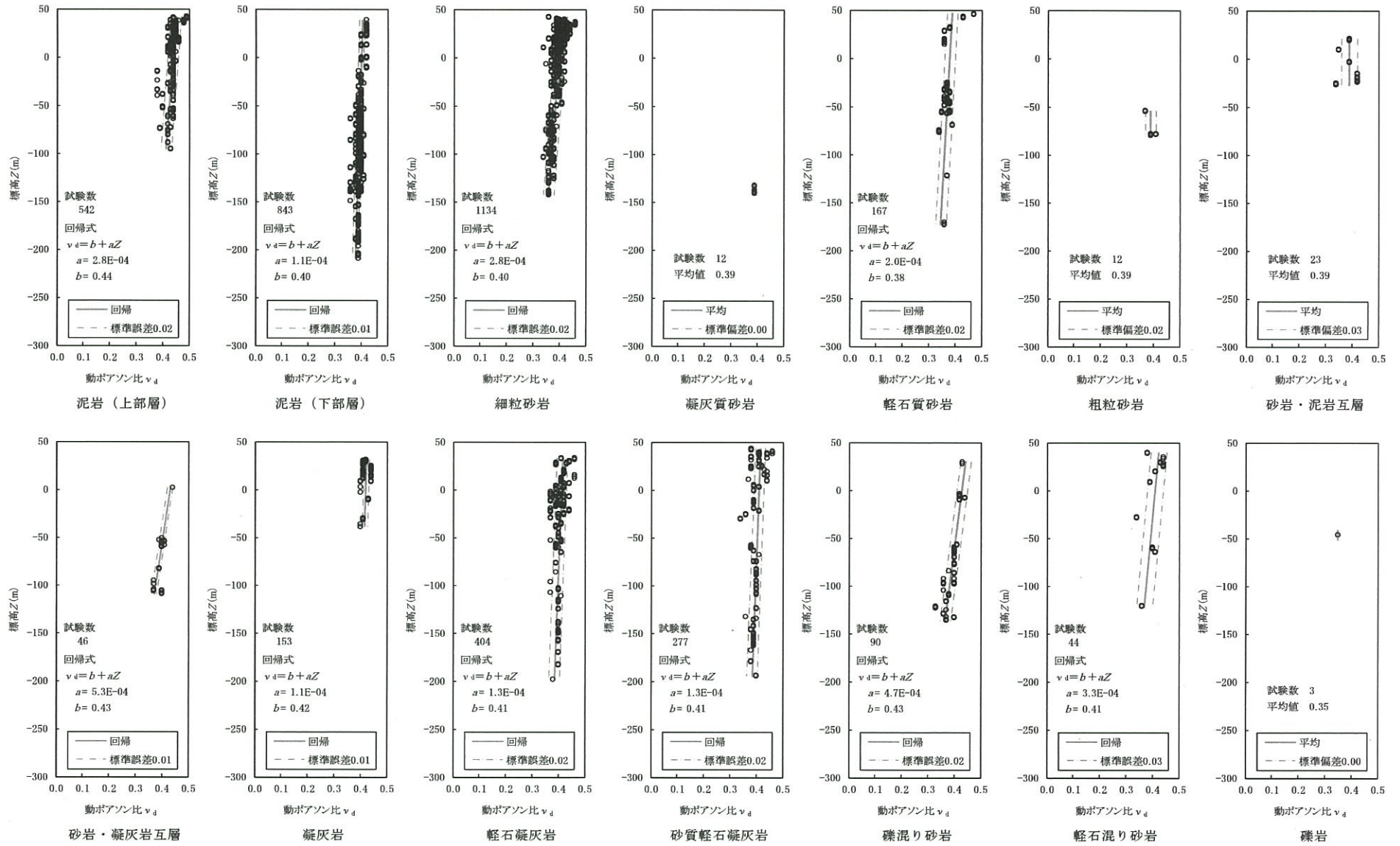
第 3.5-15 図(3) P S 検層結果 (J-T 孔)



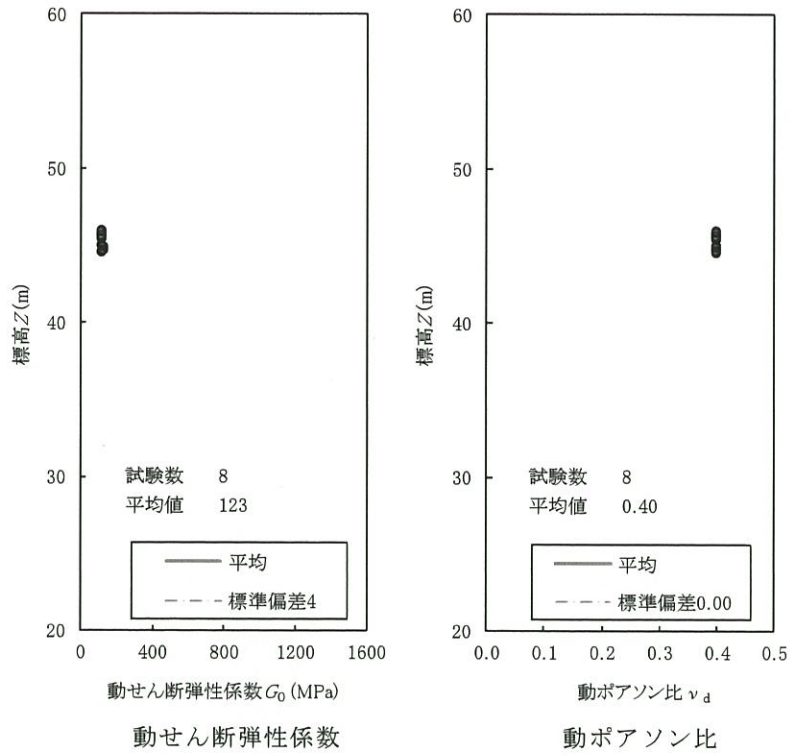
第 3.5-15 図(4) P S 検層結果 (K-T 孔)



第 3.5-16 図(1) 動的変形特性 (動せん断弾性係数と標高の関係)



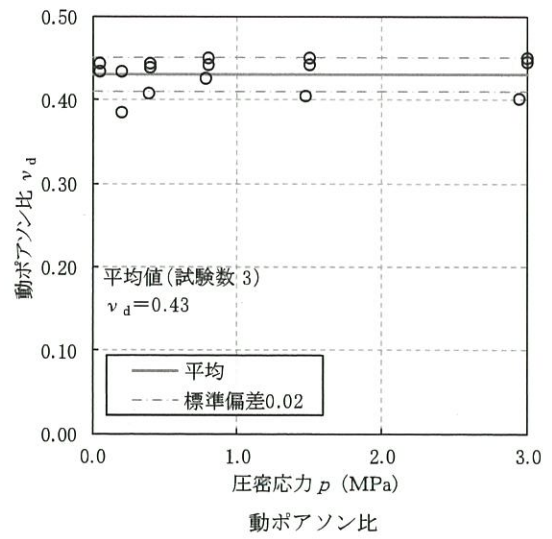
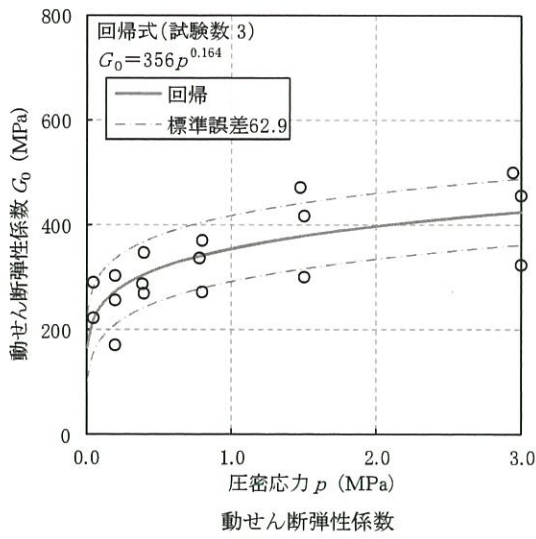
第 3.5-16 図(2) 動的変形特性 (動ポアソン比と標高の関係)



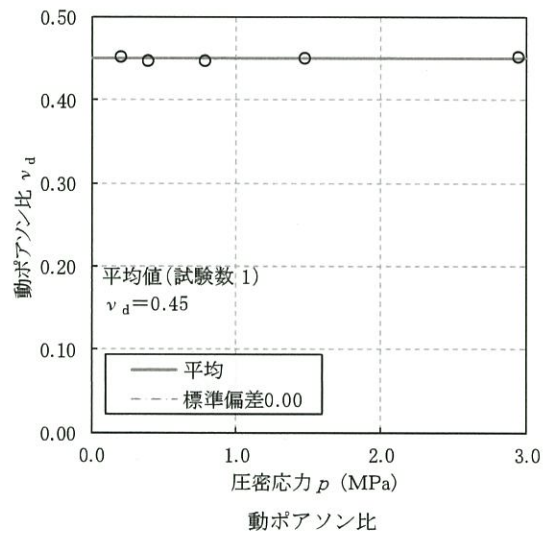
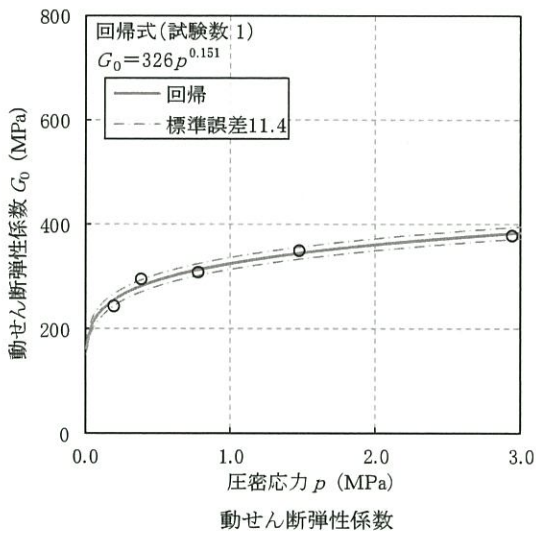
風化岩

第 3.5-16 図(3) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と標高の関係)



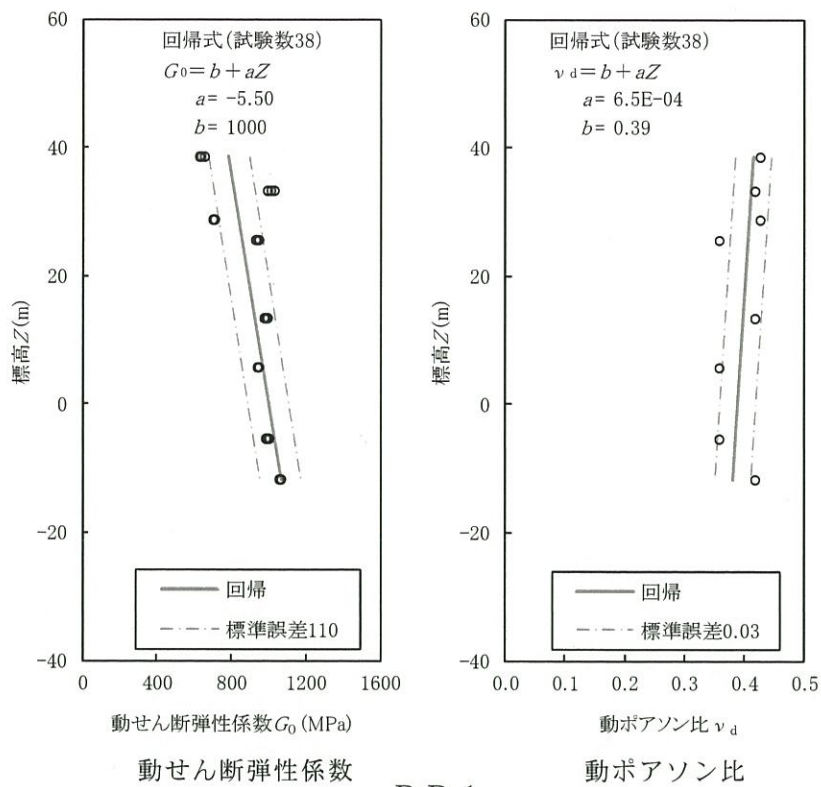
f - 1 断層



f - 2 断層

第 3.5-16 図(4) 動の変形特性

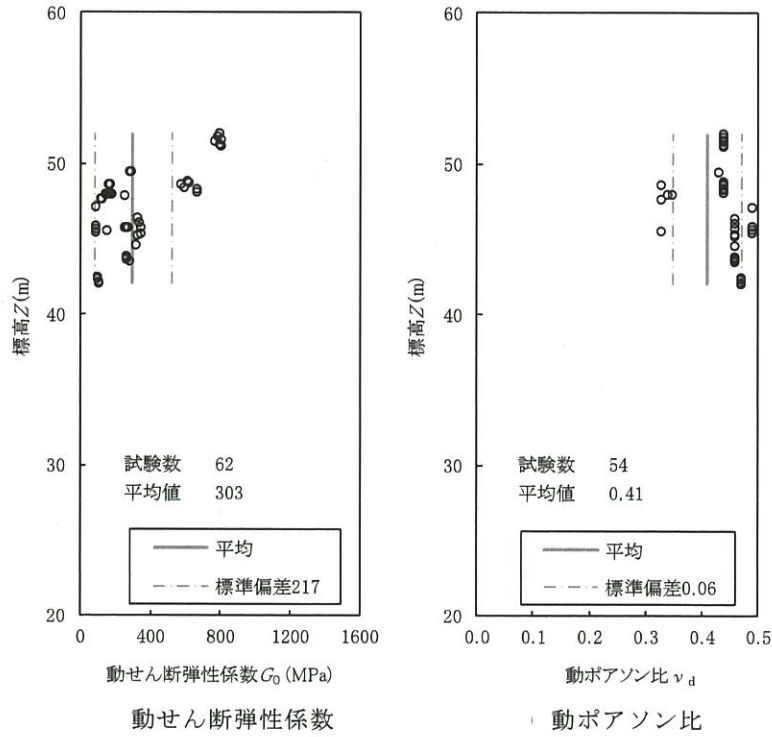
(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と圧密応力の関係)



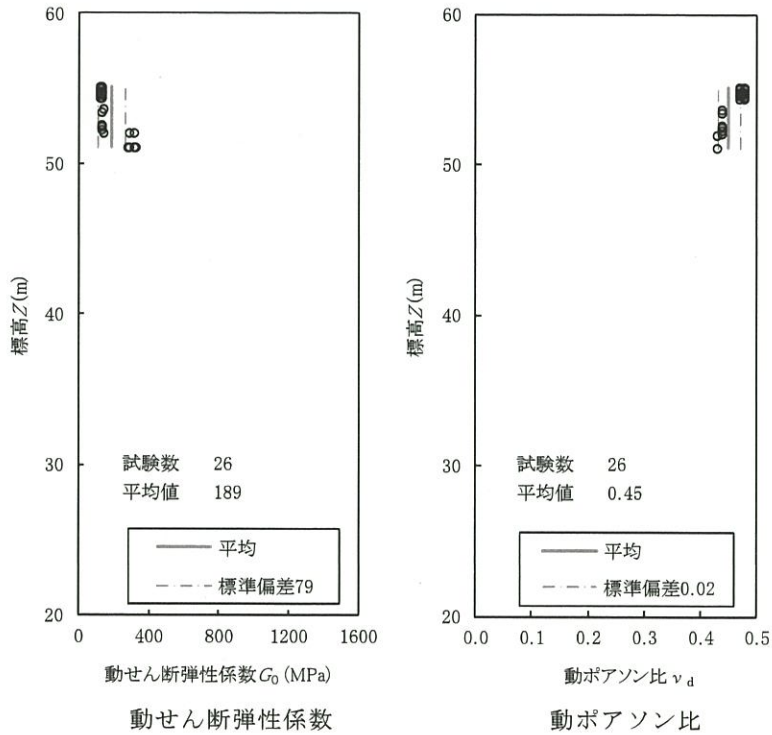
PP1

第 3.5-16 図(5) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と標高の関係)



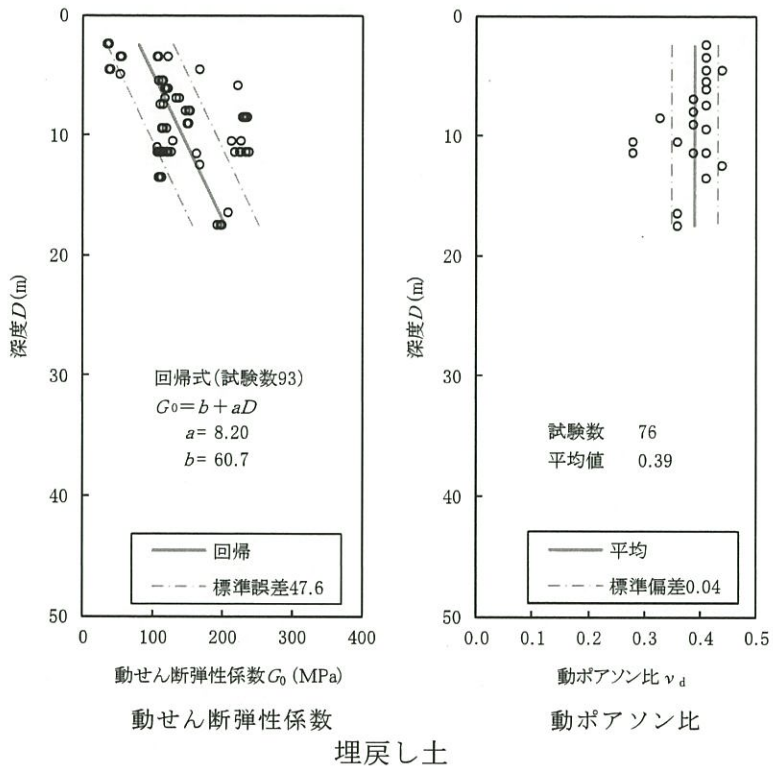
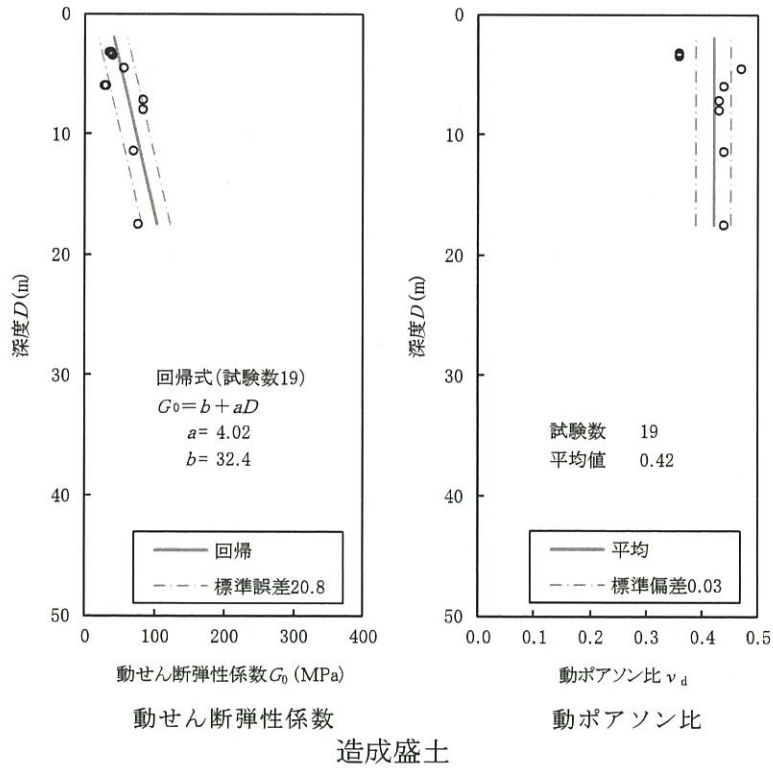
PP2



PH

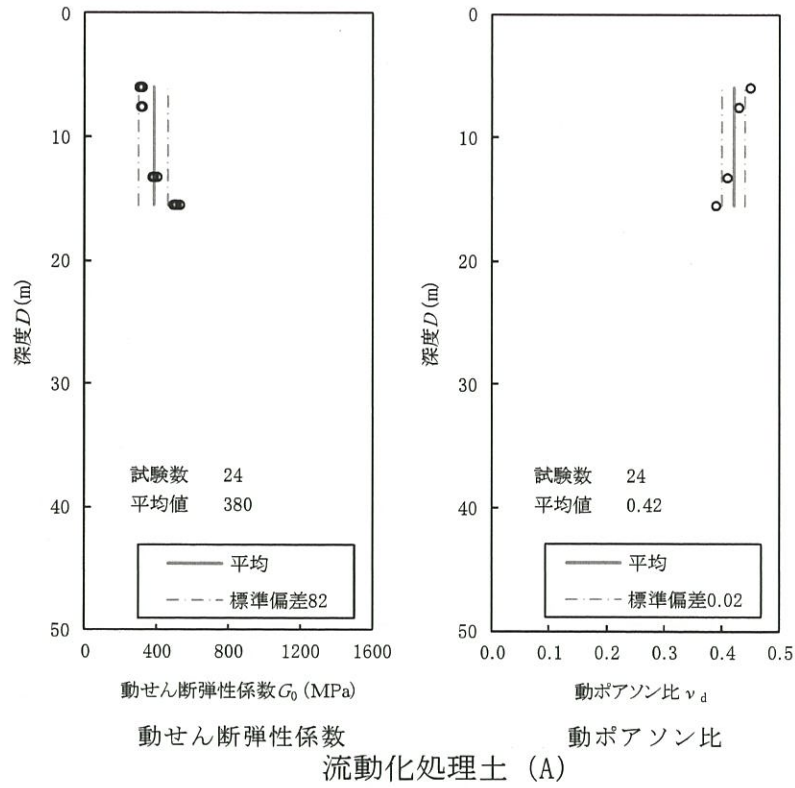
第 3.5-16 図(6) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と標高の関係)



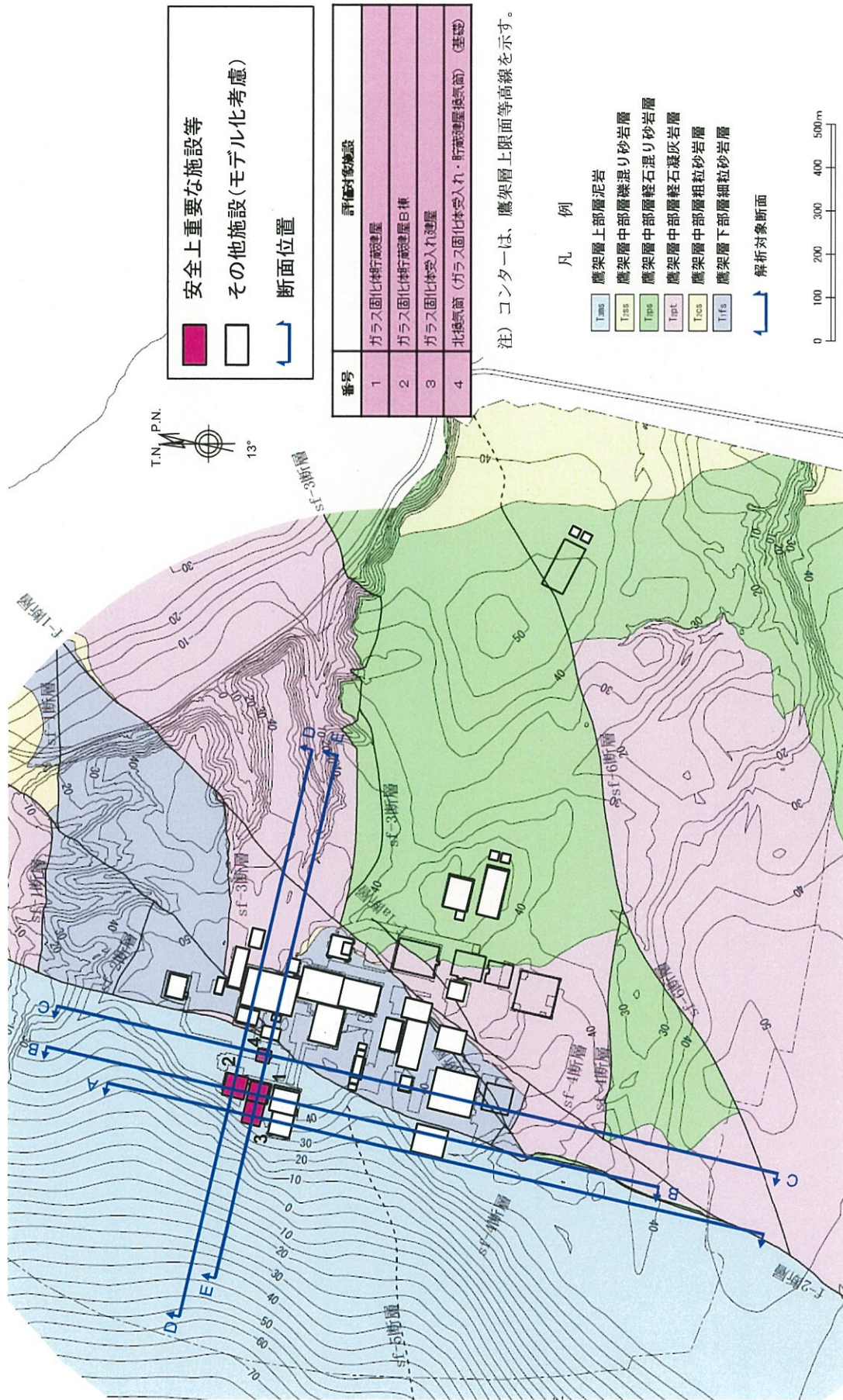
第 3.5-16 図(7) 動的変形特性

(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と地表からの深度の関係)



第 3.5-16 図(8) 動的変形特性

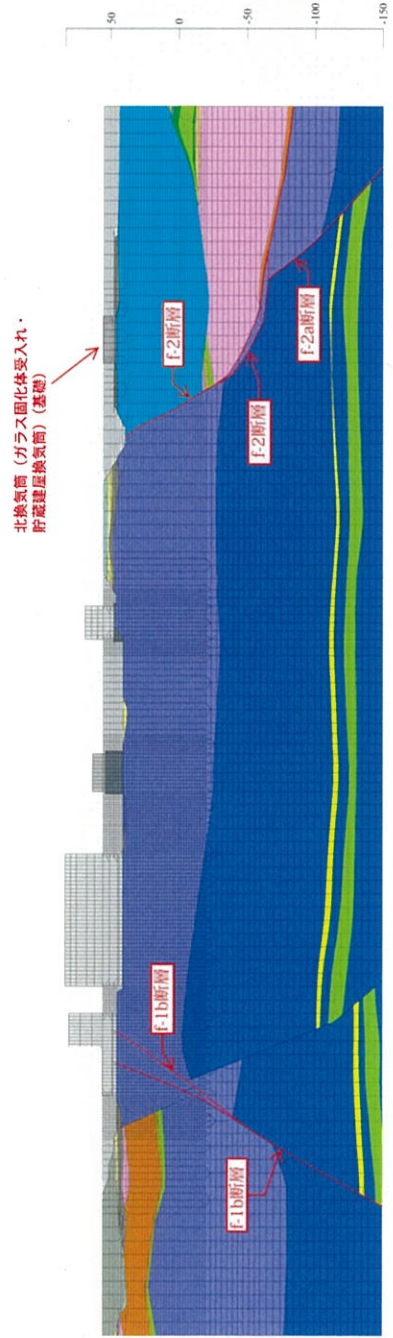
(動せん断弾性係数及び動ポアソン比と地表からの深度の関係)



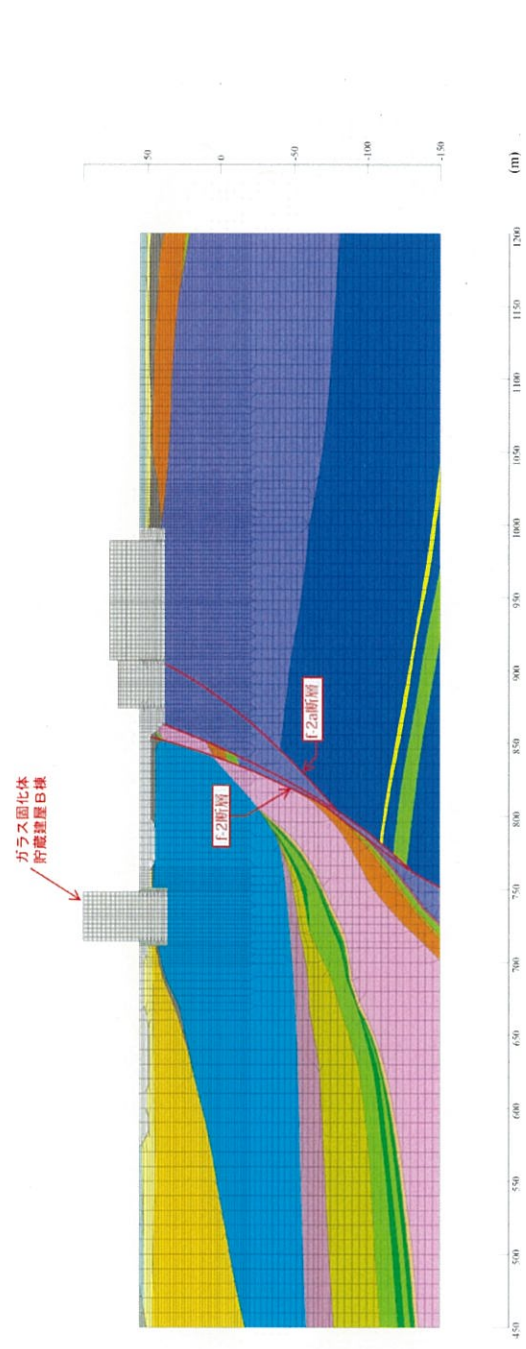
第3.6-1図 安全上重要な施設等の配置図及び解析対象断面位置図

* 凡例

fl	造成礫土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	新第三系新統
Tms	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfe	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tpps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Tif	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
	MMR



第 3.6-2 図(3) 解析用要素分割図(C-C断面)



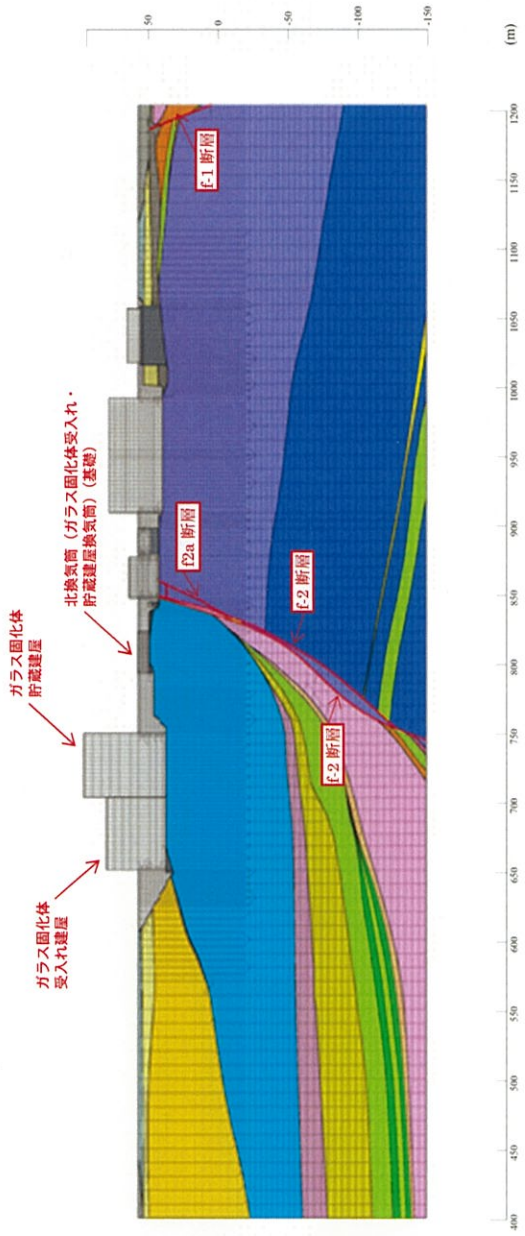
第 3.6-2 図(4) 解析用要素分割図(D-D断面)

※ 解析用土盤分類に基づく表示

※

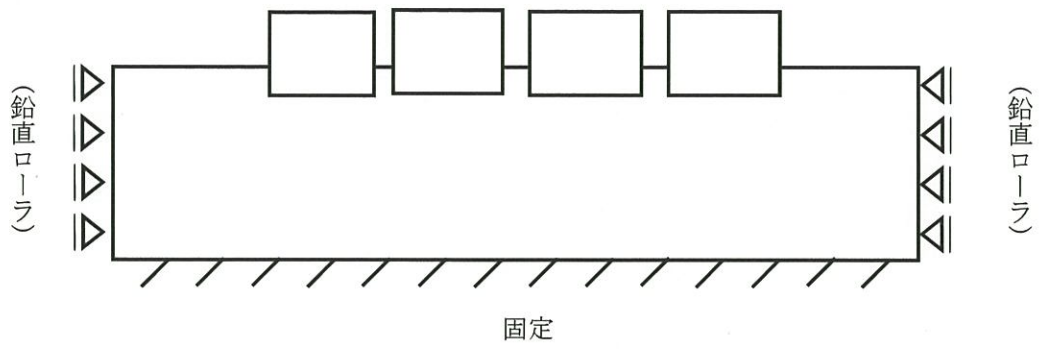
凡例

fl	流砂層土
bk	埋戻し土
PH	第四系中部更新統～完新統
PP2	第四系下部～中部更新統
PP1	第三系新統
Tms	泥岩(上部層)
Tms	泥岩(下部層)
Tfs	細粒砂岩
Tts	凝灰質砂岩
Tps	軽石質砂岩
Tcs	粗粒砂岩
Talsm	砂岩・泥岩互層
Talst	砂岩・凝灰岩互層
Ttf	凝灰岩
Tpt	軽石凝灰岩
Tspt	砂質軽石凝灰岩
Tss	礫混り砂岩
Tps	軽石混り砂岩
Tcg	礫岩
T(w)	風化岩
	流動化処理土
	MMR

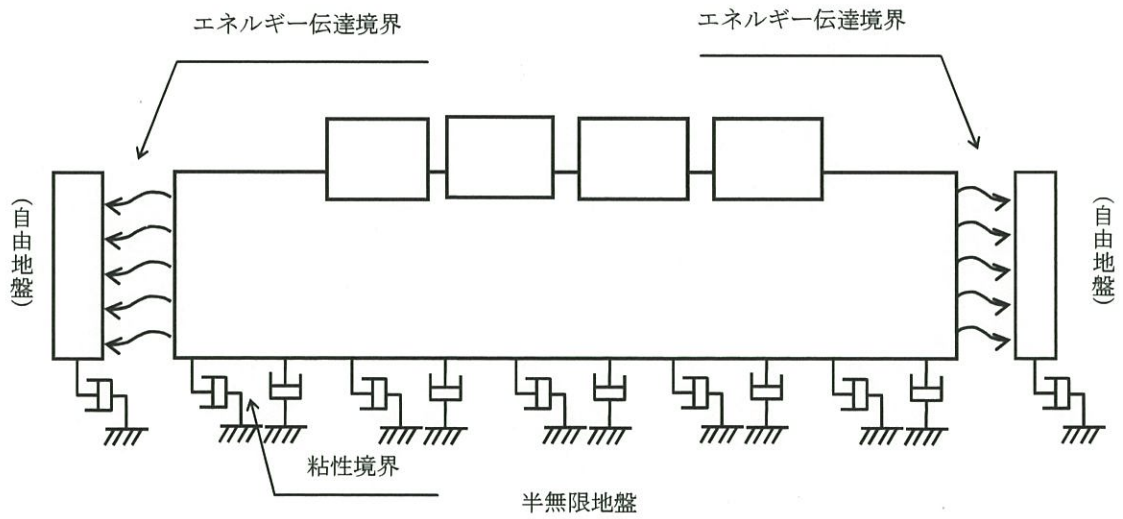


第 3.6-2 図(5) 解析用要素分割図 (E-E 断面)

※ 解析用土盤分類に基づく表示

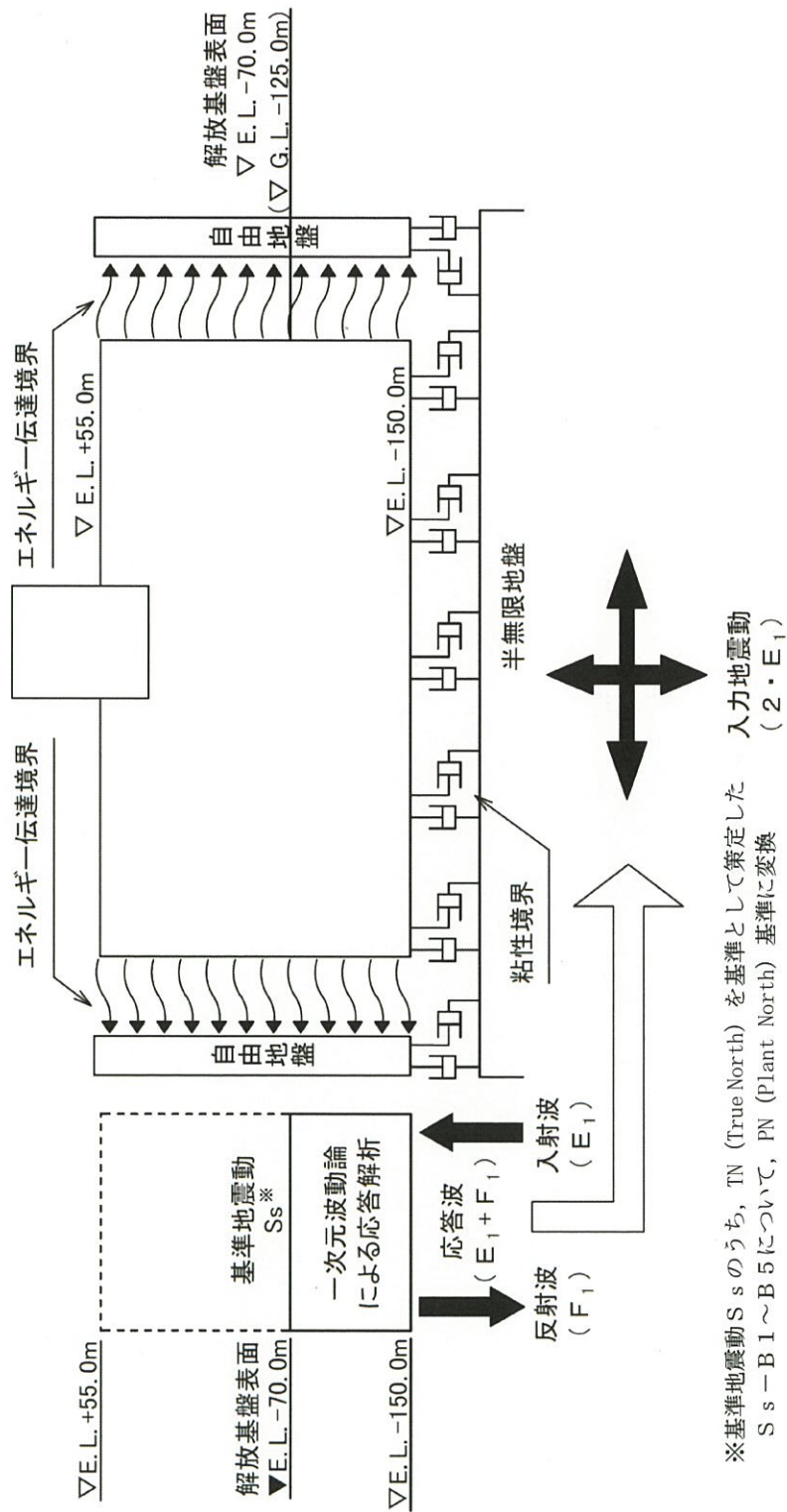


常時解析



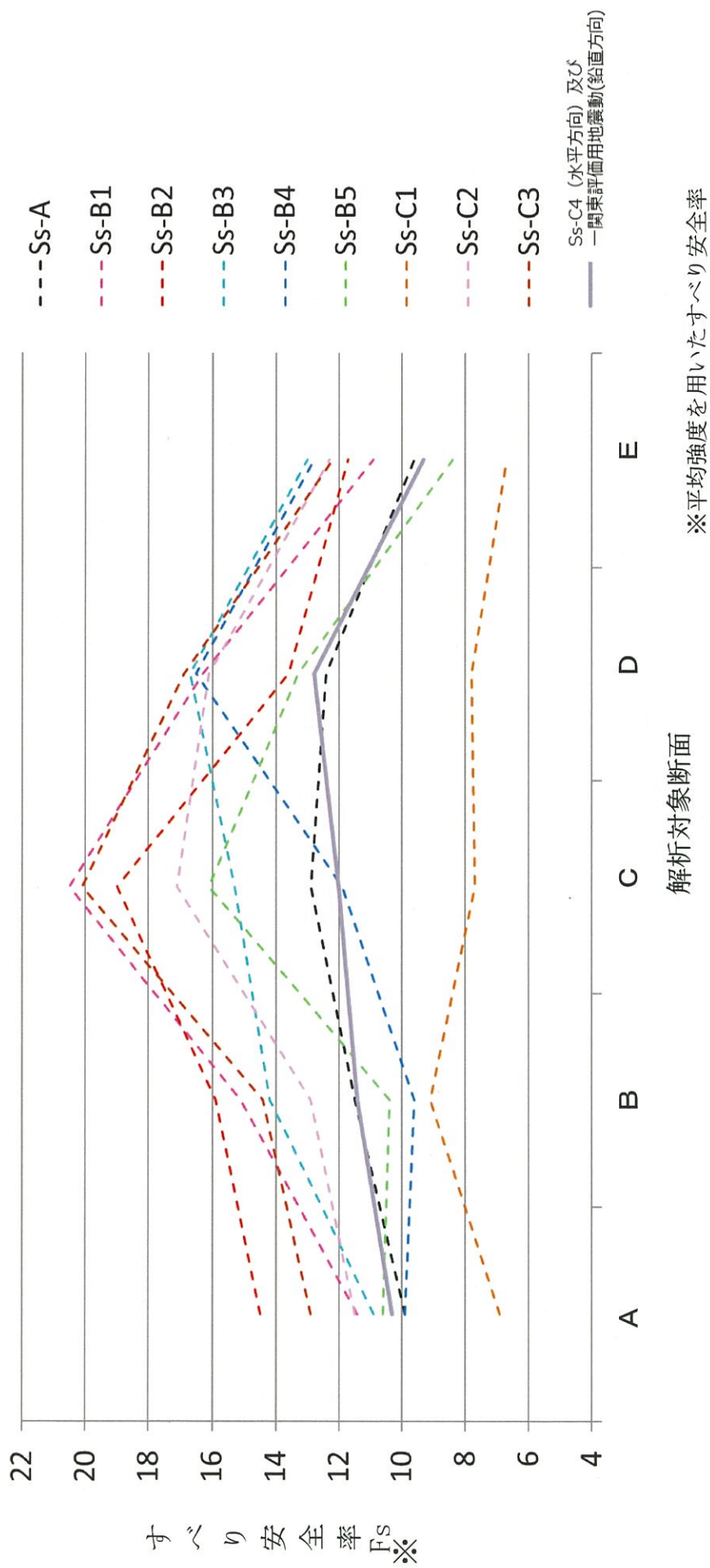
地震時解析

第 3.6-3 図 解析モデルの境界条件



※基準地震動 S_s のうち, TN (True North) を基準として策定した $S_s - B1 \sim B5$ について, PN (Plant North) 基準に変換

第 3.6-4 図 入力地震動の考え方



第3.6-5図 各断面における入力地震動毎のすべり安全率の比較